

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

420
83

2104,

始



420-83



古松
 大正
 14. 11. 6
 内交

大正
 14. 11. 6
 内交





壹

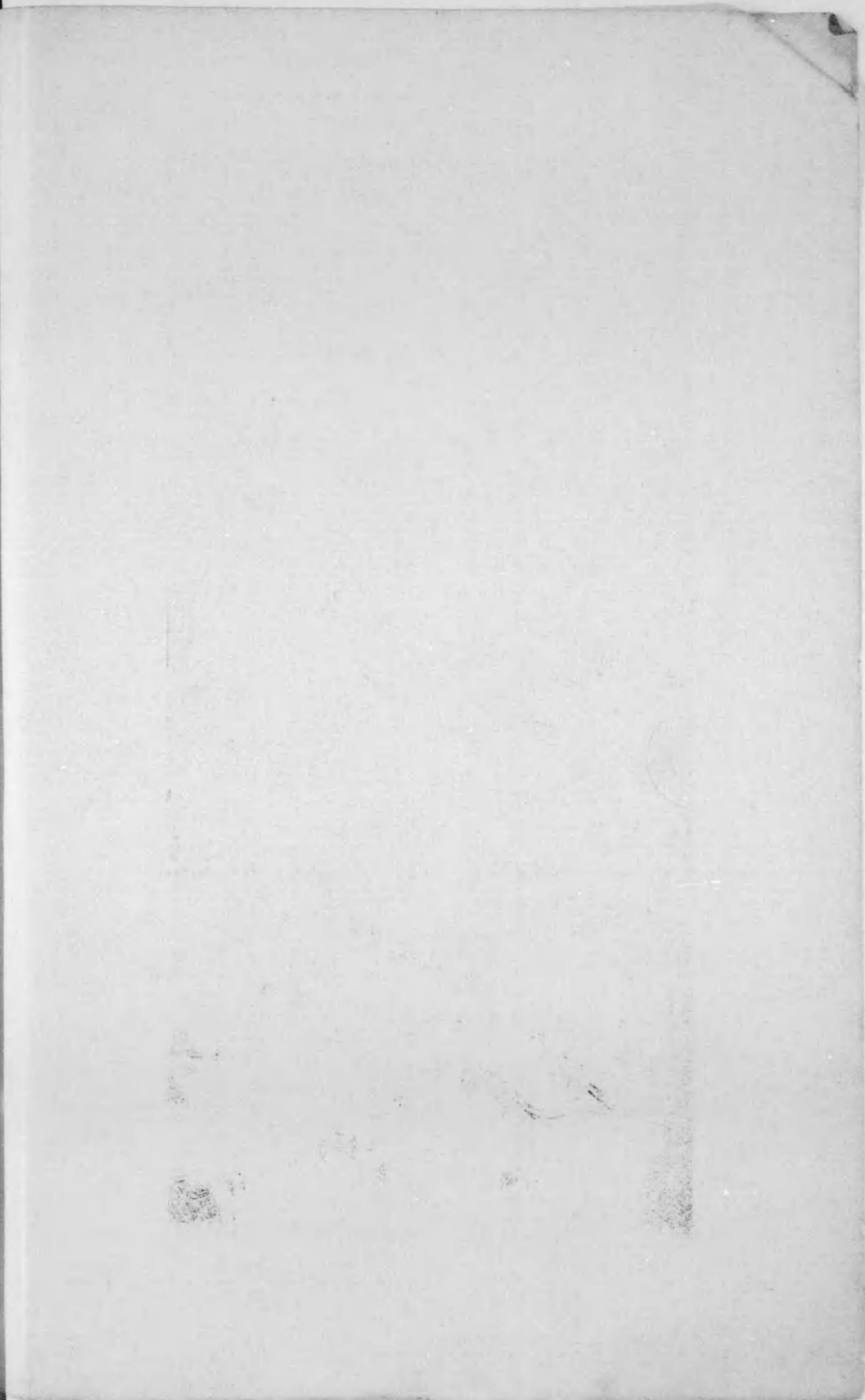
たつや影雲

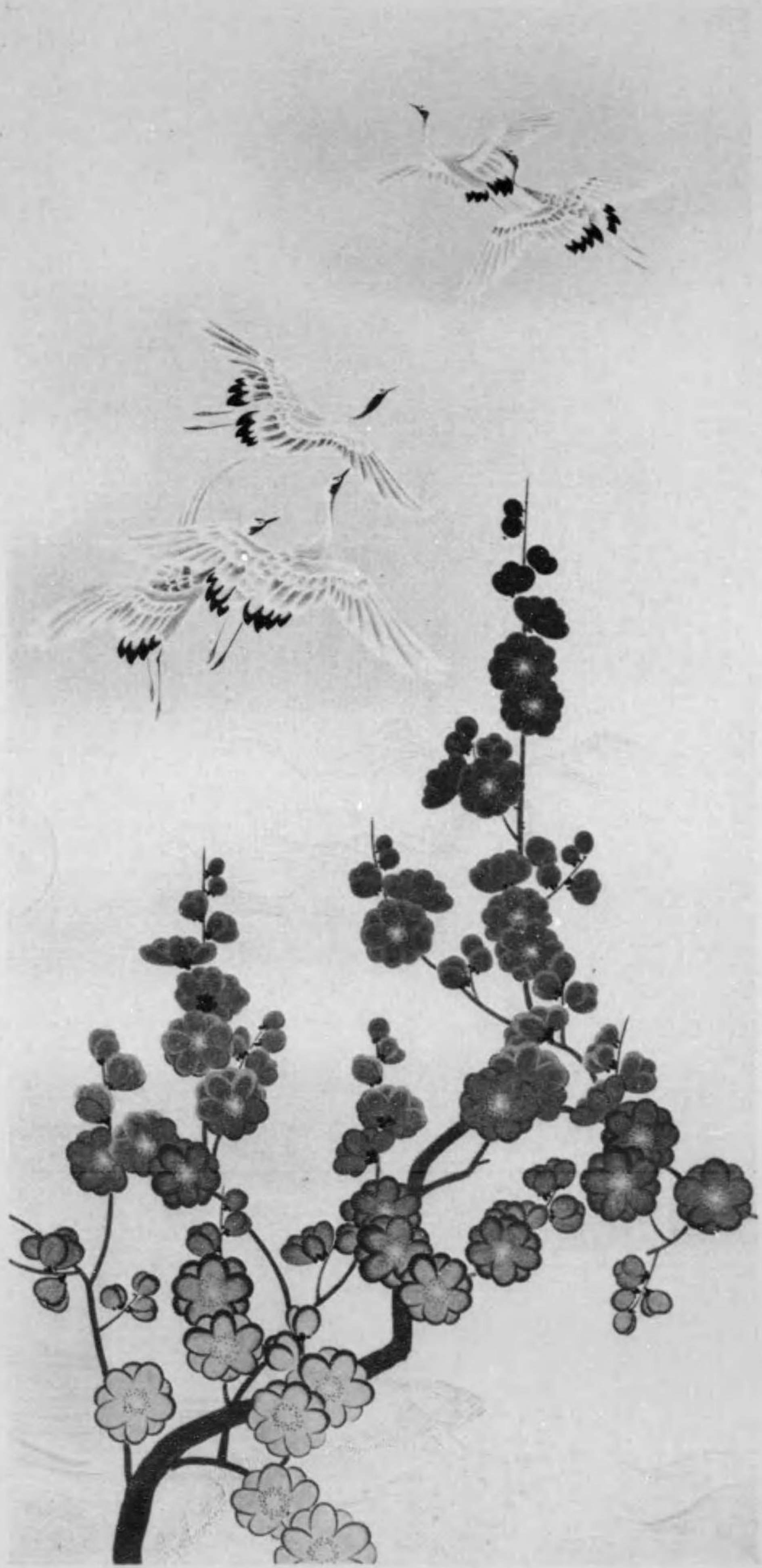




貳

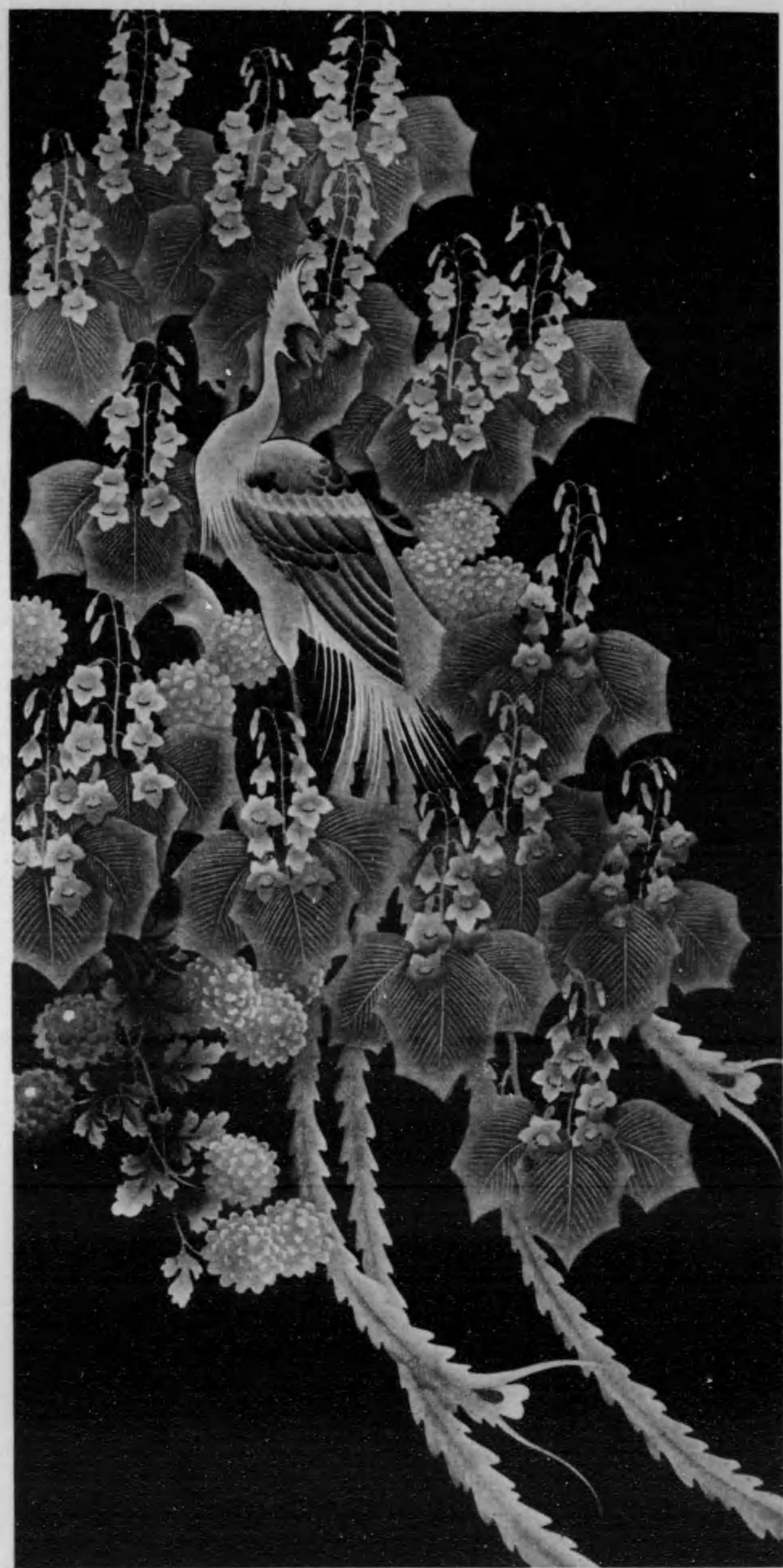
土
上
の
千
載





参

五七
此花



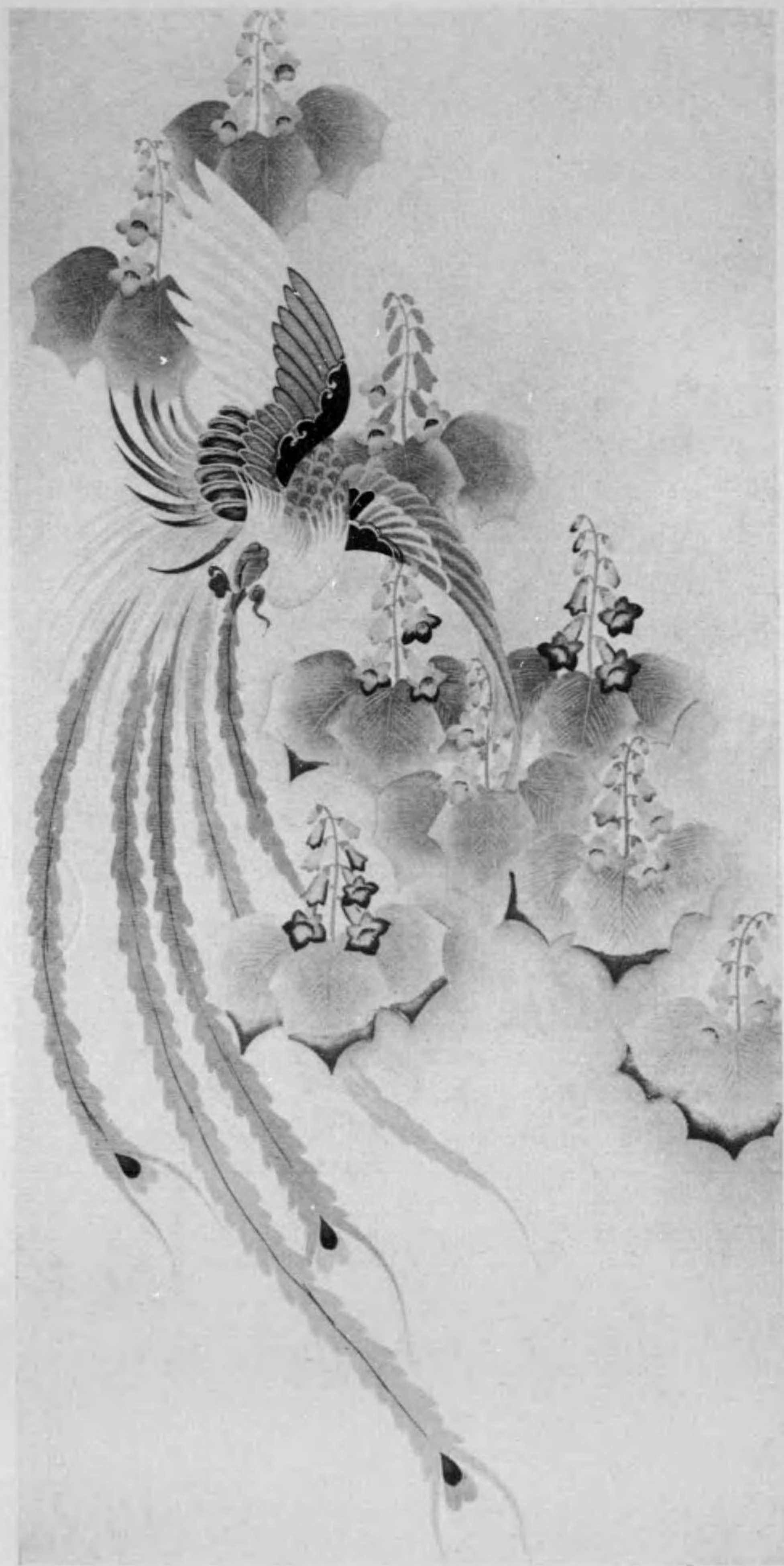
四

聲
は
が
ら
か



五

光
満
つ



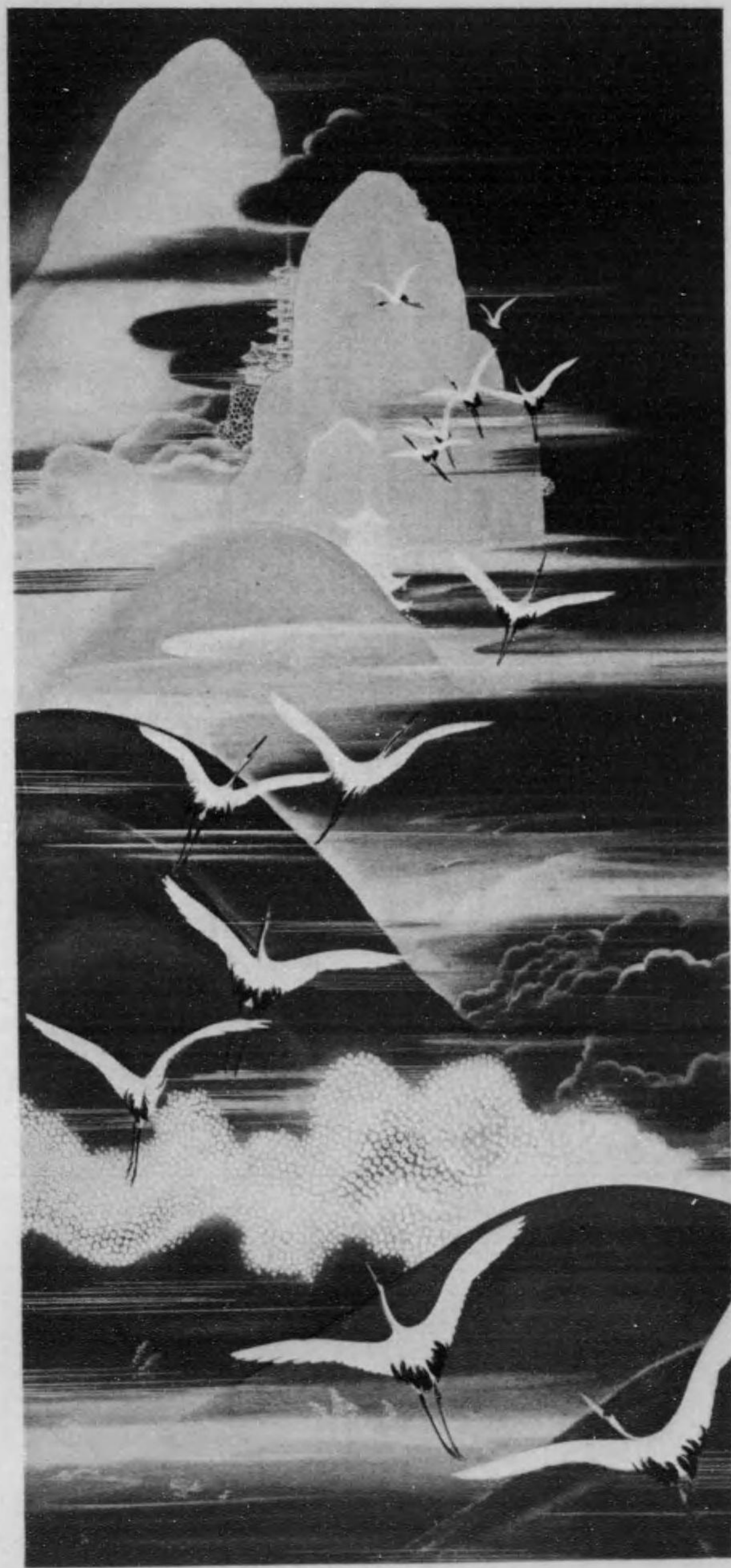
六

影
高
し



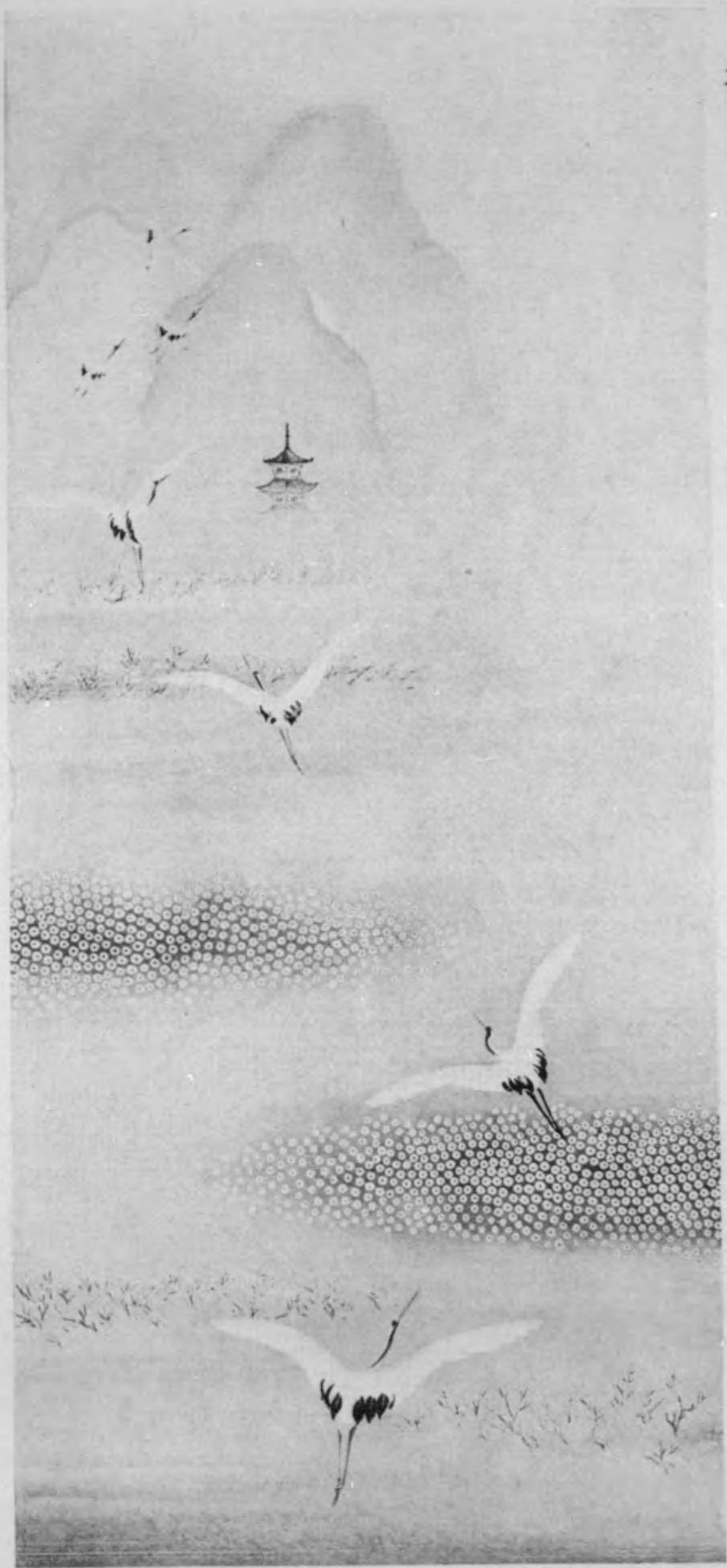
七

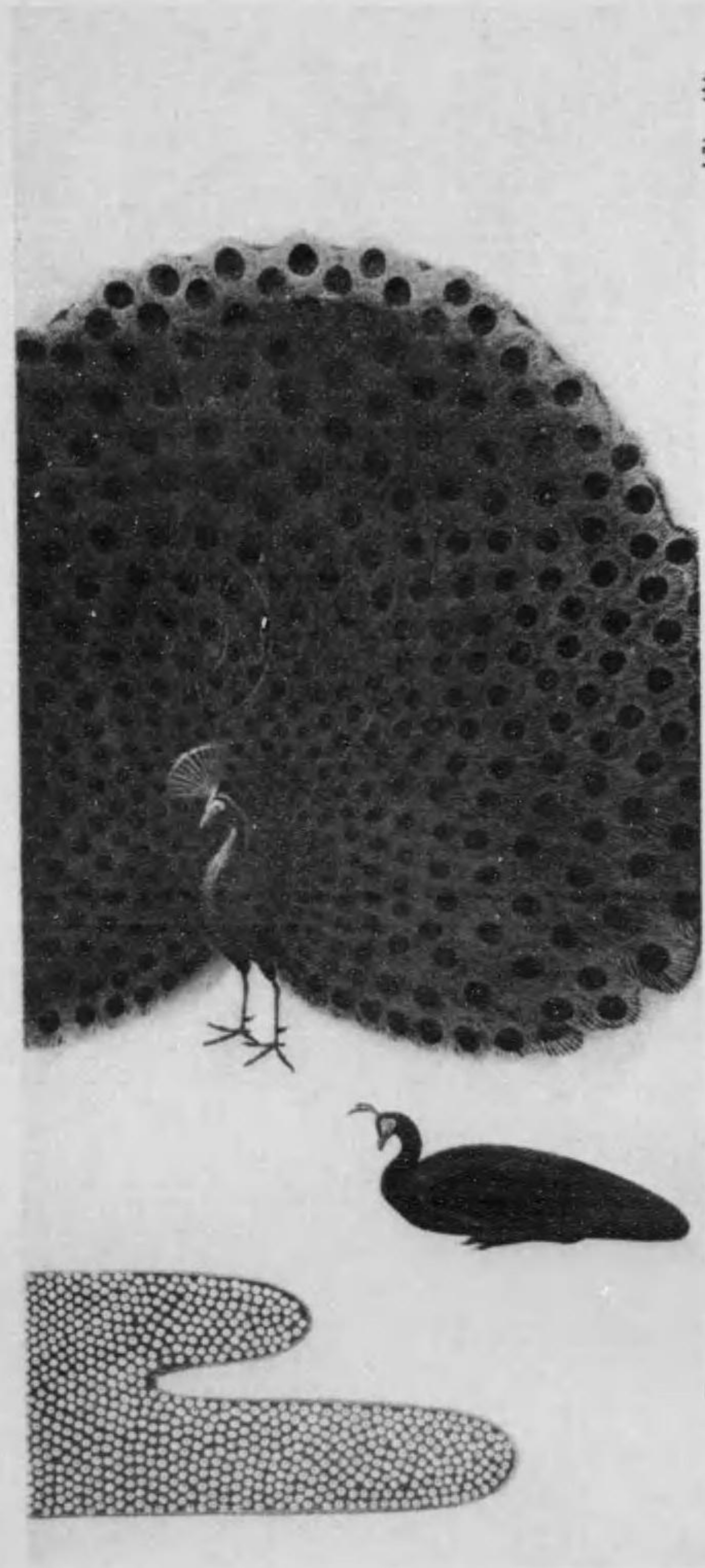
不老の濱



八

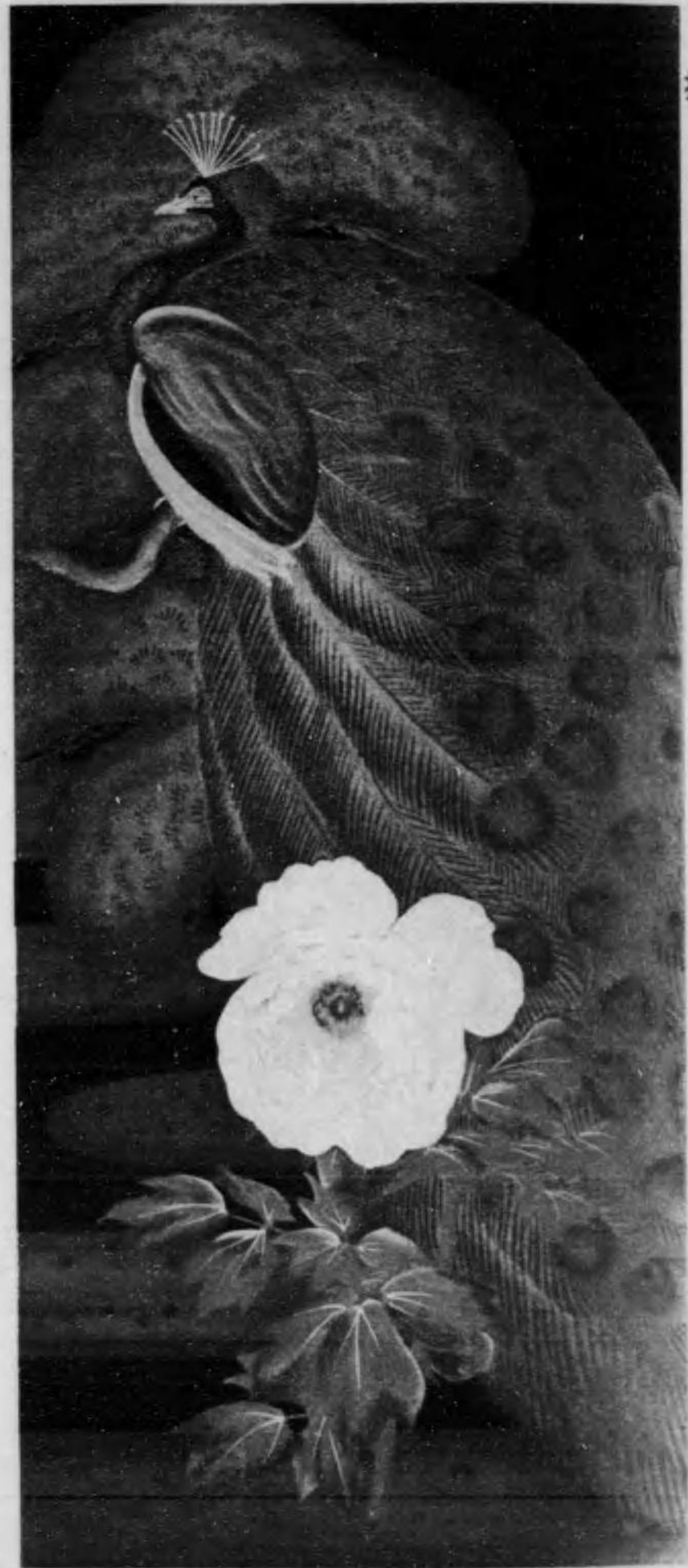
長
生
の
嵐





拾壹

晴れの日



拾

櫻の宿



拾参

夕

映



拾貳

朝

霞



拾五

風流公子



拾四

伸ばふる千代



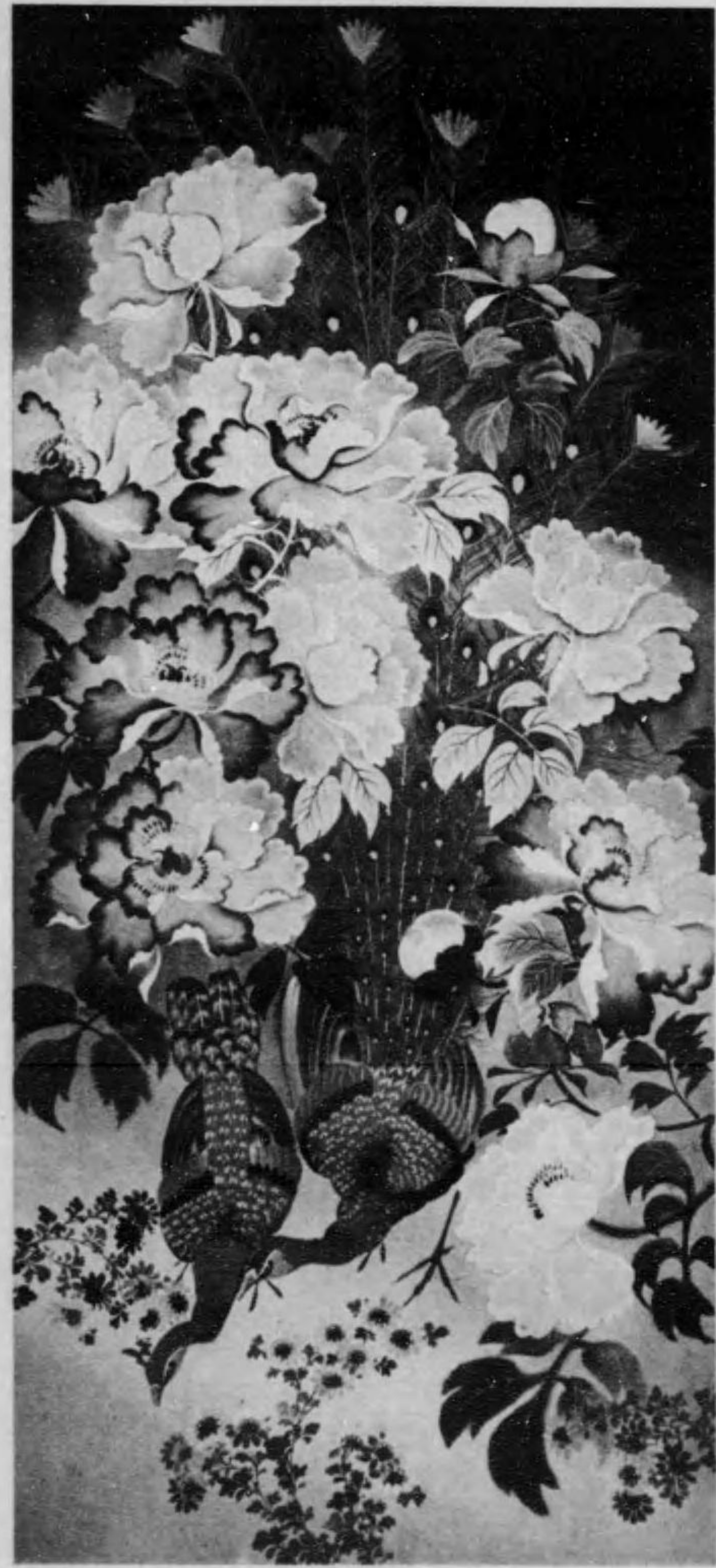
拾七

松の聲



拾六

あふぐ雲



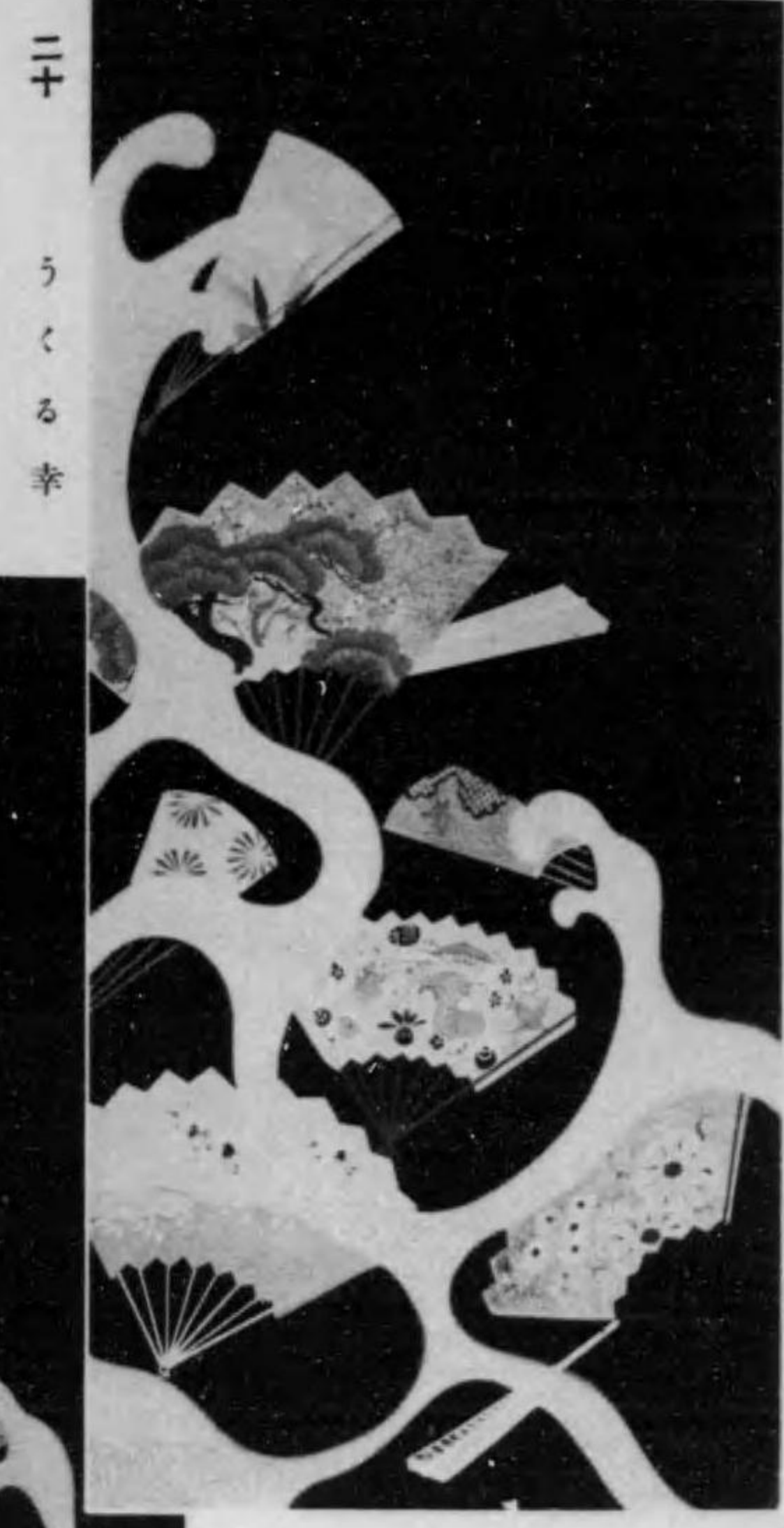
拾九

五拾

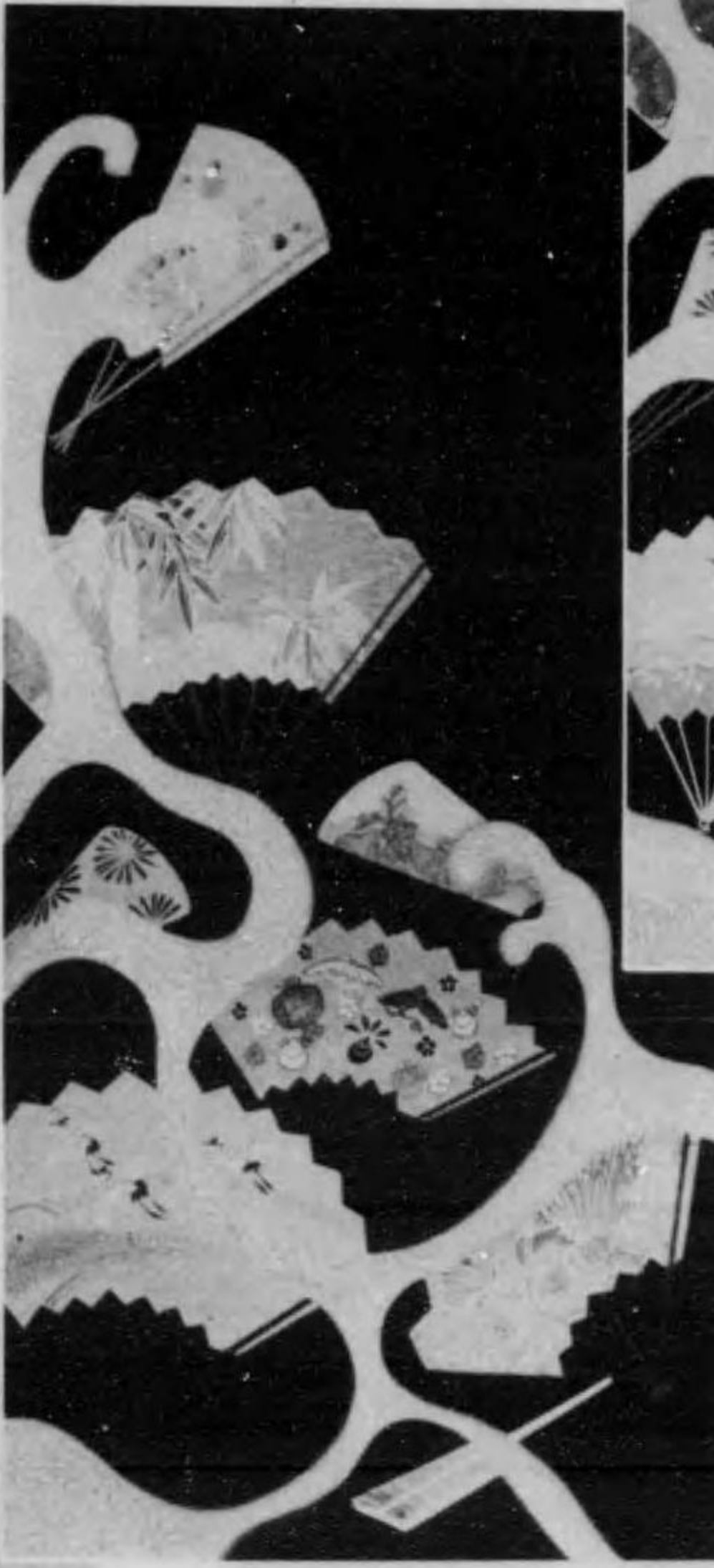


拾八

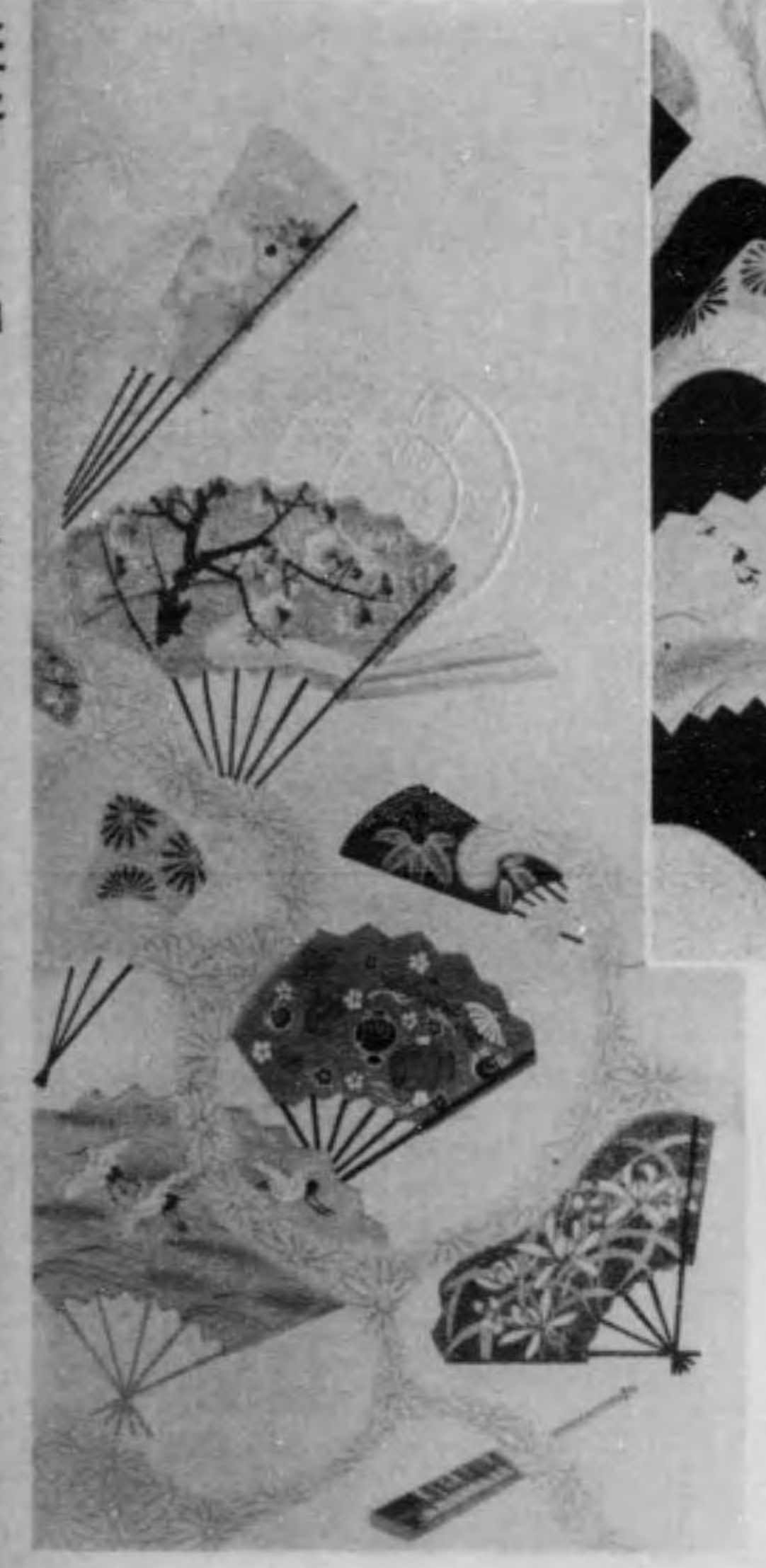
うたけの目



二十
うくる幸



二十一
あぶく動



二十二
開くる道



三十三
鶴



三十四
靜

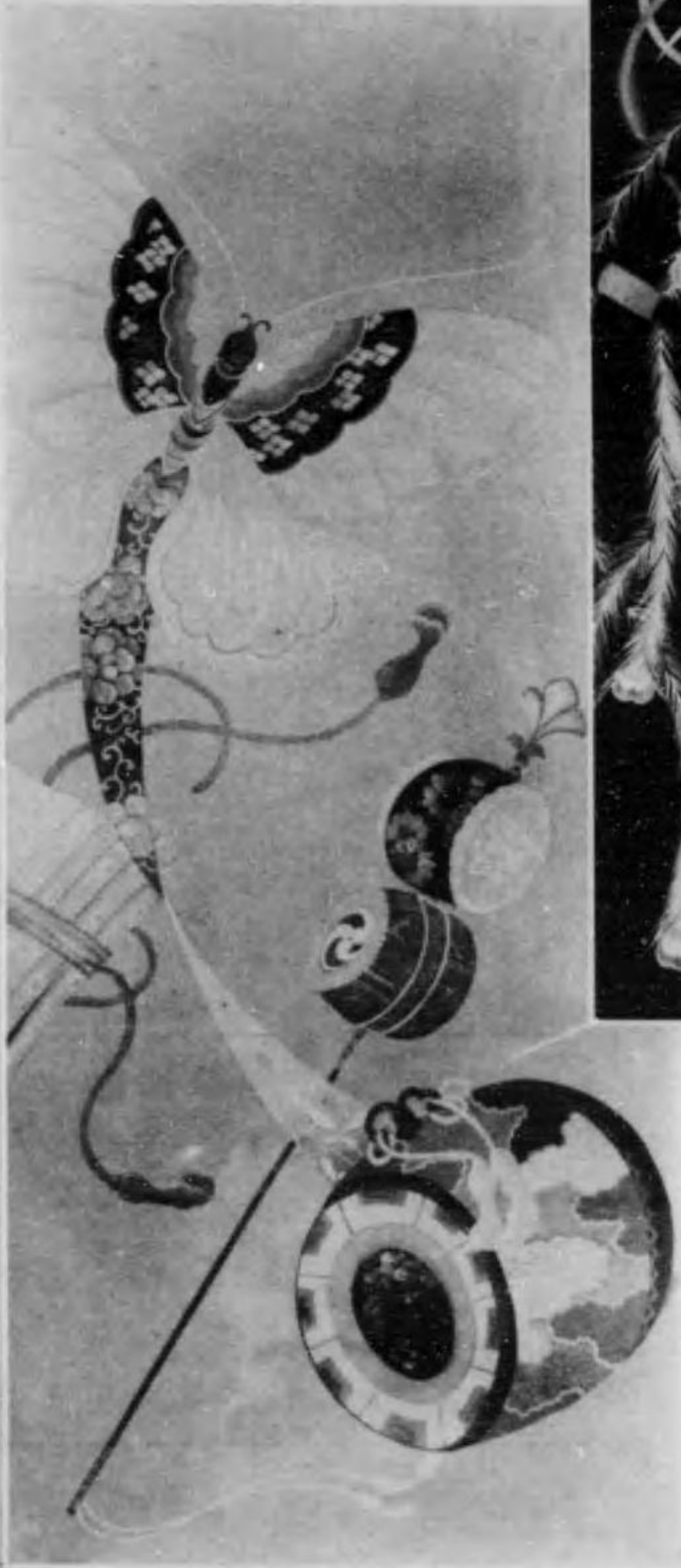


三十五
宿

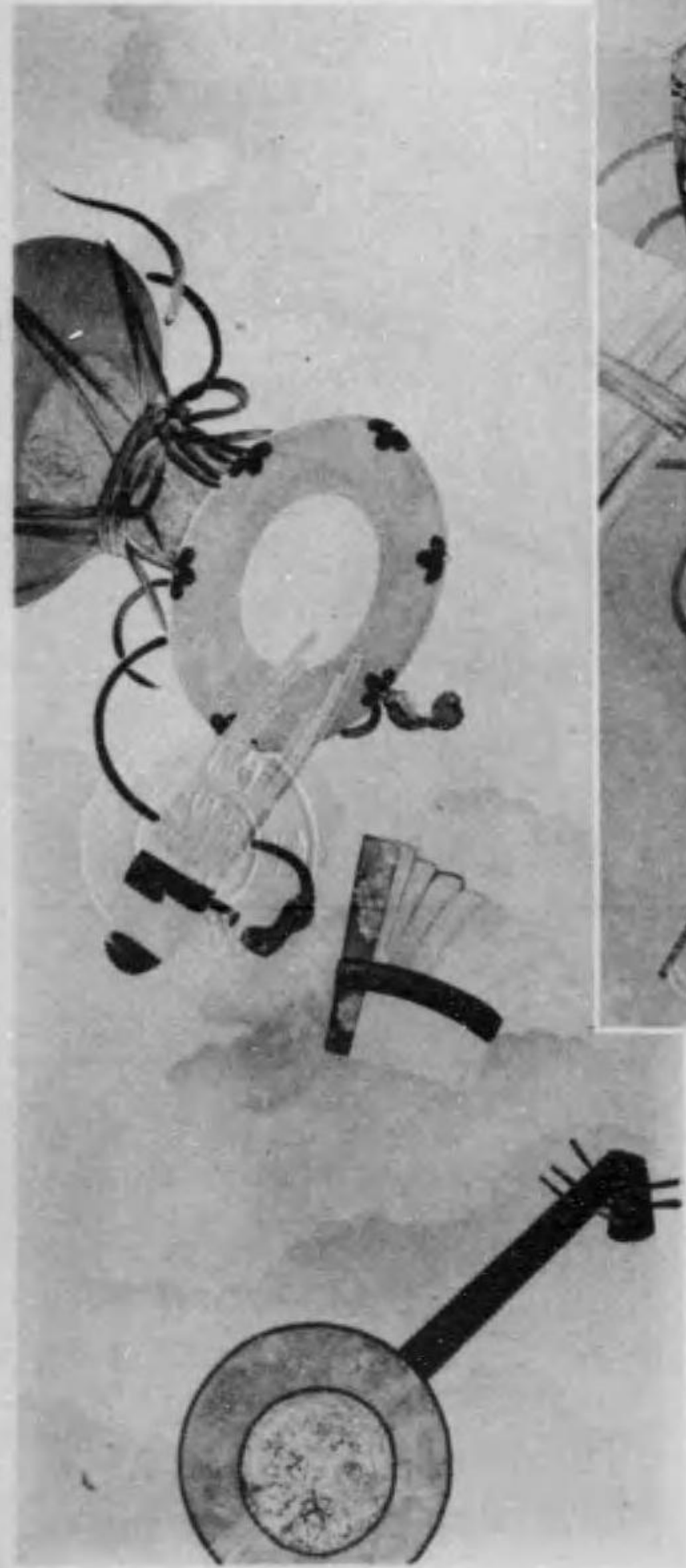
二十六
登
仙



二十七
世
外



二十八
女
明

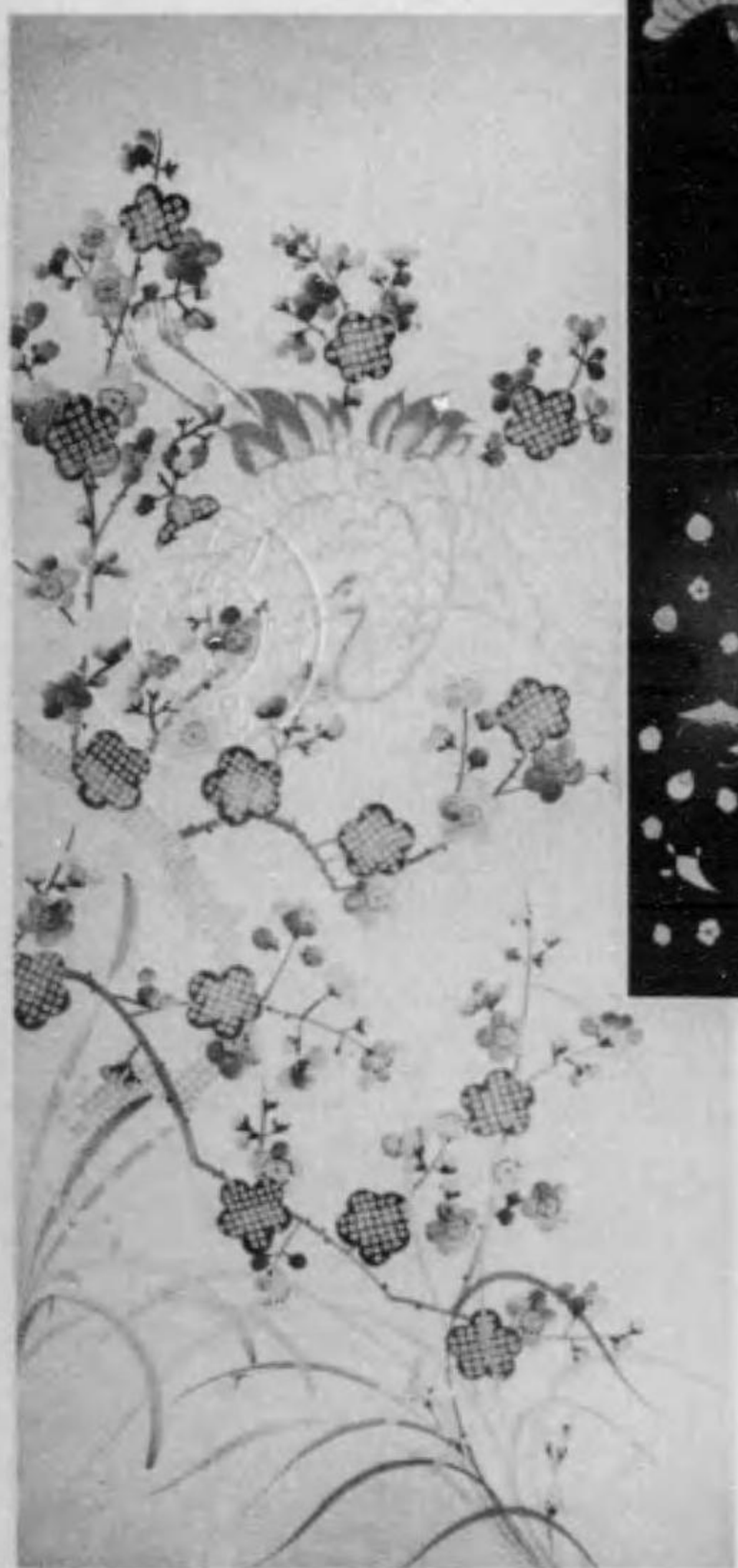




二十九
千代の富



三十
清き寶



三十一
おらふ門



三十三

睦

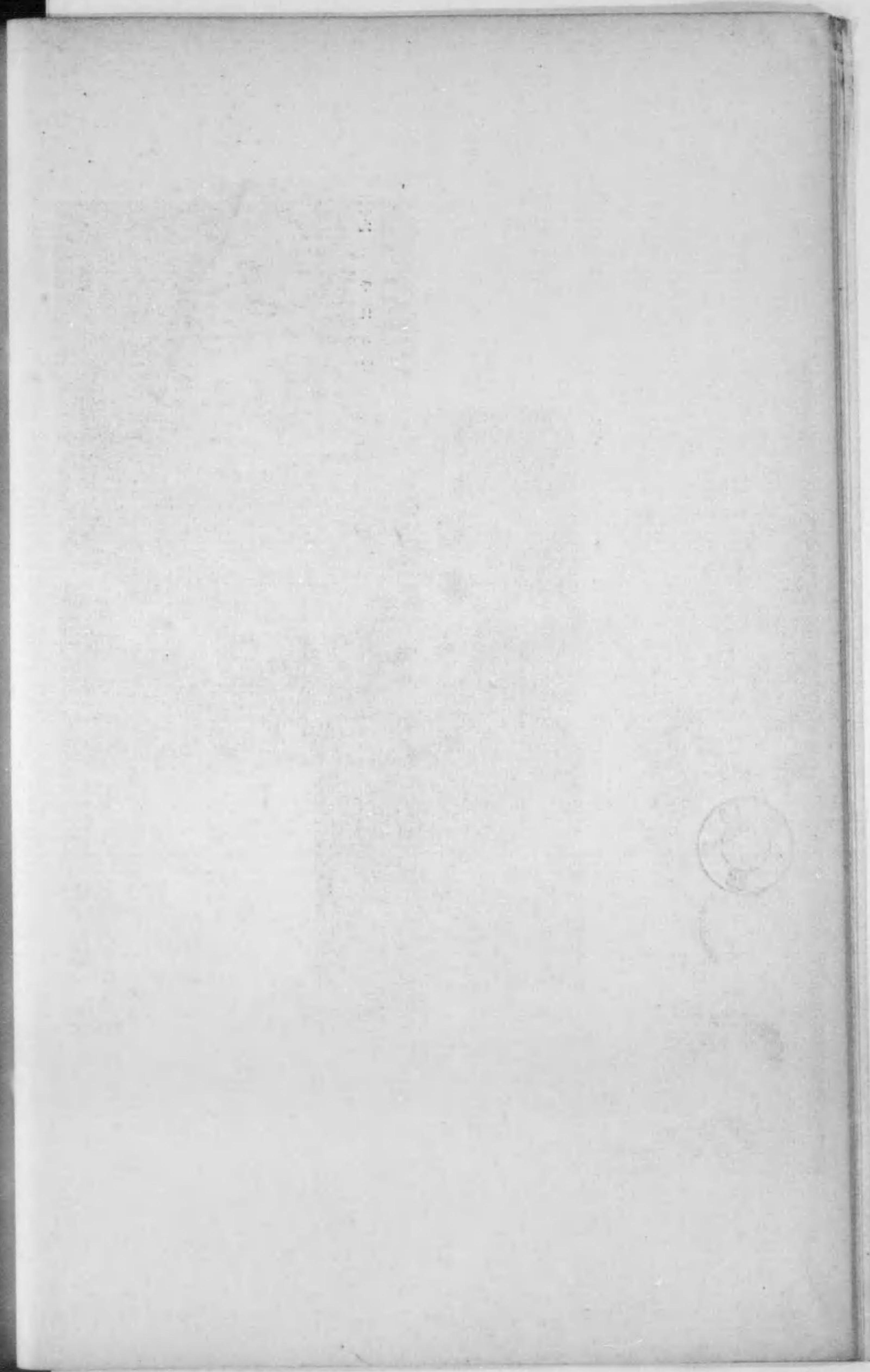
み



三十二

翔

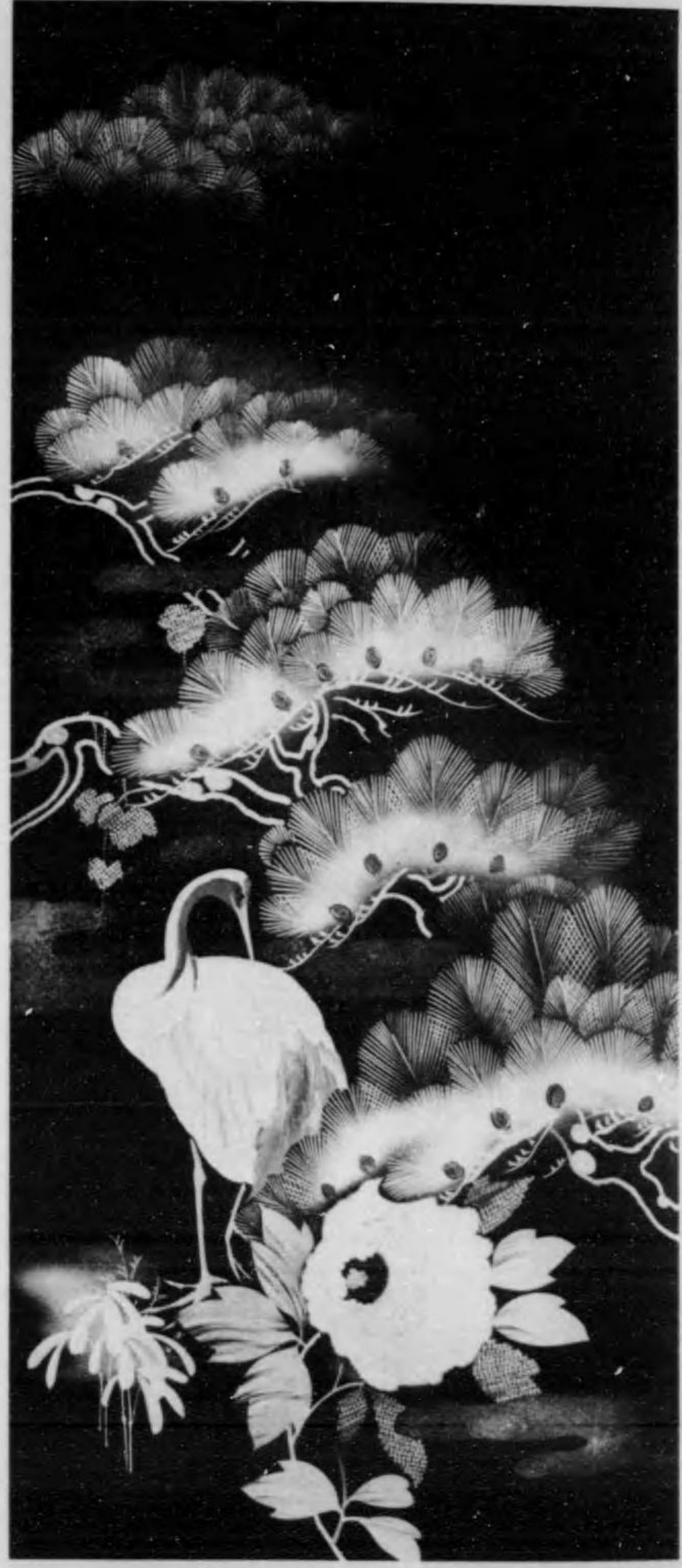
夕





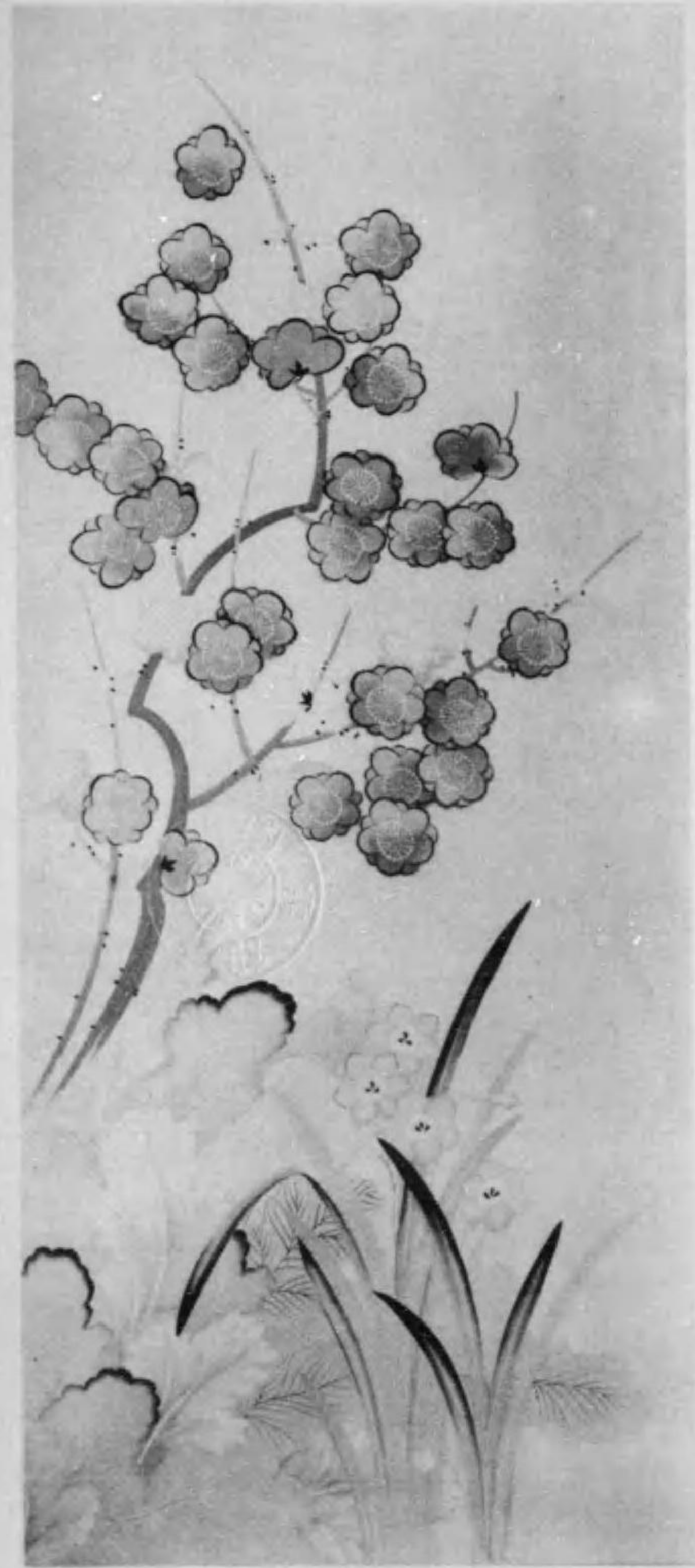
三十五

仙家の友



三十四

富貴の客



三十七

清

高



三十六

芳

洋



三十九

踊
り
松



三十八

舞
草





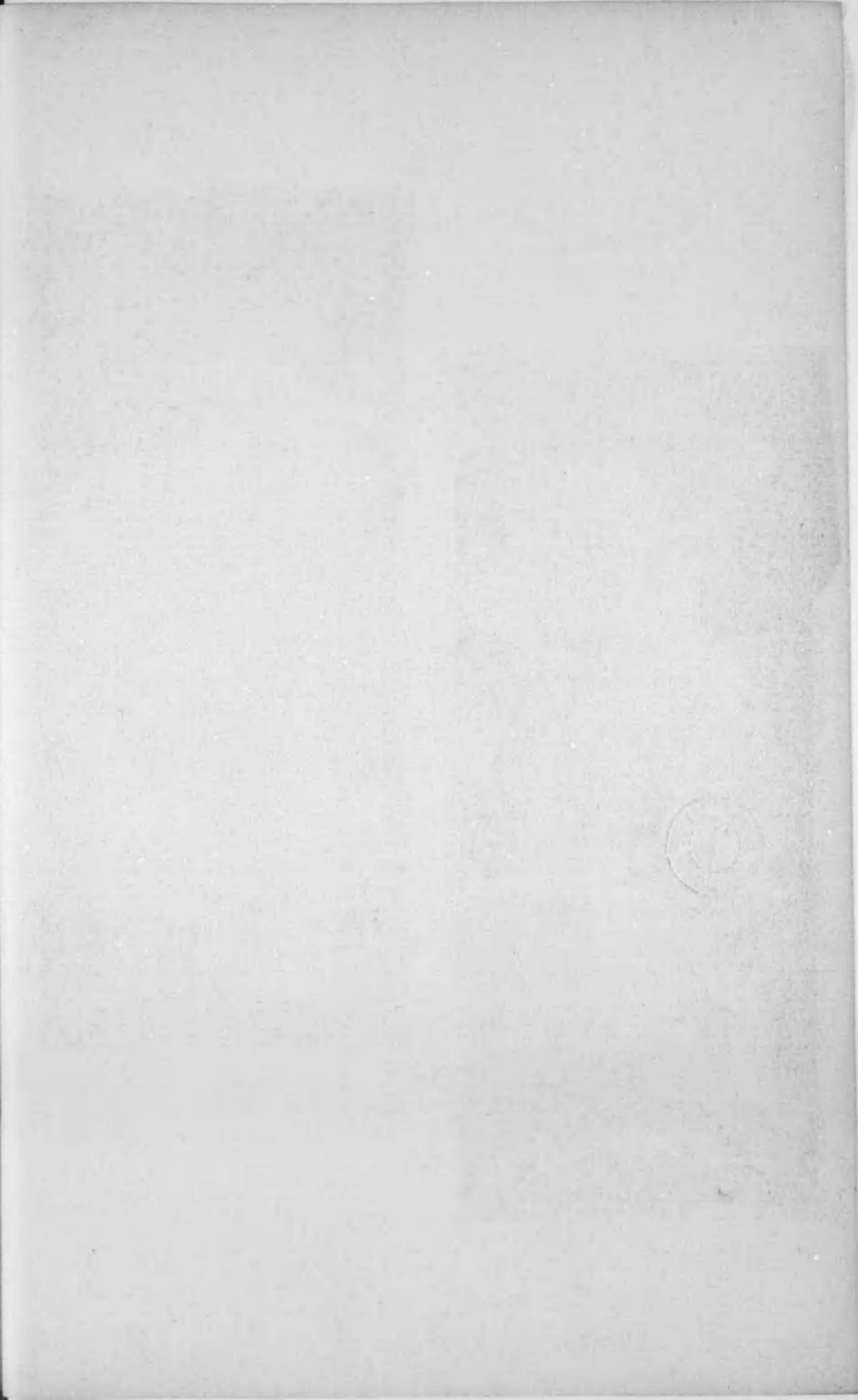
四十一

喜久の湘



四十

胡蝶の松





四十三

うちつれて

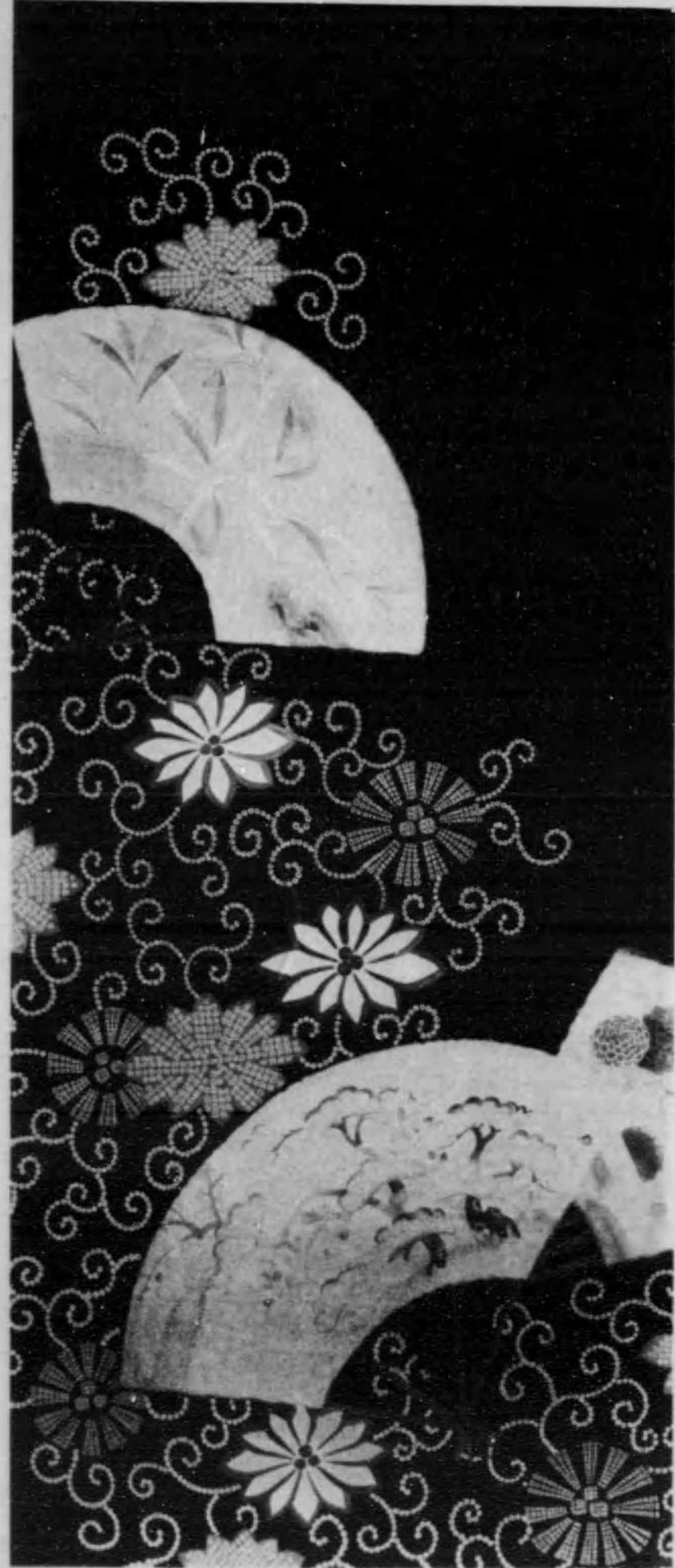


四十二

祝ひ川

丁十一





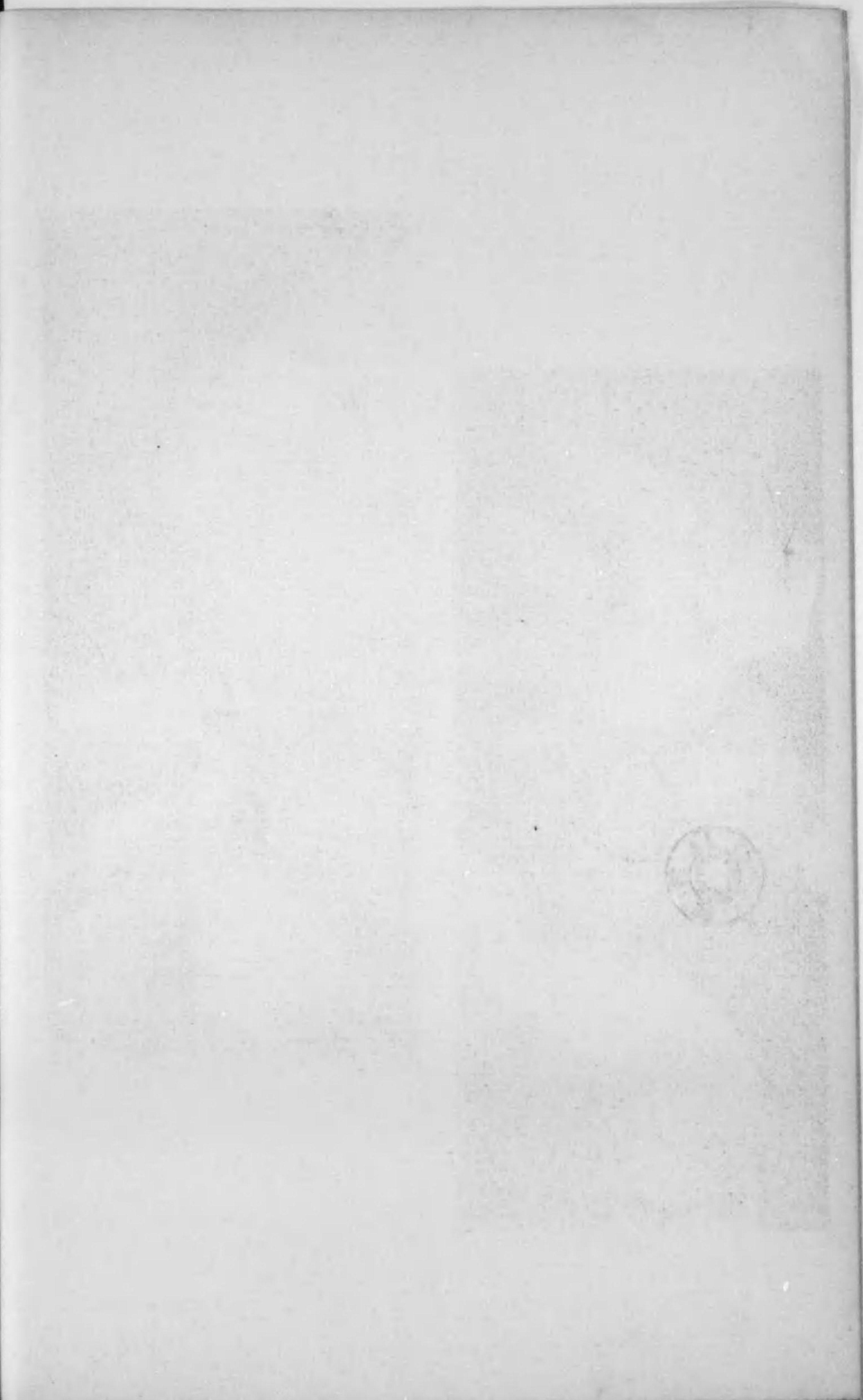
四十五

招くよろこび



四十四

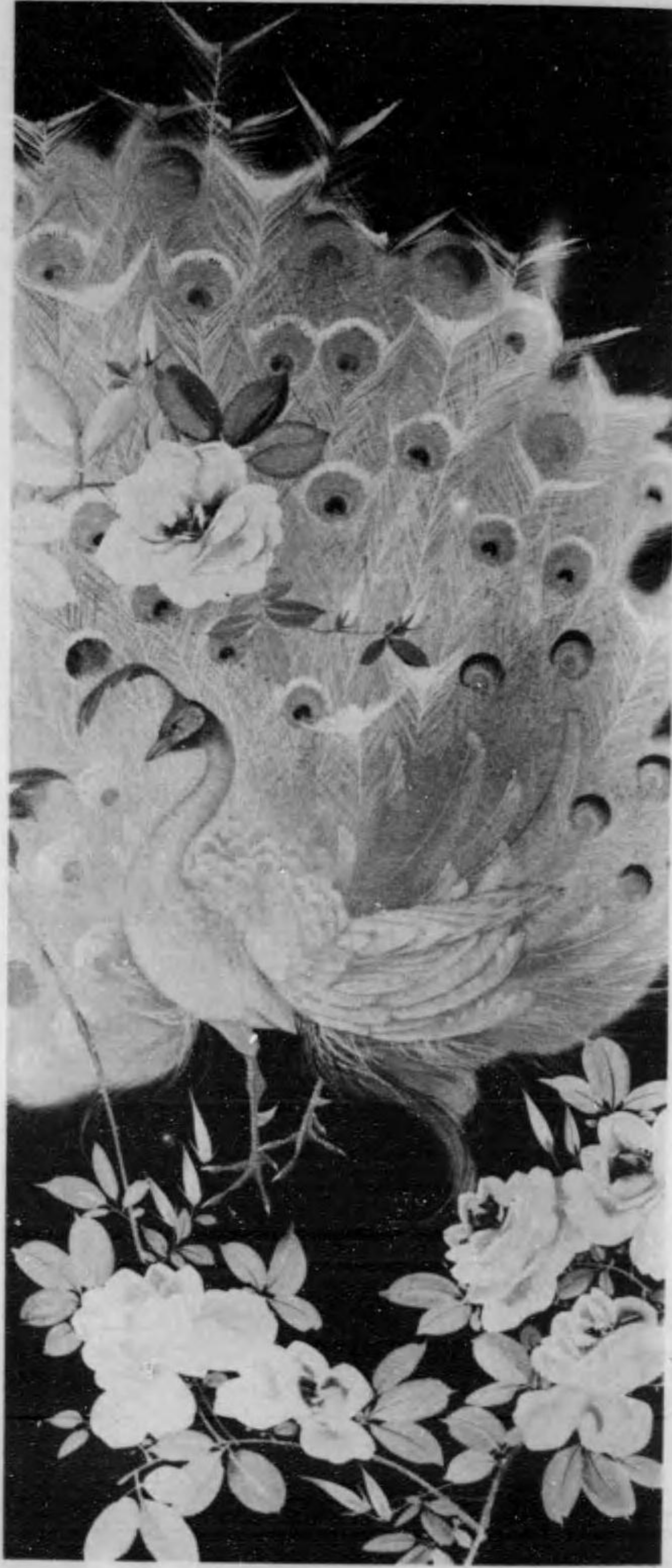
やすらひ





四十七

不老のいごぐち



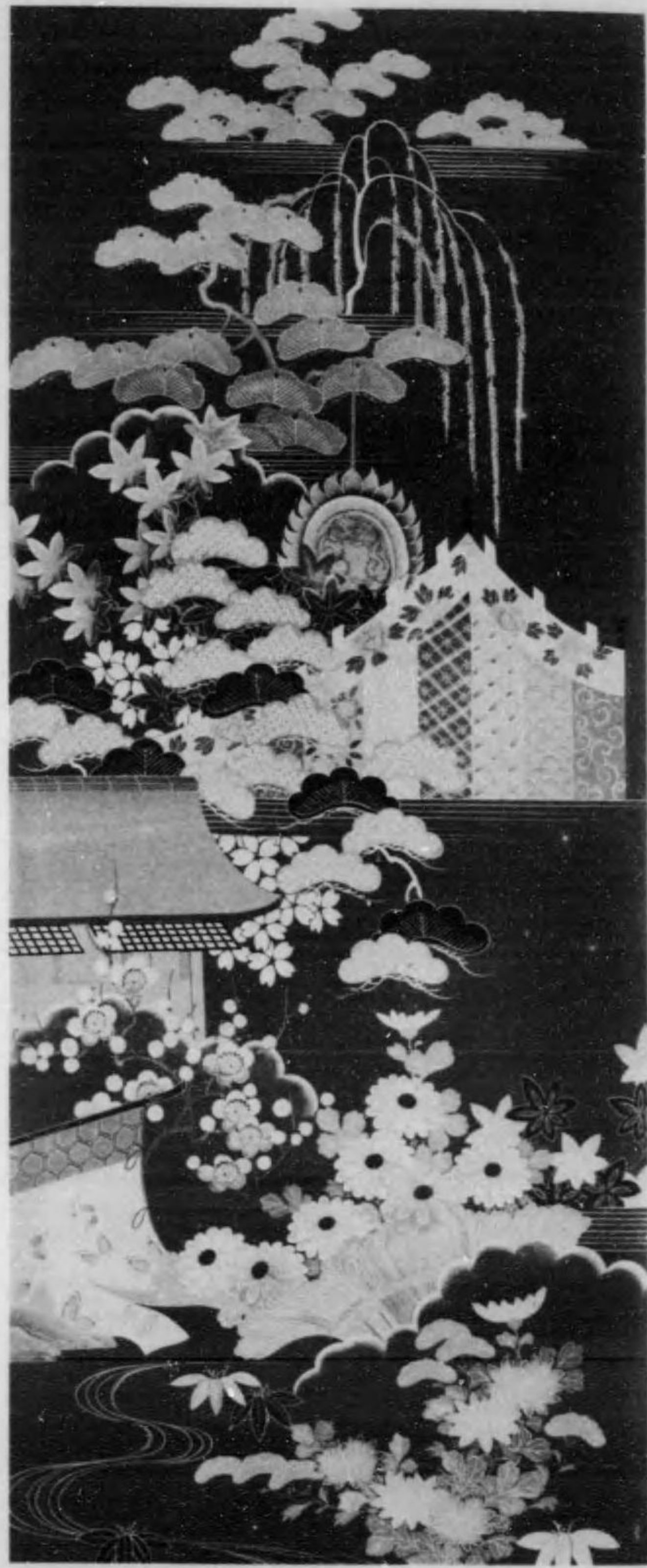
四十六

春たけなは



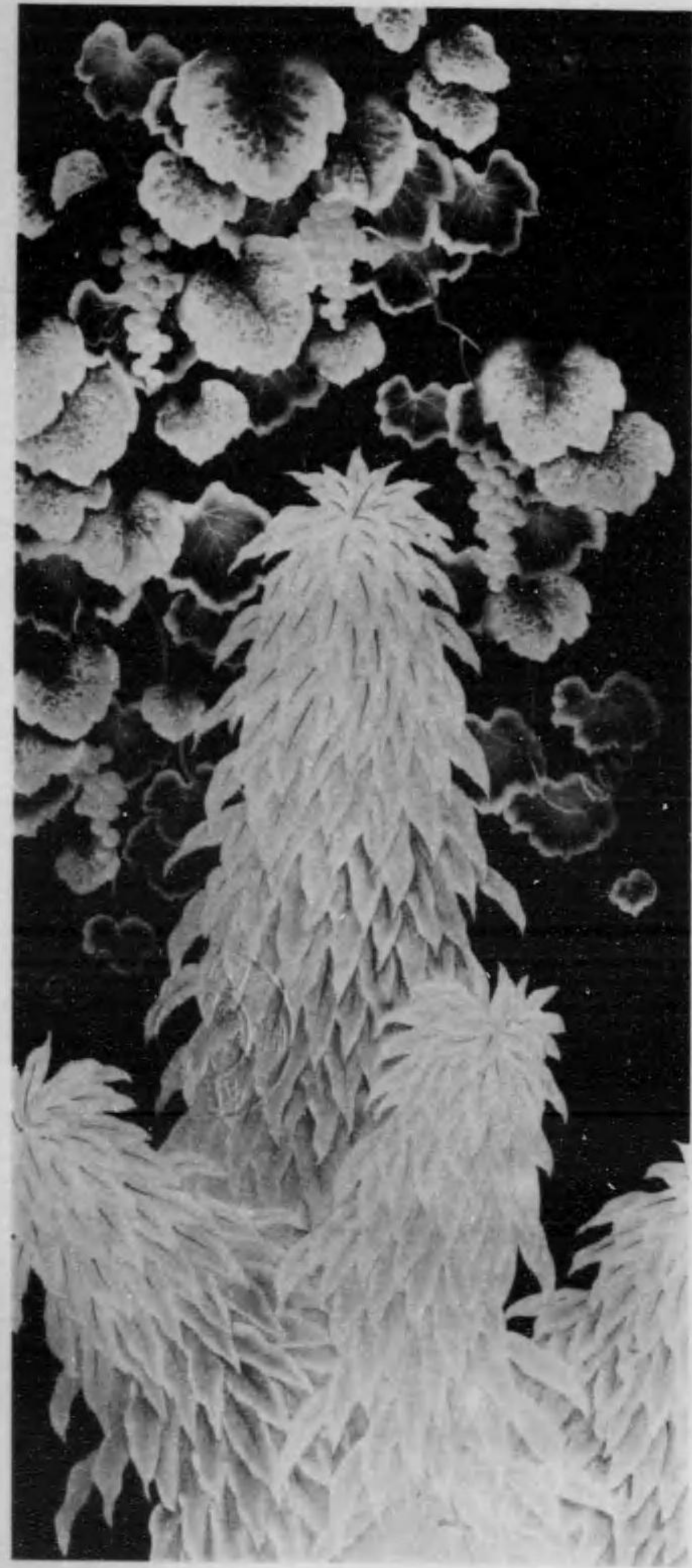
四十九

庭ありき



四十八

御遊の庭



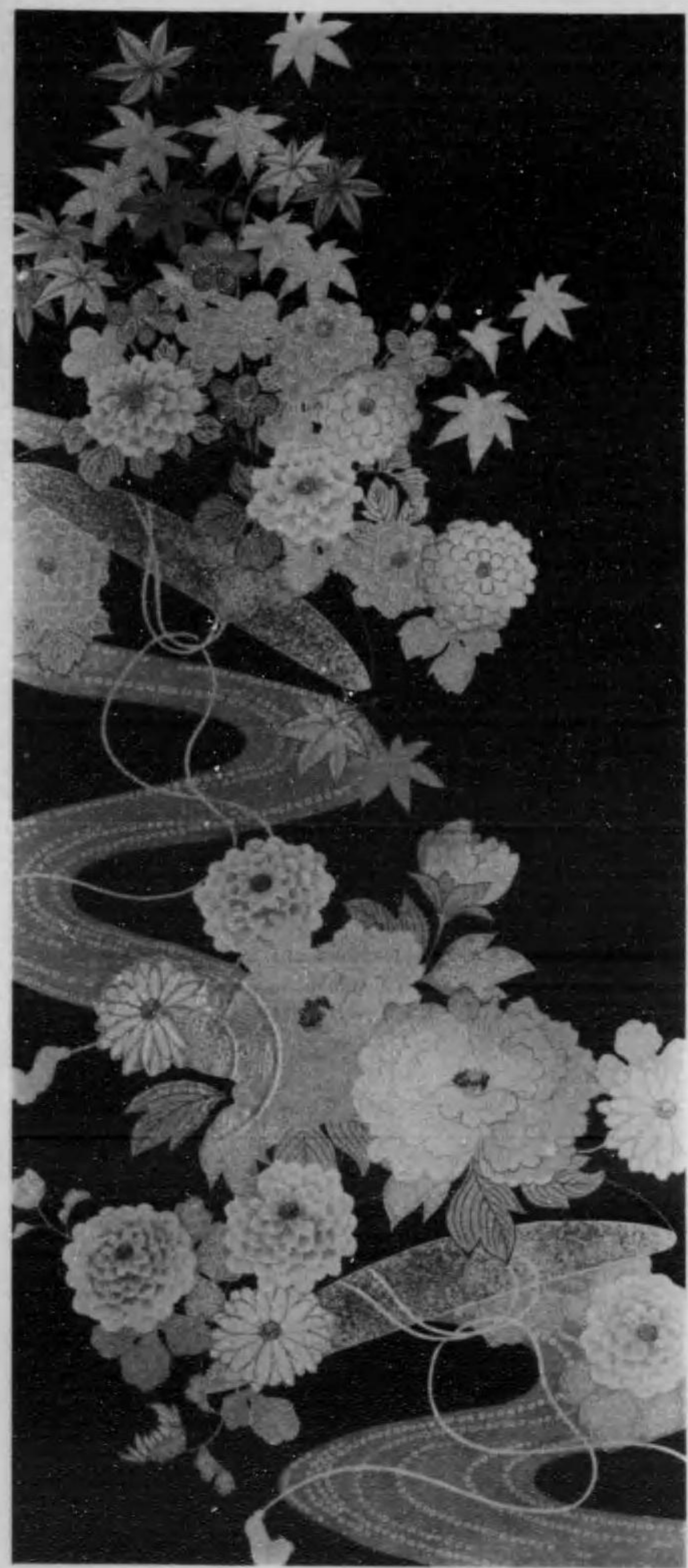
五十一

雁わたる頃



五十

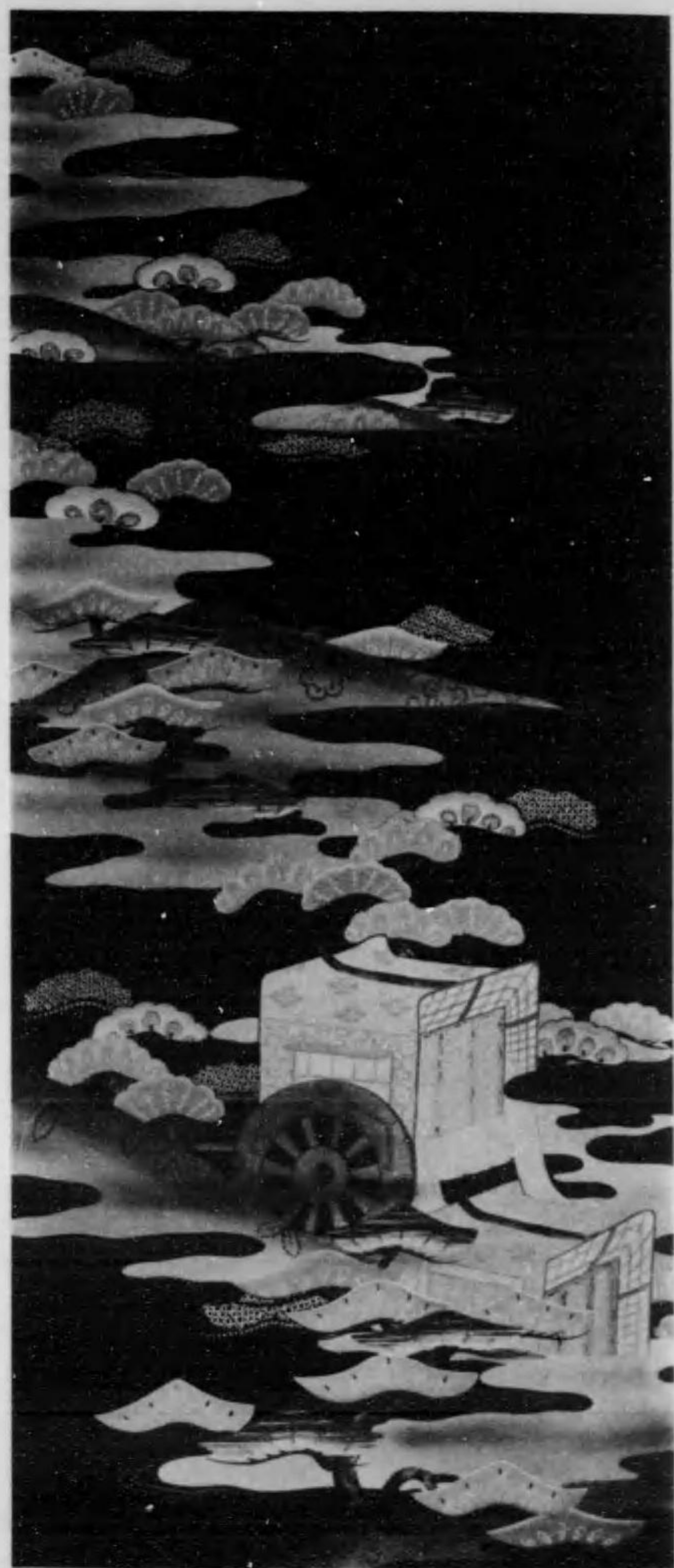
款
び
の
日



五十三

行

樂



五十二

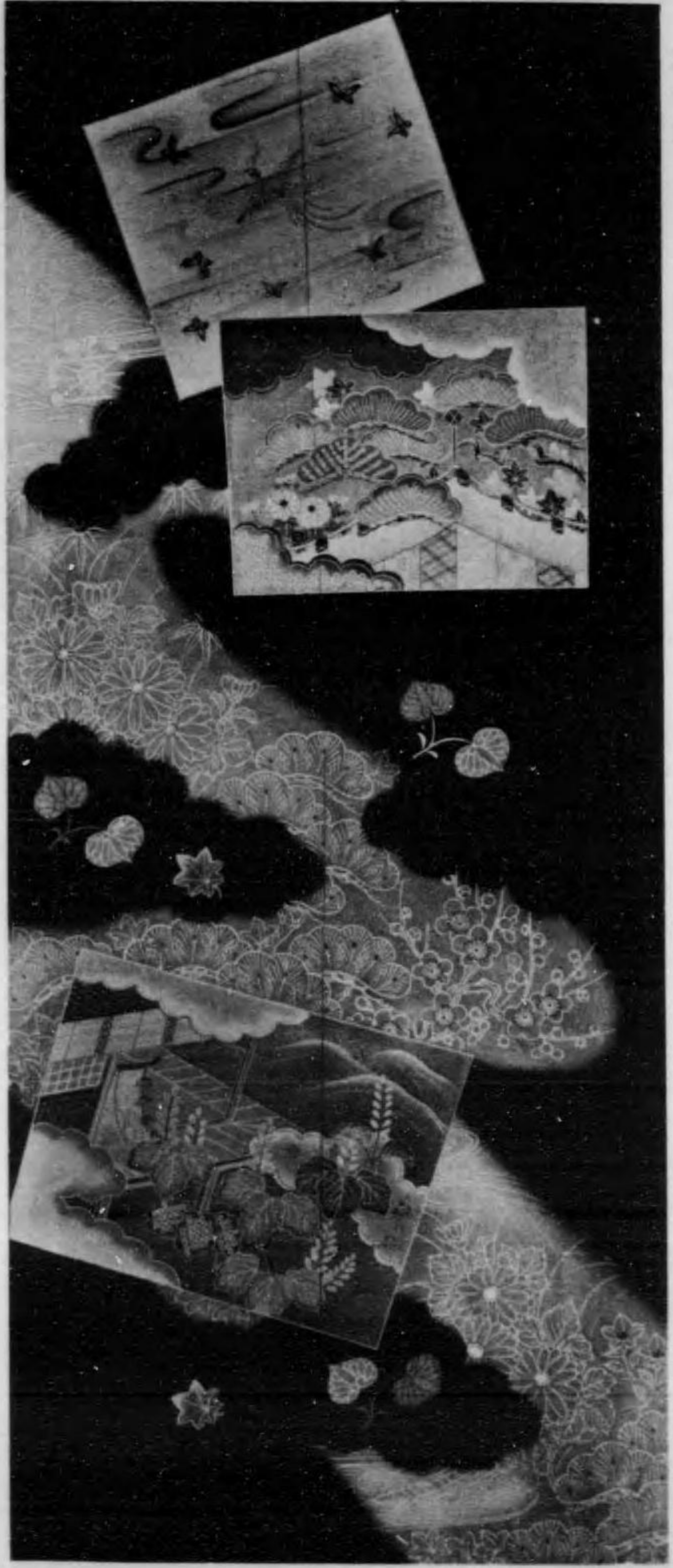
物見ぐるま



五十五

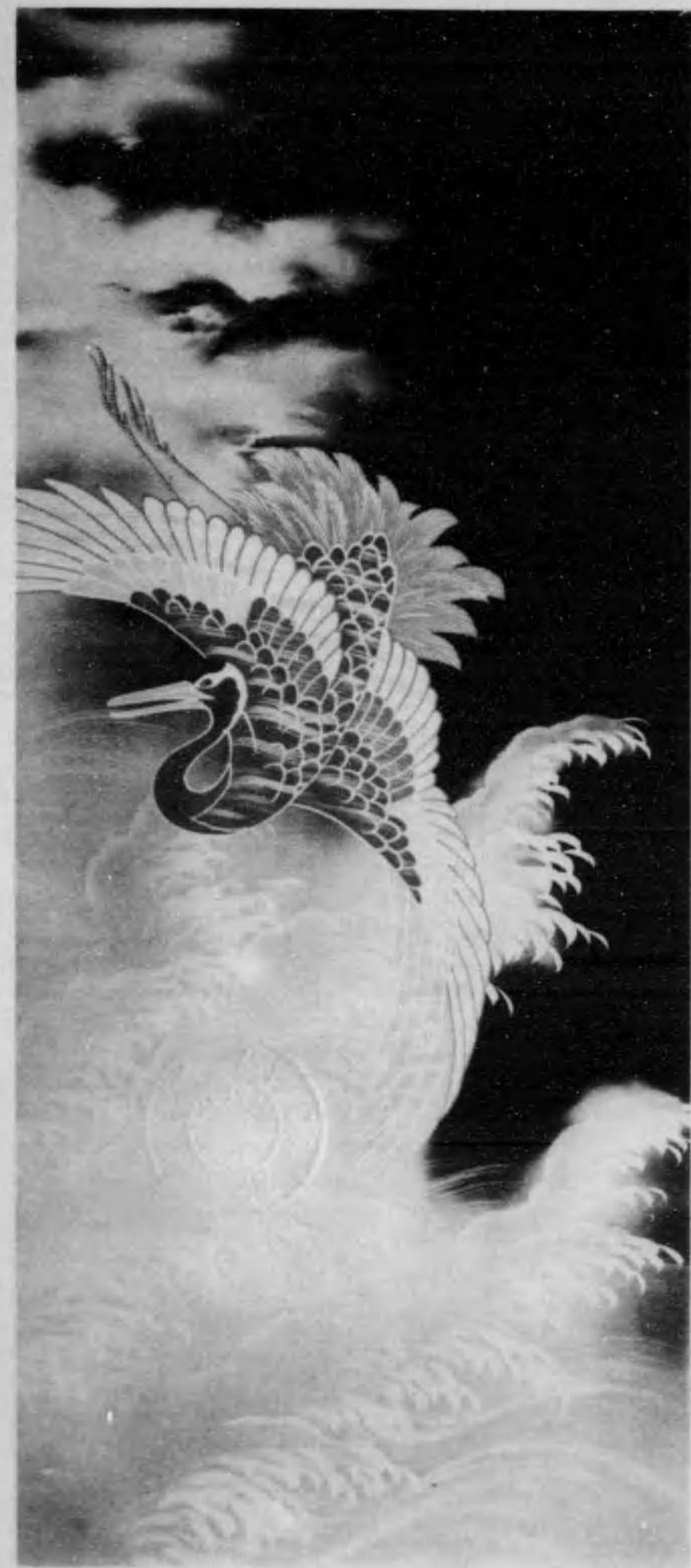
白

遮



五十四

お
も
ひ
ぐ
さ



五十七

はしる浪



五十六

かたりぐさ



五十九

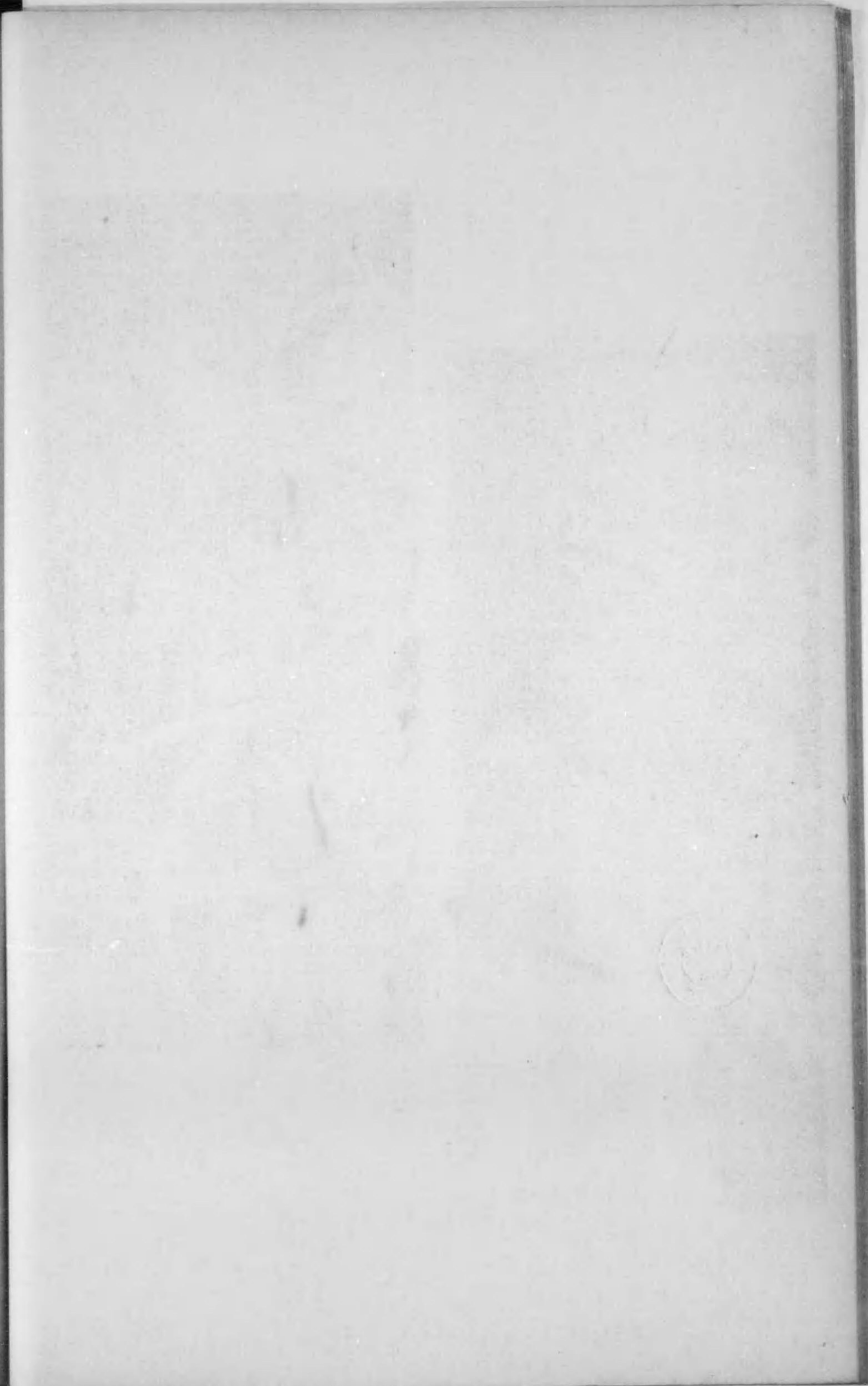


五十八

榮
園

澄

香





六十一

早

梅



六十

數
五
千
代





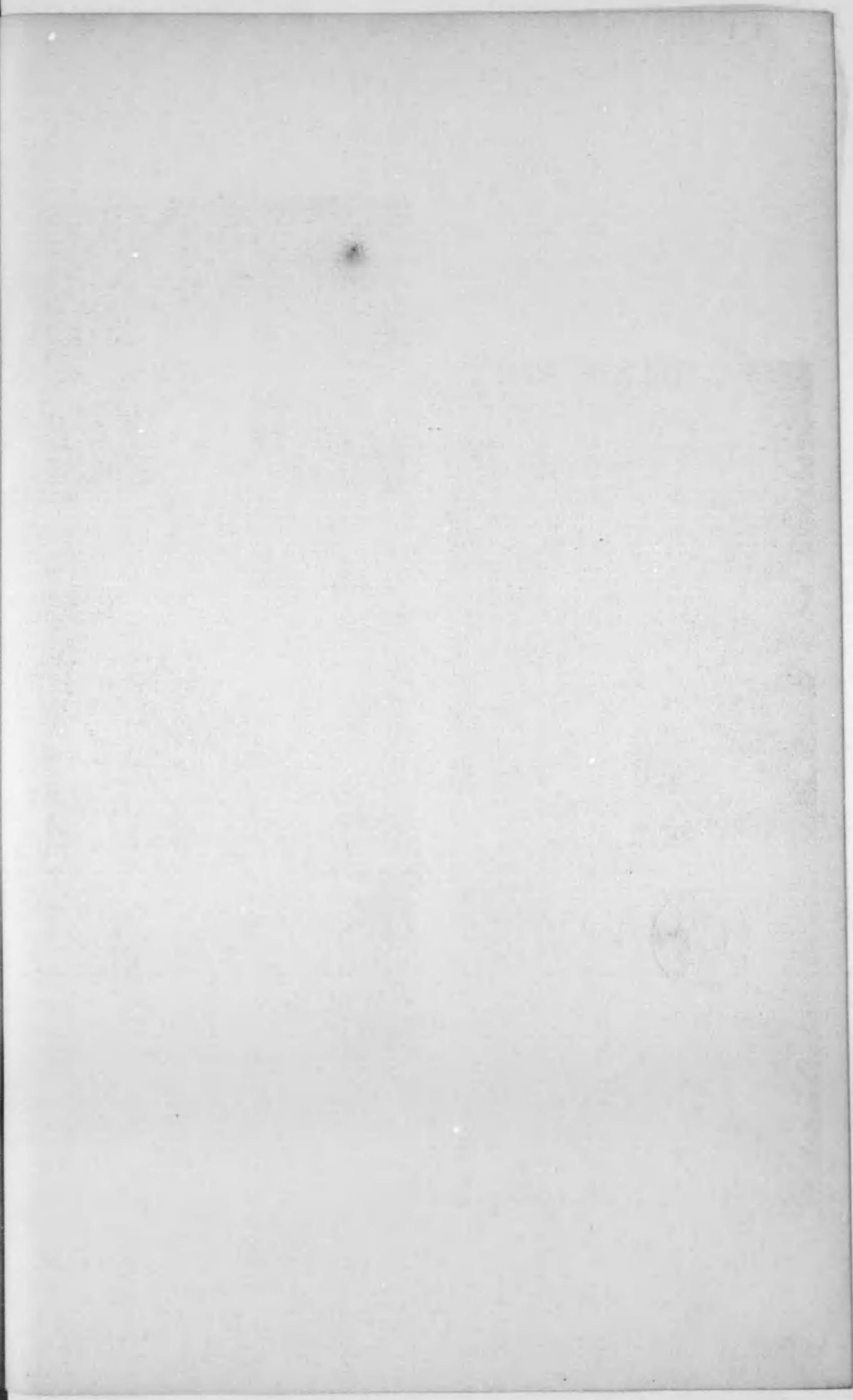
六十三

よすゝらゝは



六十二

松のいはれ





六十五

馬
宴
の
庭



六十四

豊
麗



六十七

榮
譽



六十六

晨
光





六十九

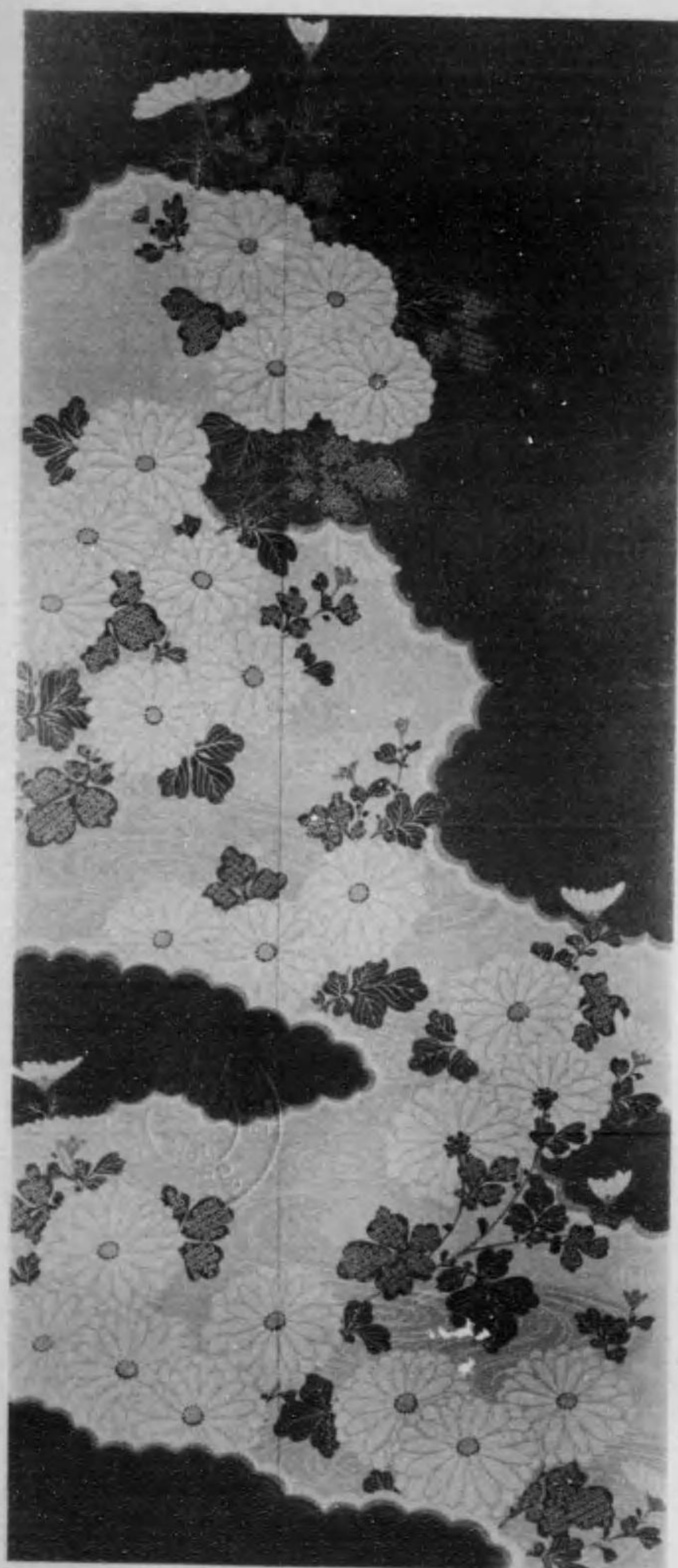
まつ友鶴



六十八

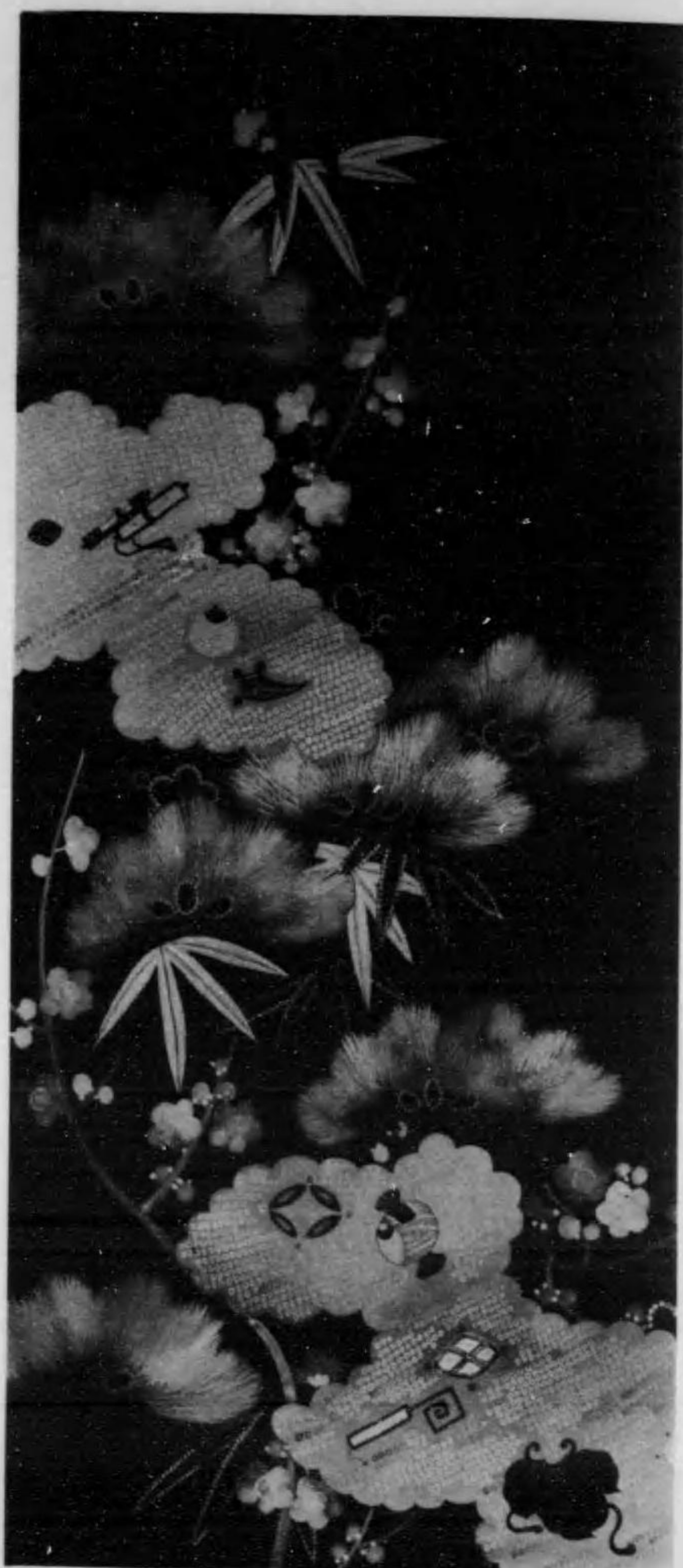
かたらひ





七十一

おいそ
の川



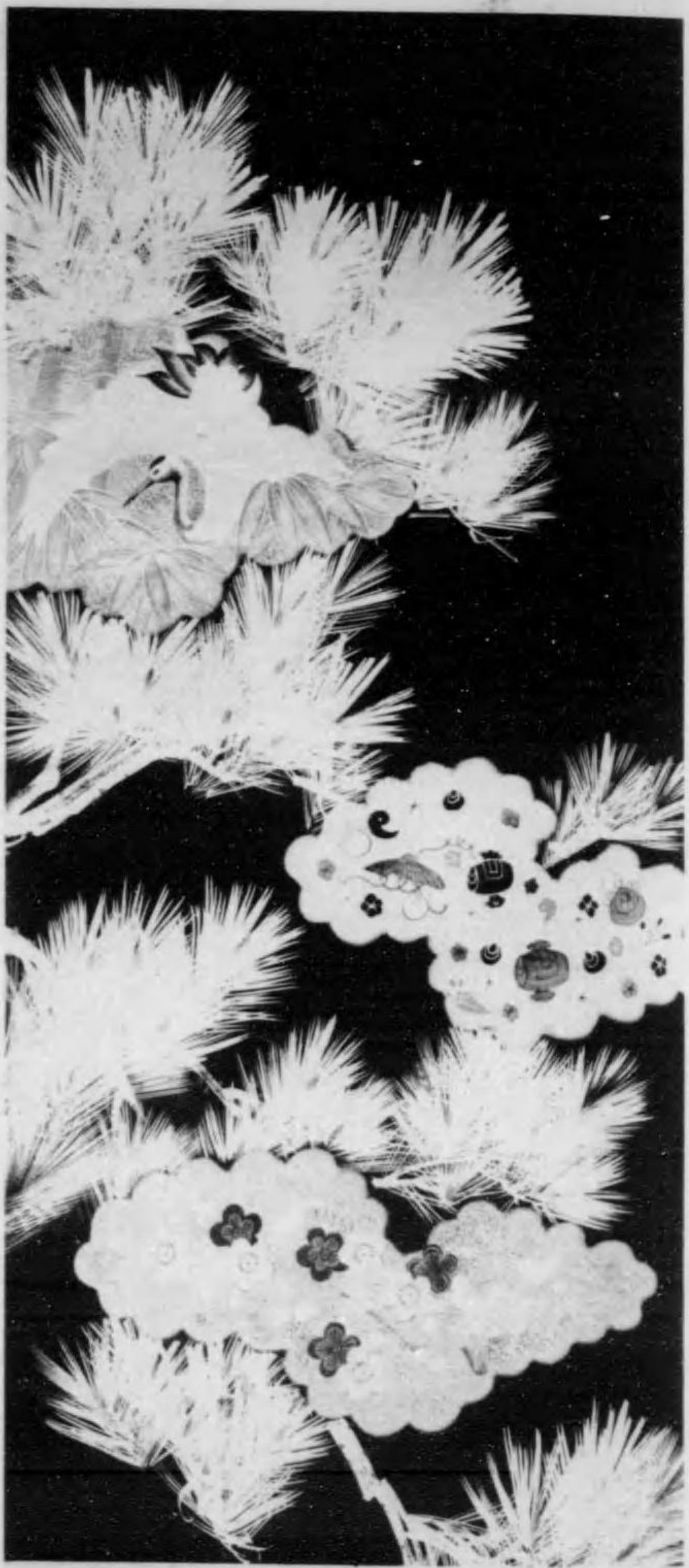
七十

海
ふ
る
實



七十三

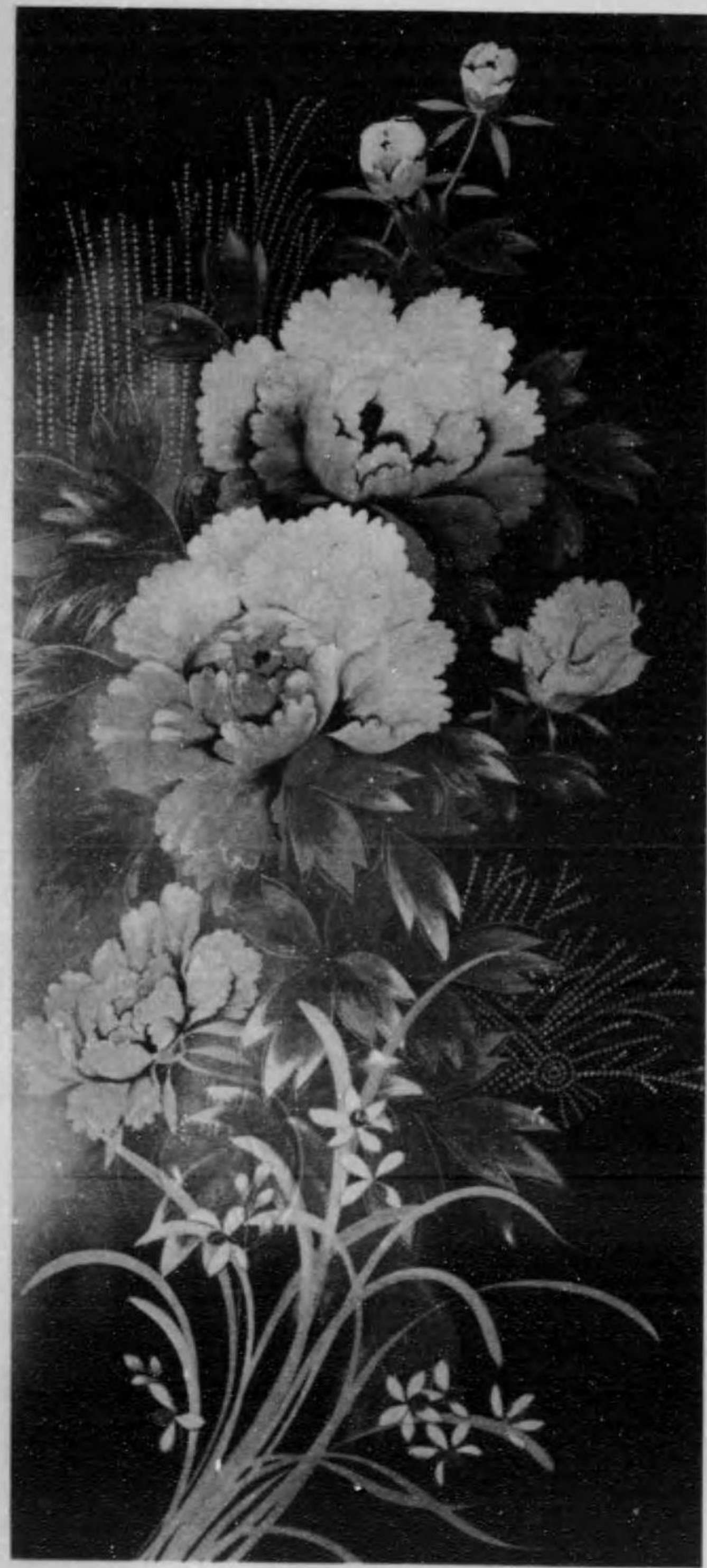
ゆたけき春



七十二

瑞雲





七十五

あこがれの色



七十四

大羽打



七十七

訪
づ
る
門



七十六

悠
々
た
り

七十八



夕ねぐら

七十九

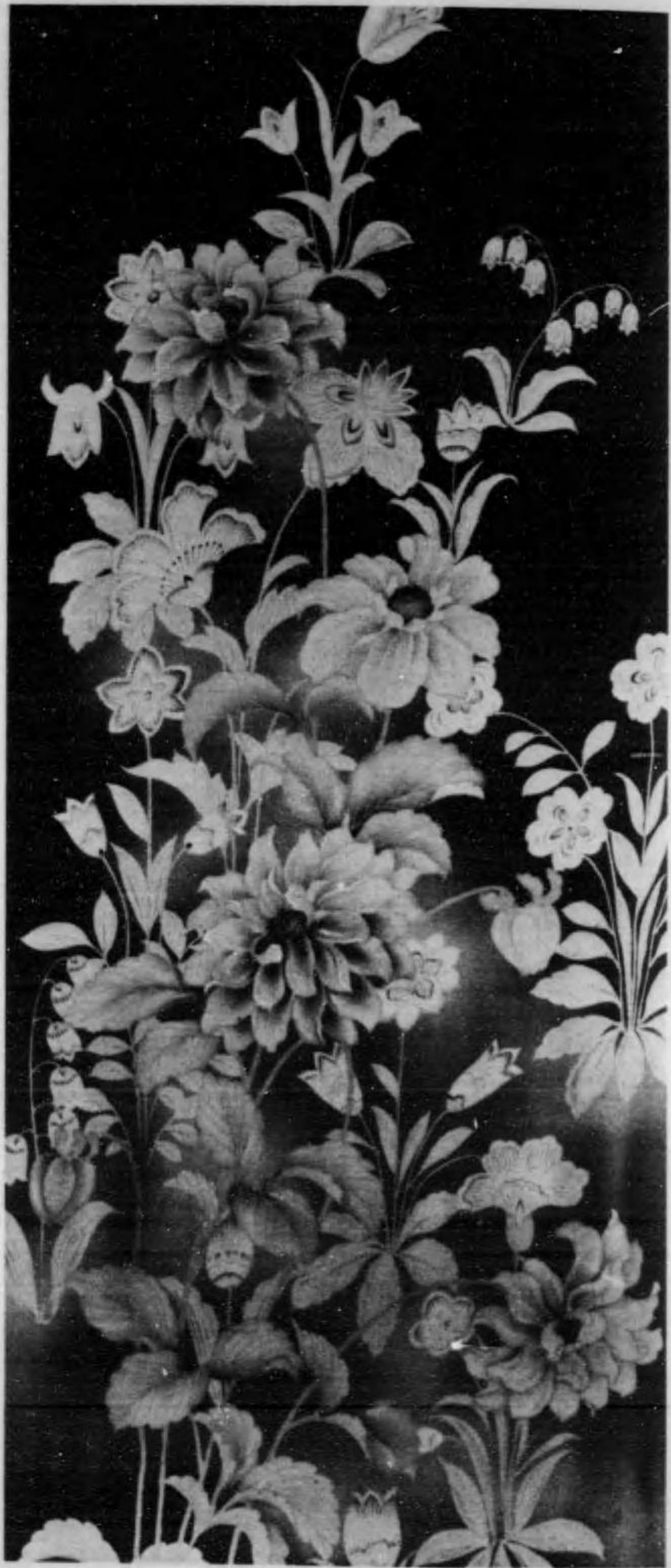


よする思ひ



八十一

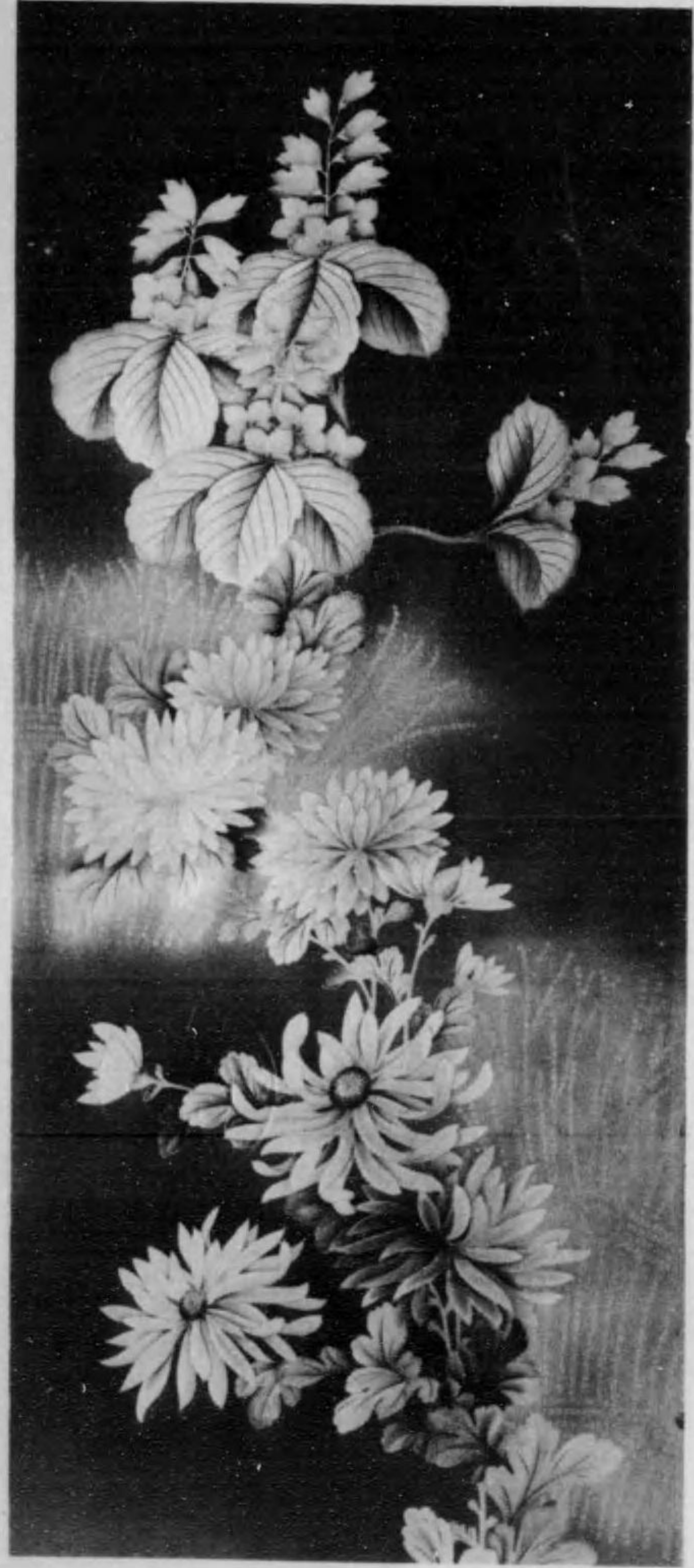
秘曲につれて



八十

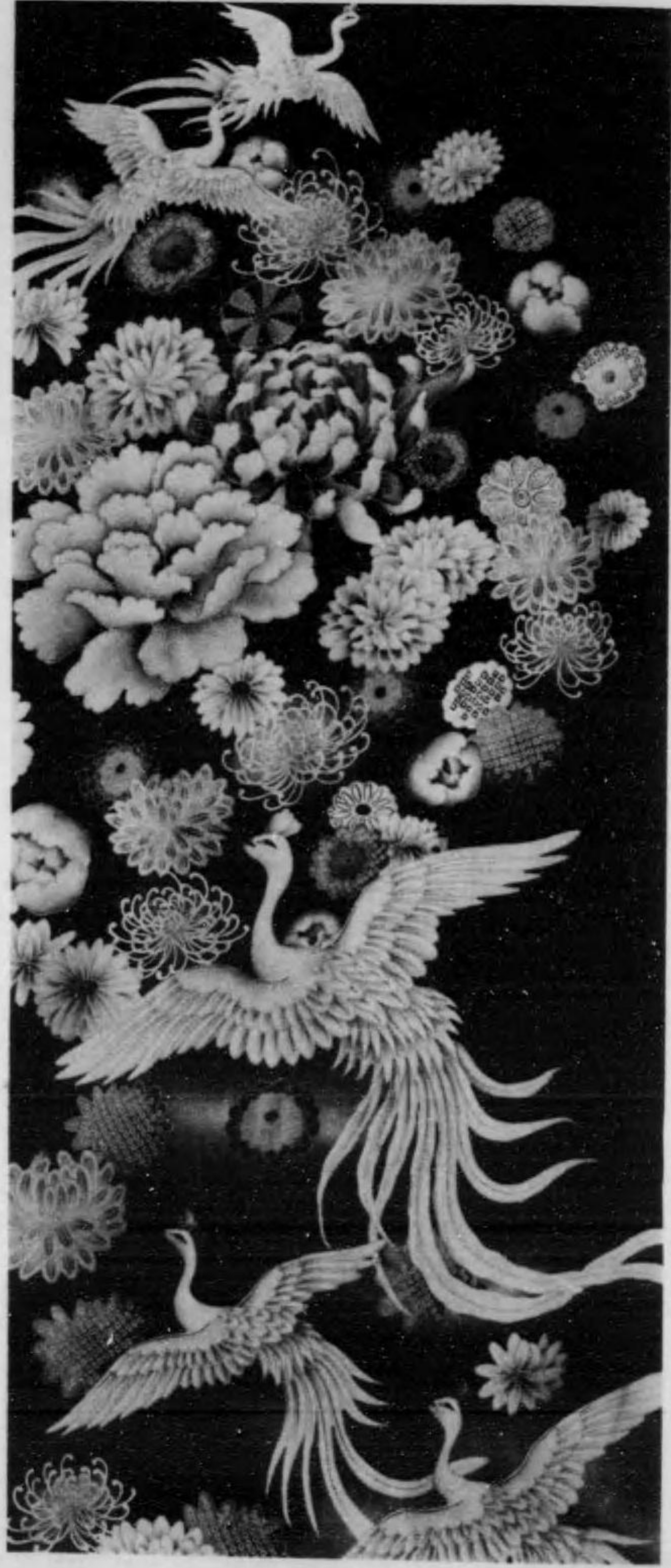
時めく園





八十三

御垣のもど



八十二

眼もあやに



八十五

心
ひ
く
香



八十四

色
こ
光





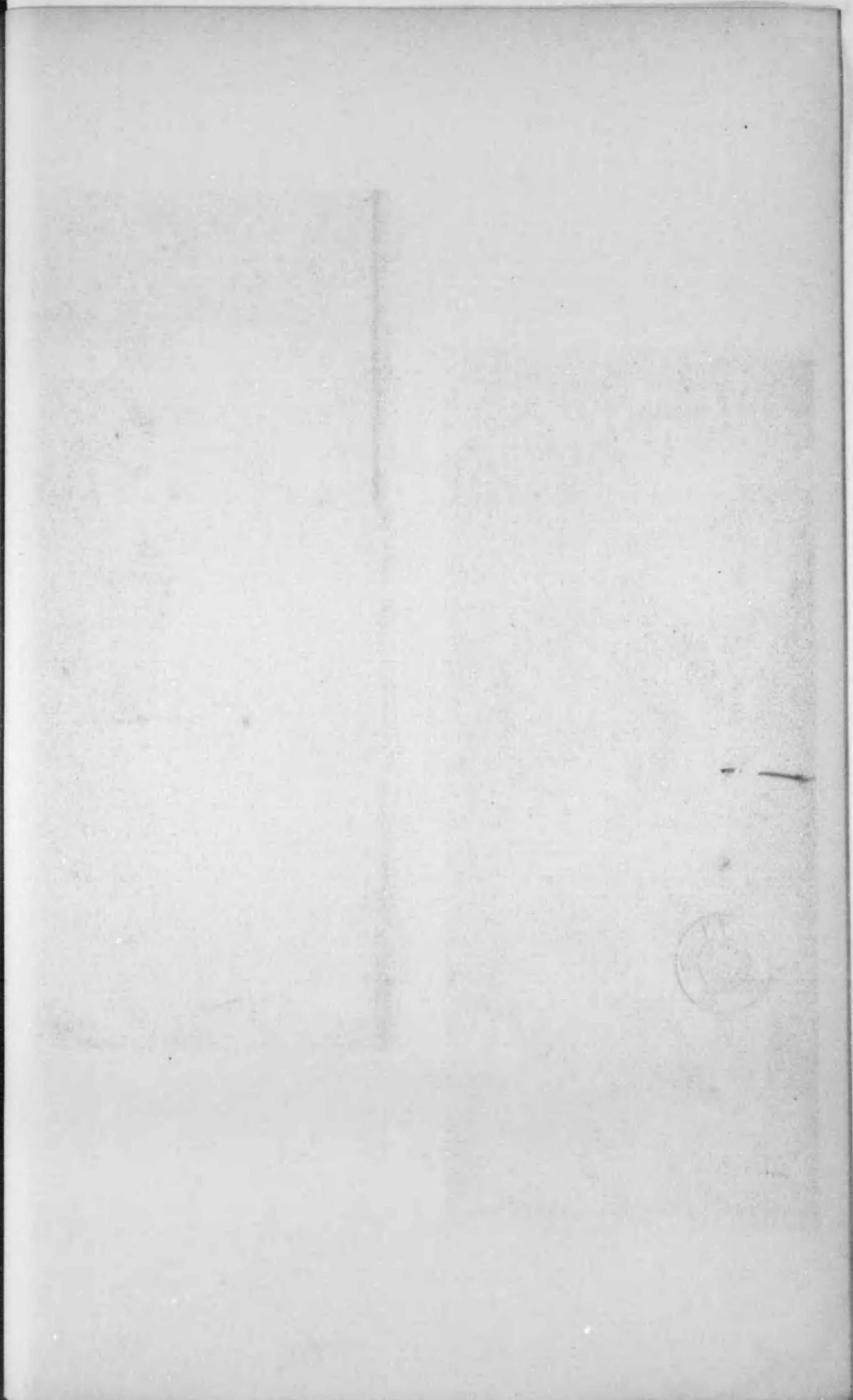
八十七

みまつり近し



八十六

羽風にかをる



欠



九十一

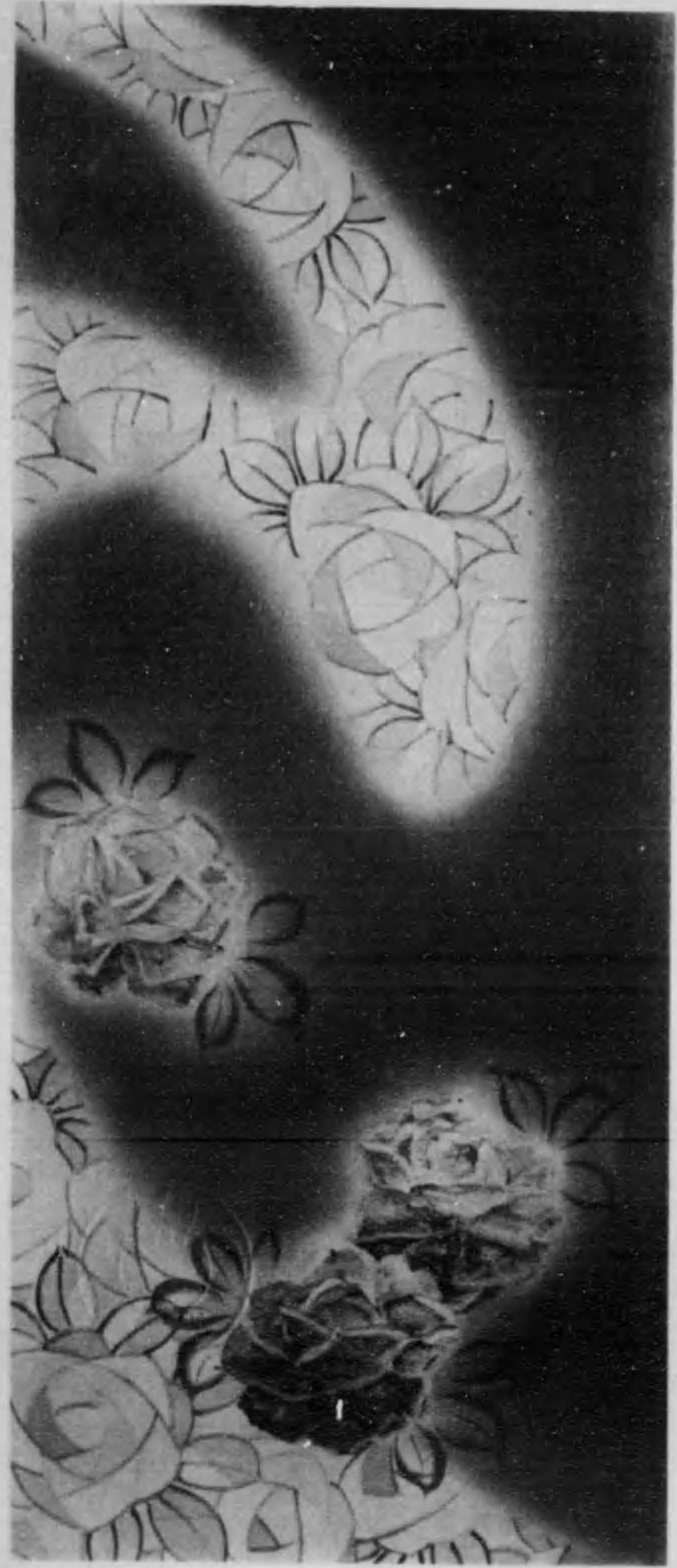
千代よひかはす



九十

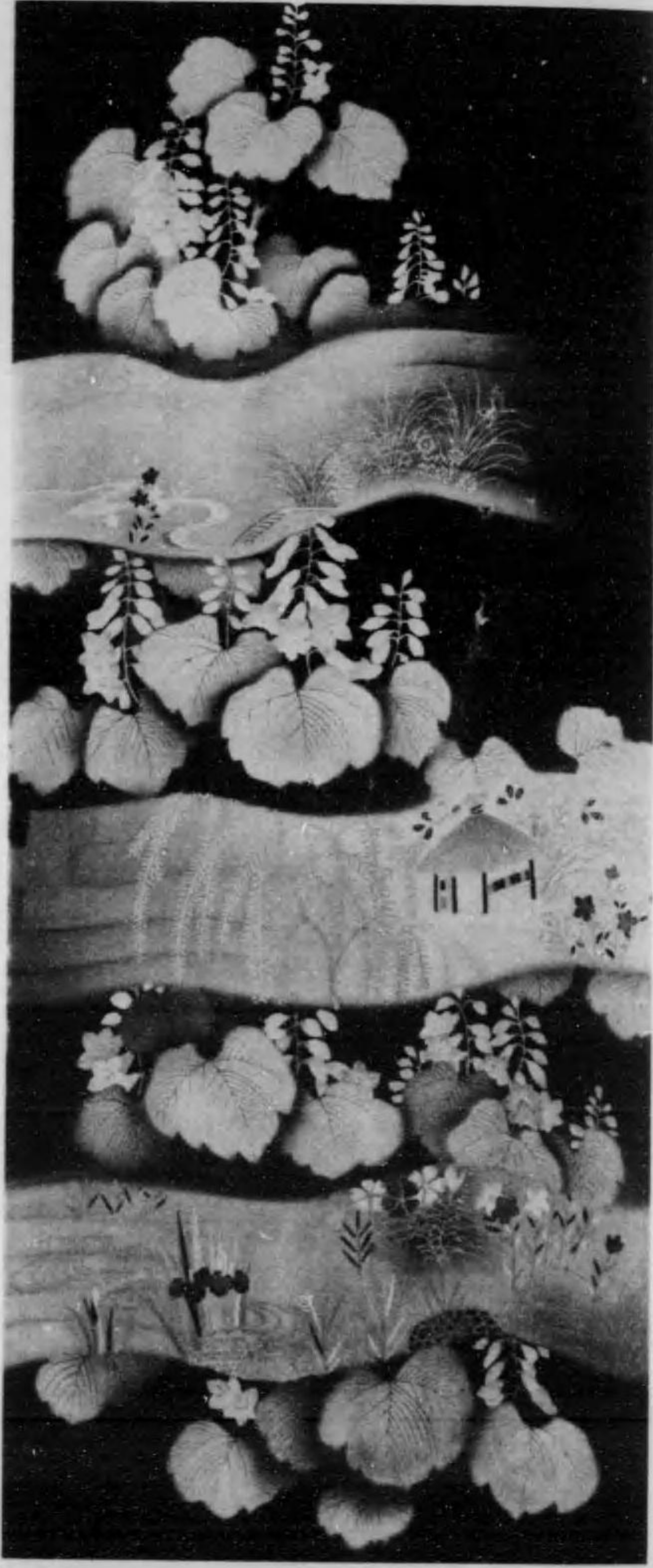
舞ふや御前に

欠



九十三

夢のかなた



九十二

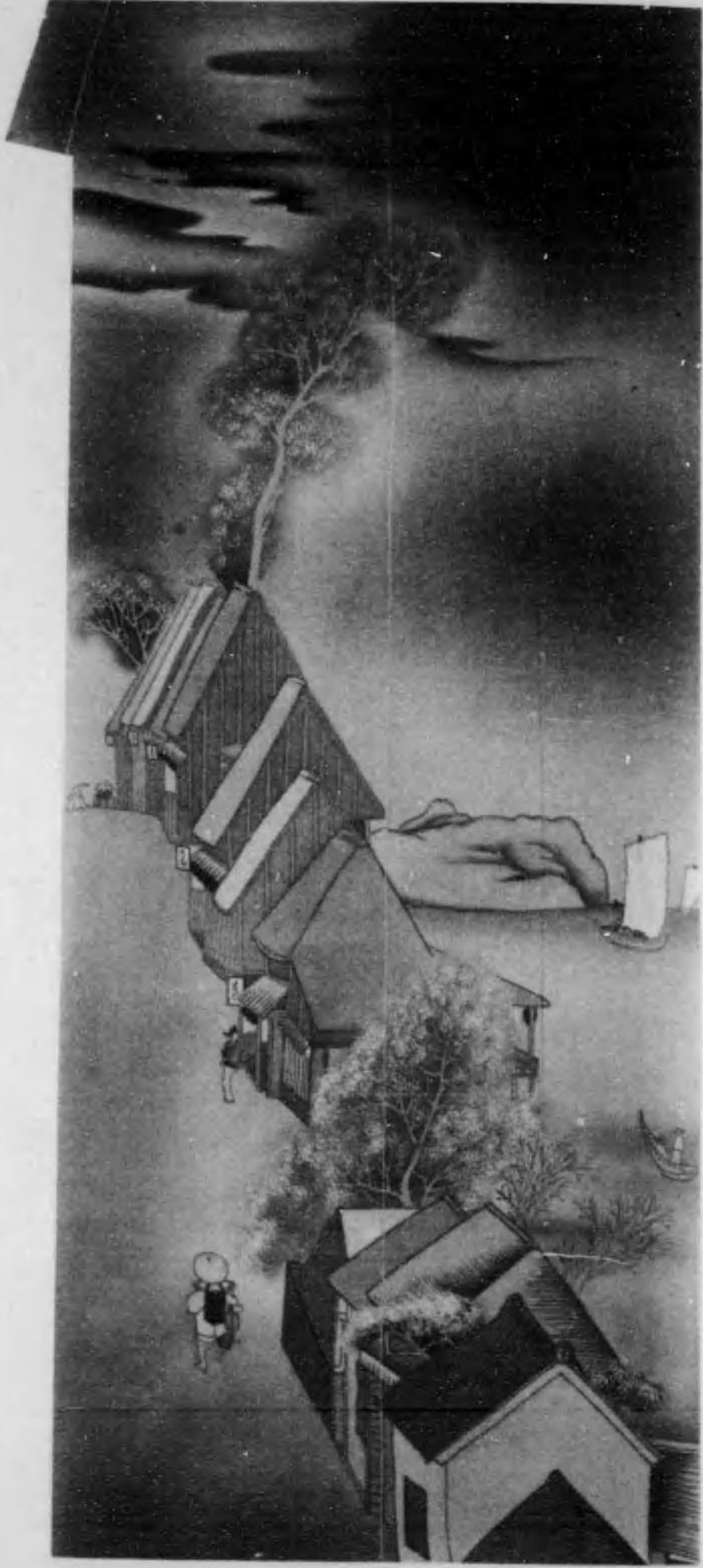
朝露





九十五

白雲宮



九十四

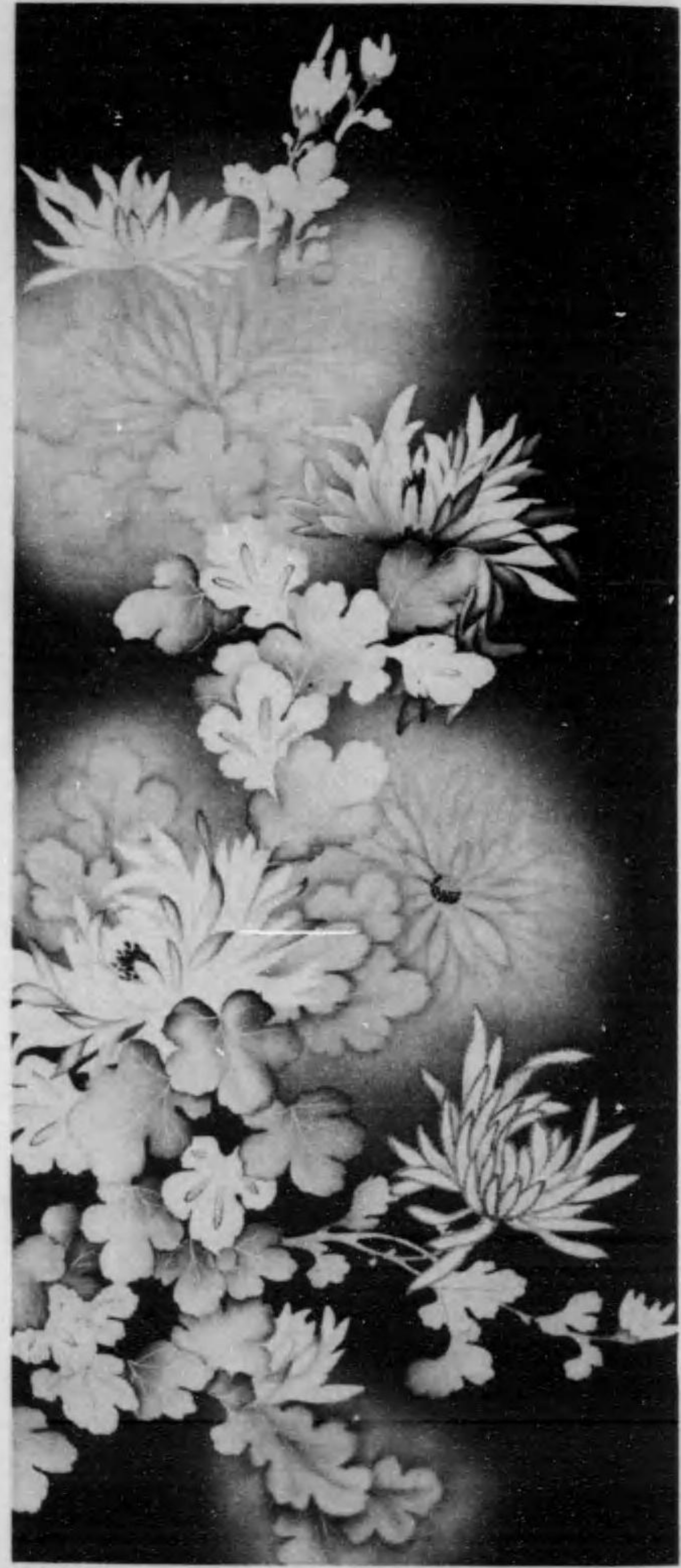
海にそよ宿





九十七

すずらありき



九十六

露深し



九十九

ガーデンの一隅



九十八

たはむれ



百

亂

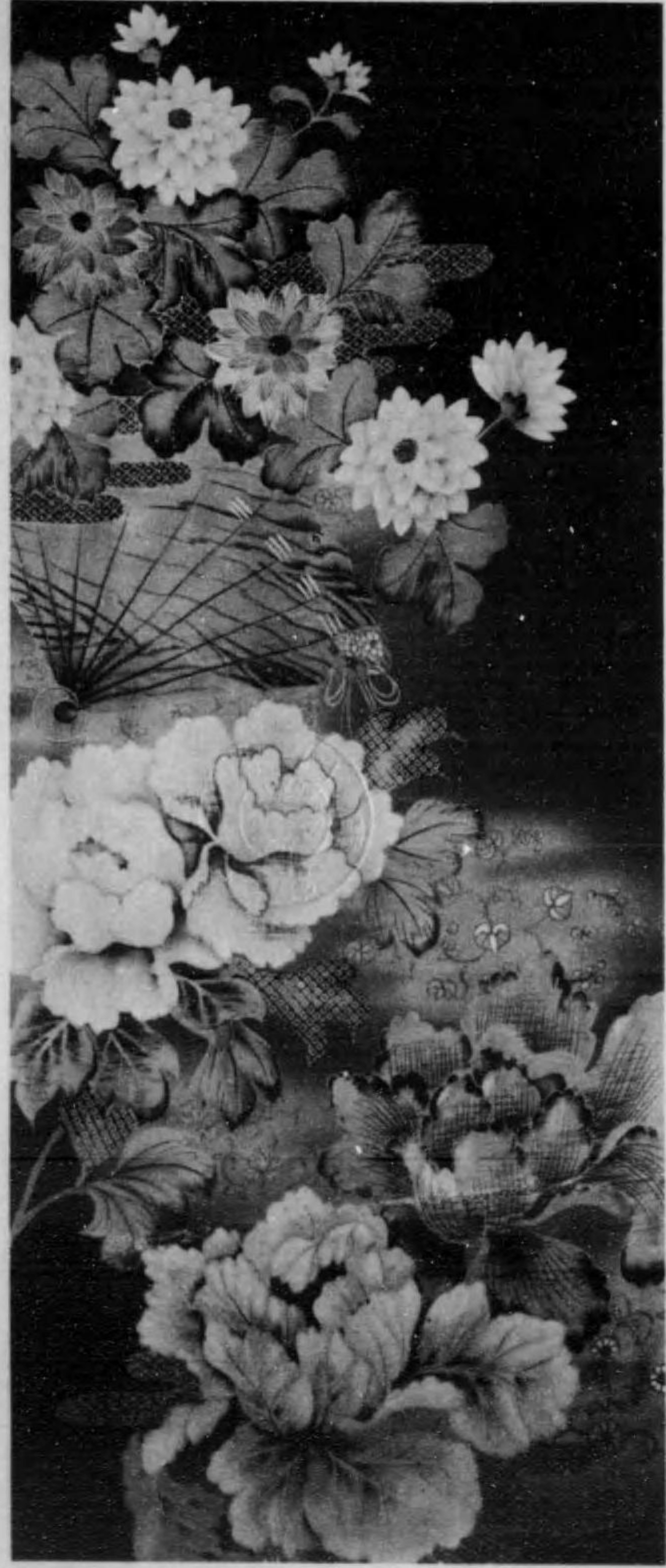
舞



百

舞

亂



三
四

舞
支
度



二
四

妹
順
も



百五

禁

庭



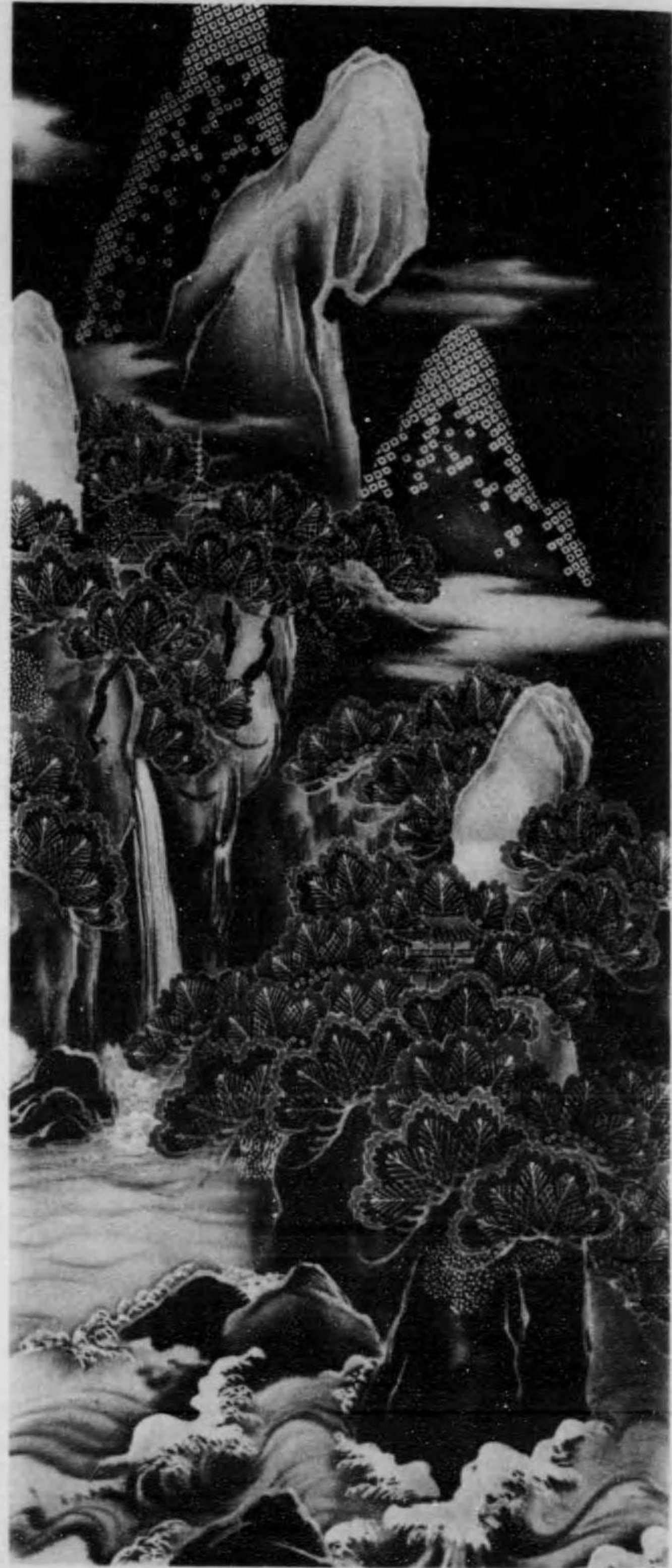
百四

朝陽に鳴く



百七

若やかなる力



百六

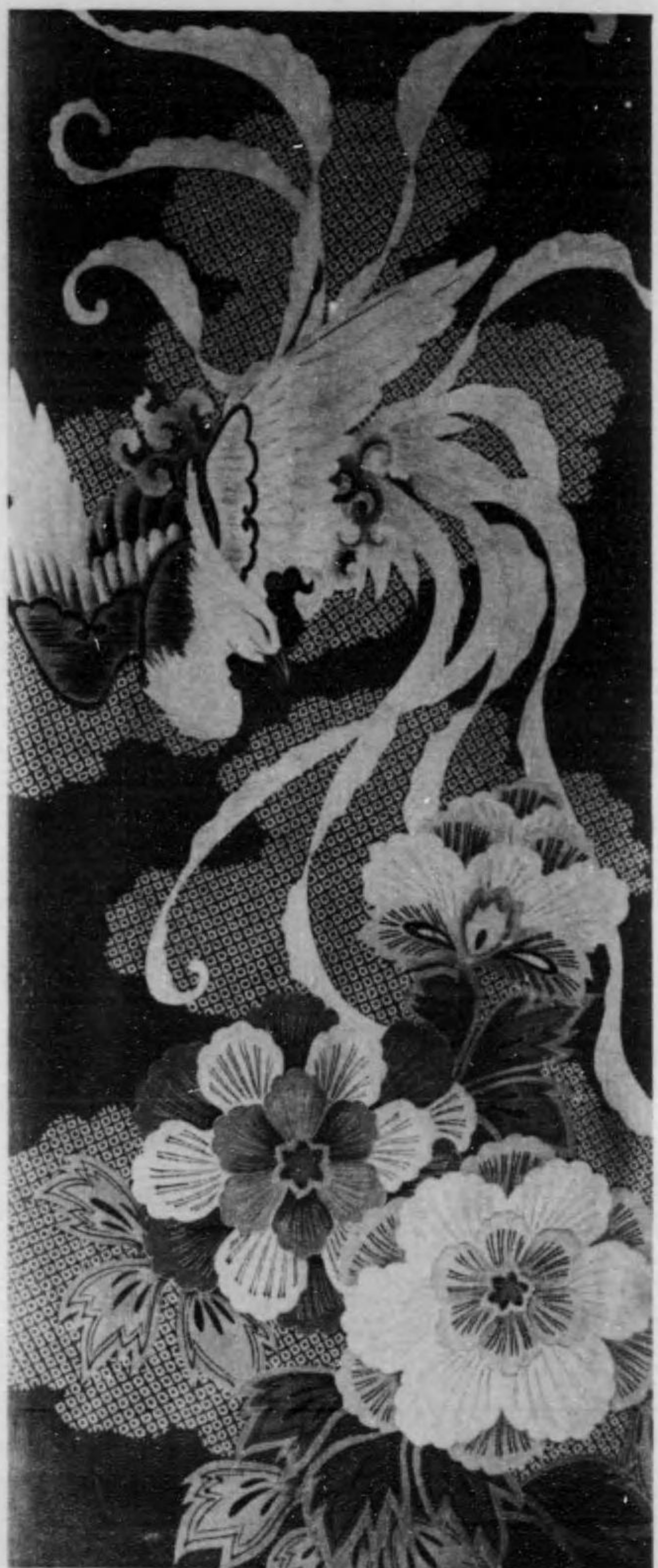
奇峰重疊





百九

萬
々
寸
空

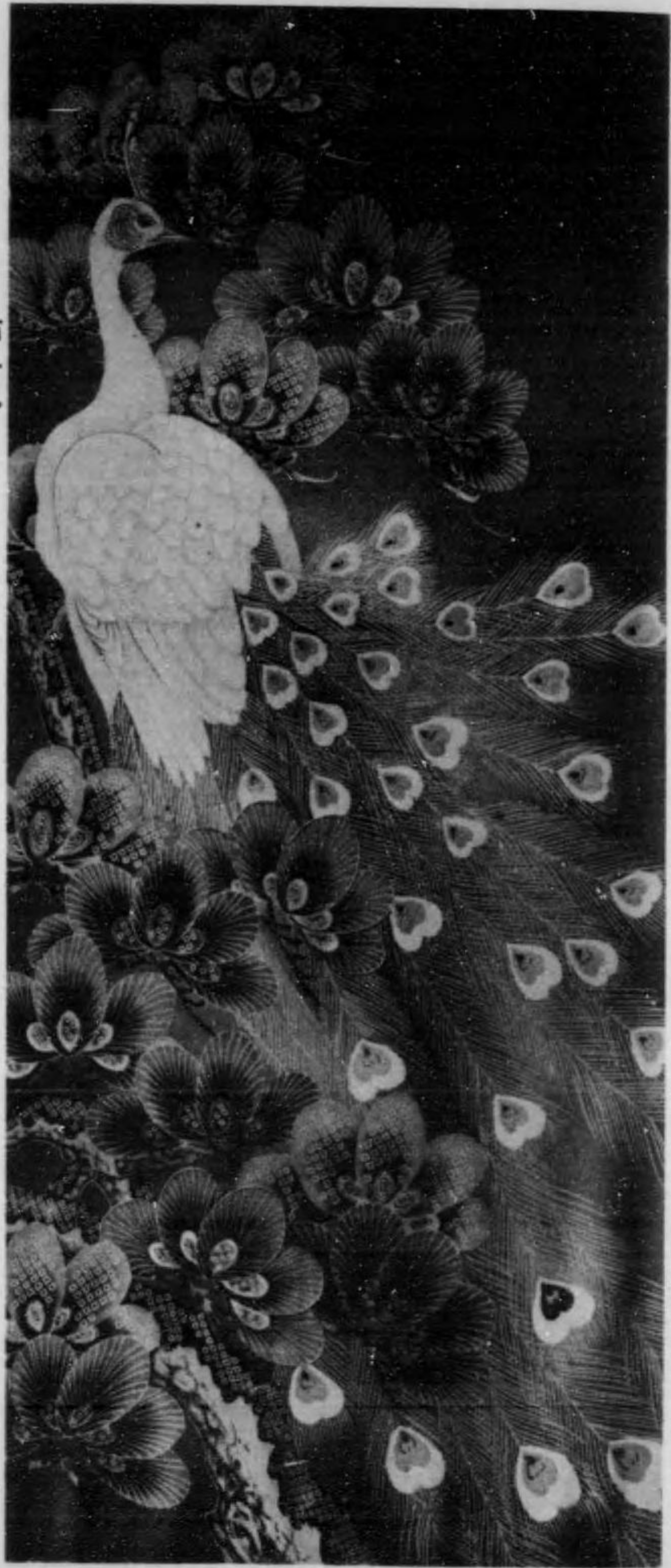


百八

既
回
顧
望



百十一

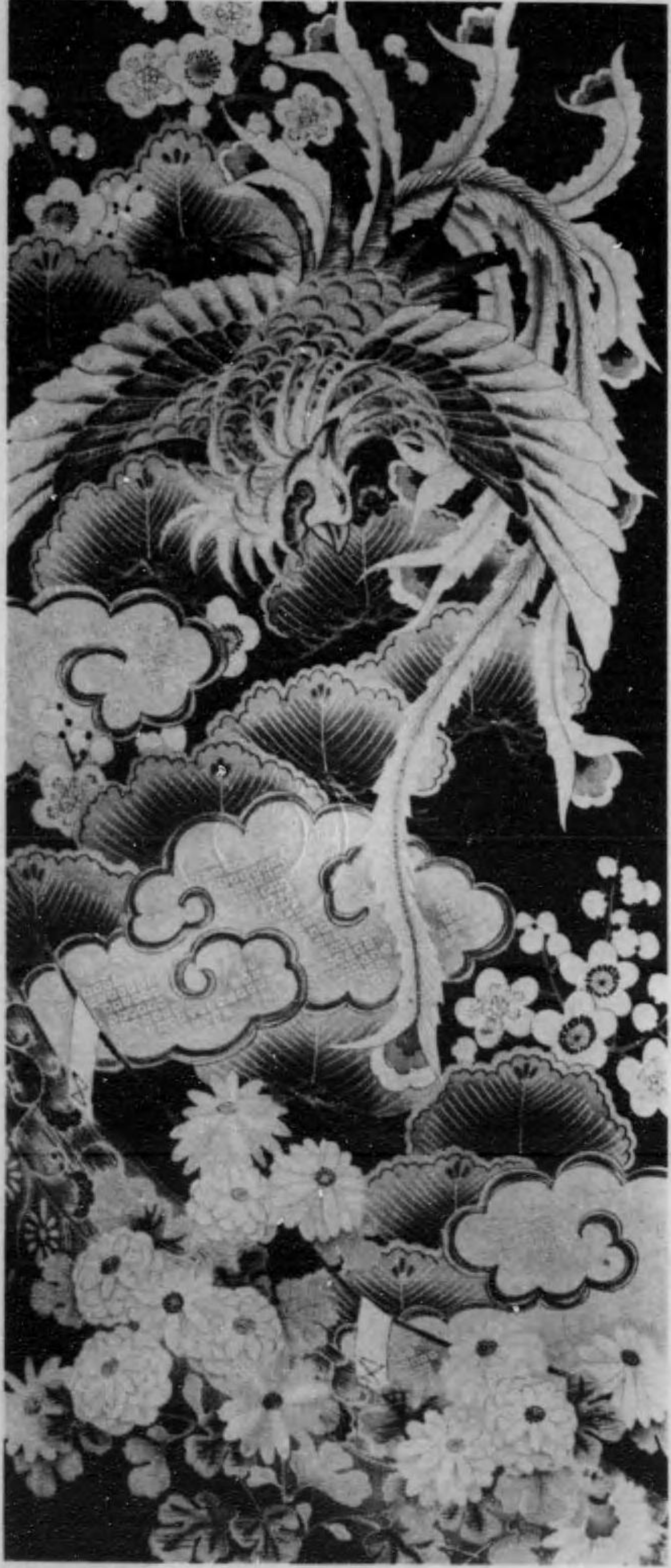


百十

な
び
く
玉
袋

高
き
壁





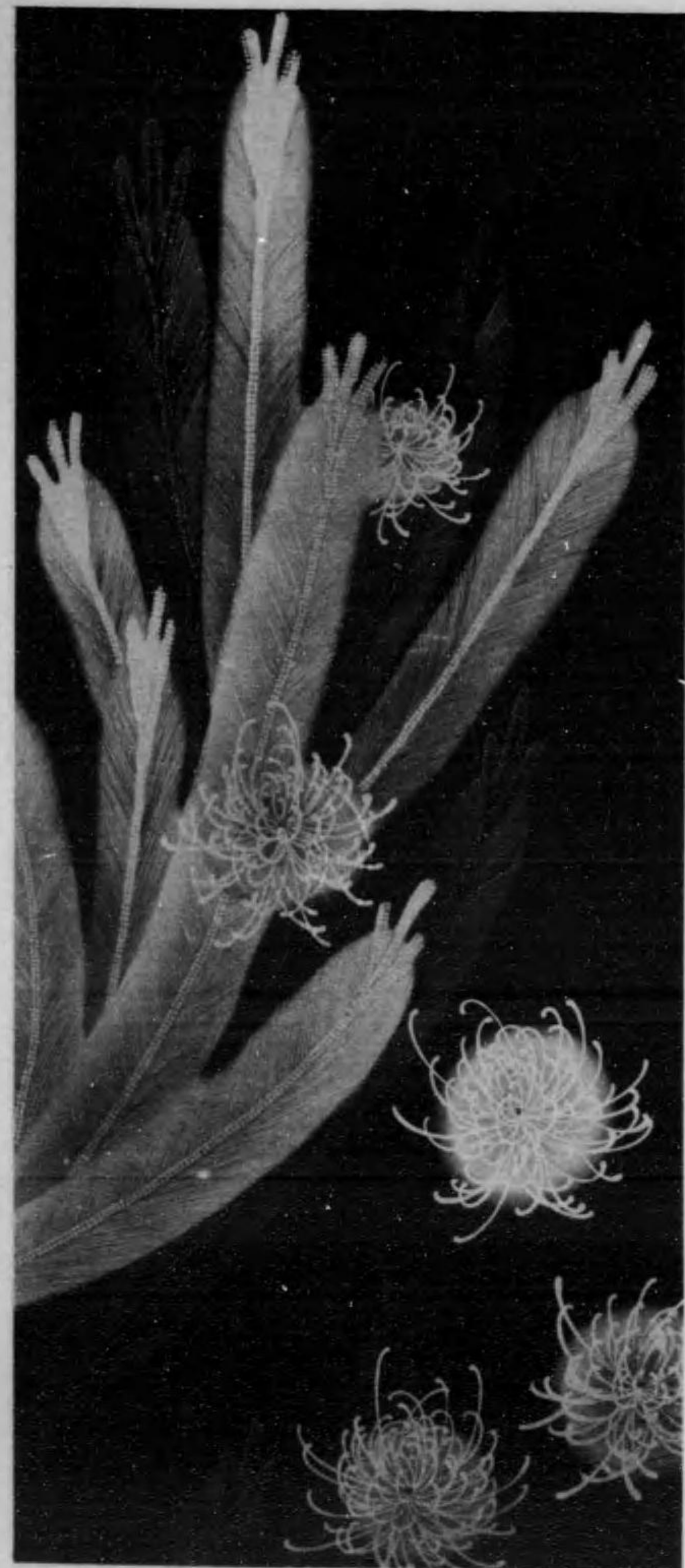
百十三

興に乘じて



百十二

雲を踏んで



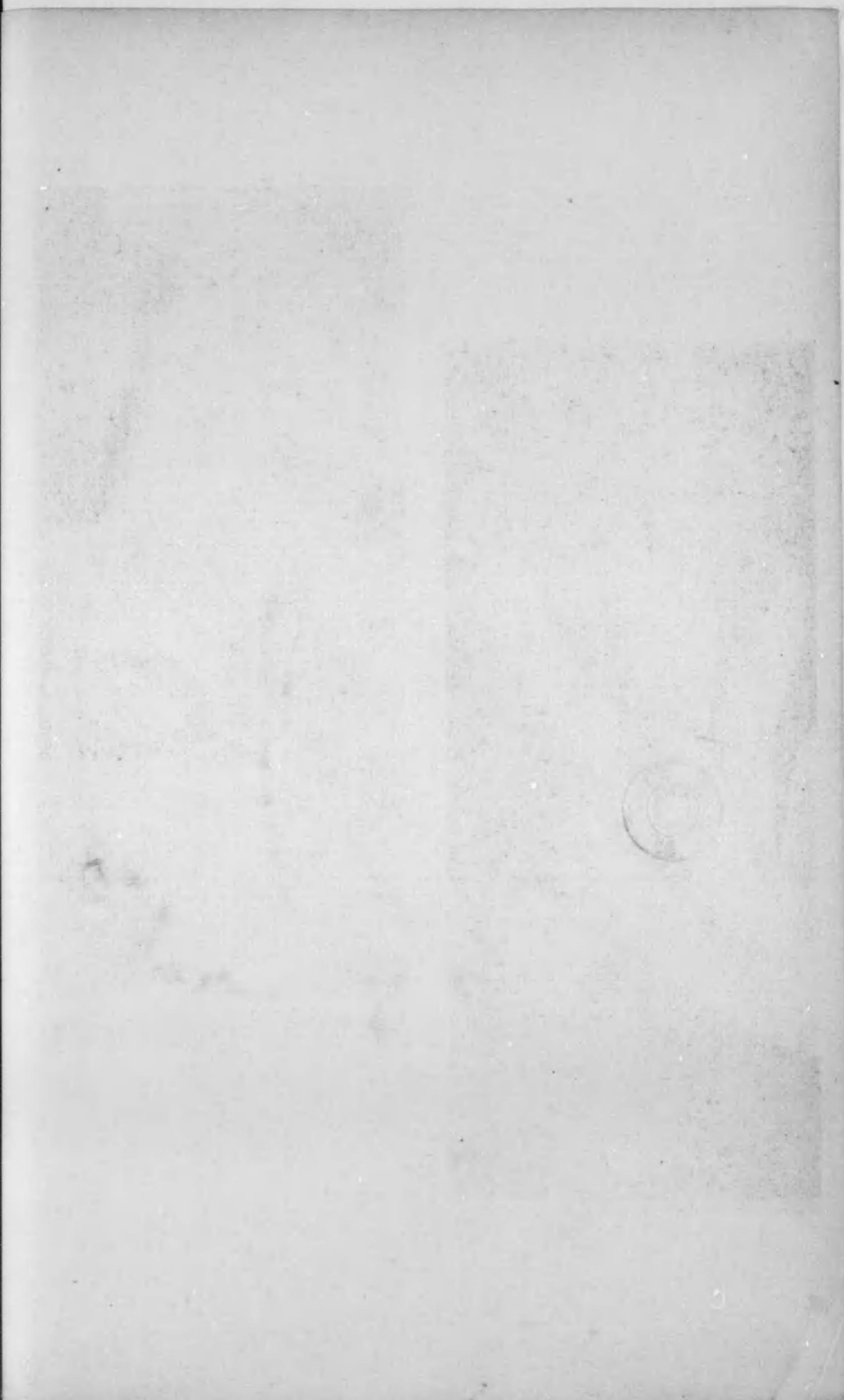
百十五

菊手毬



百十四

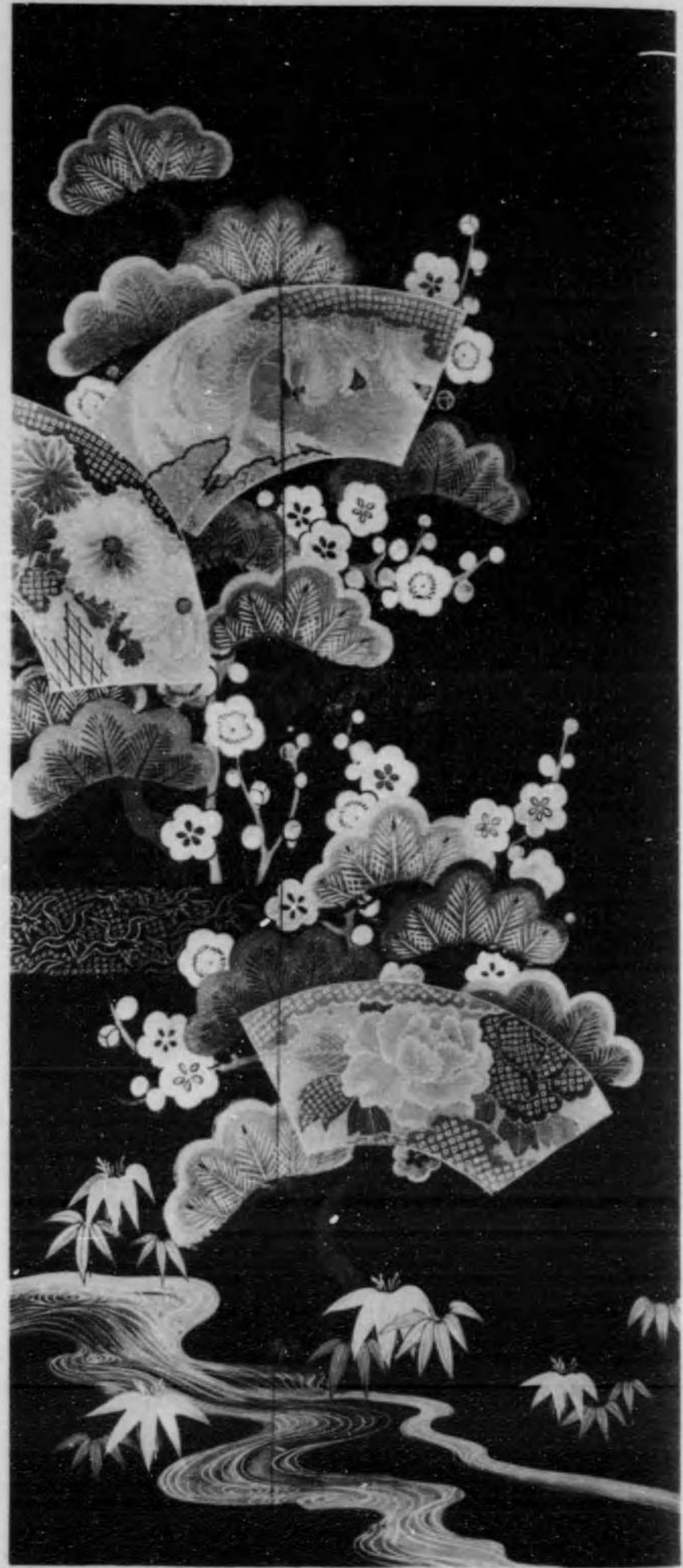
富島





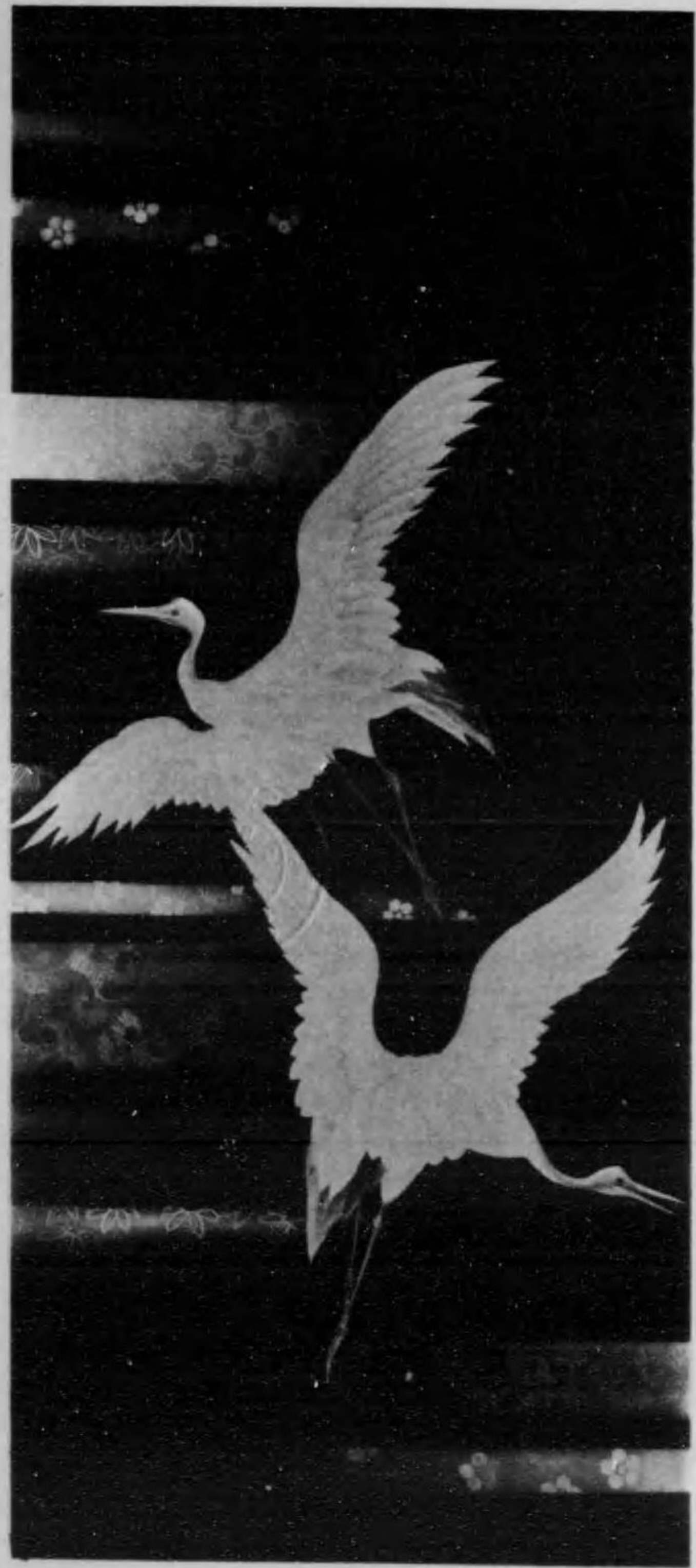
百十七

常盤
かづら



百十六

ふくがすみ



百十九

錦の横雲



百十八

一
鳴
聲





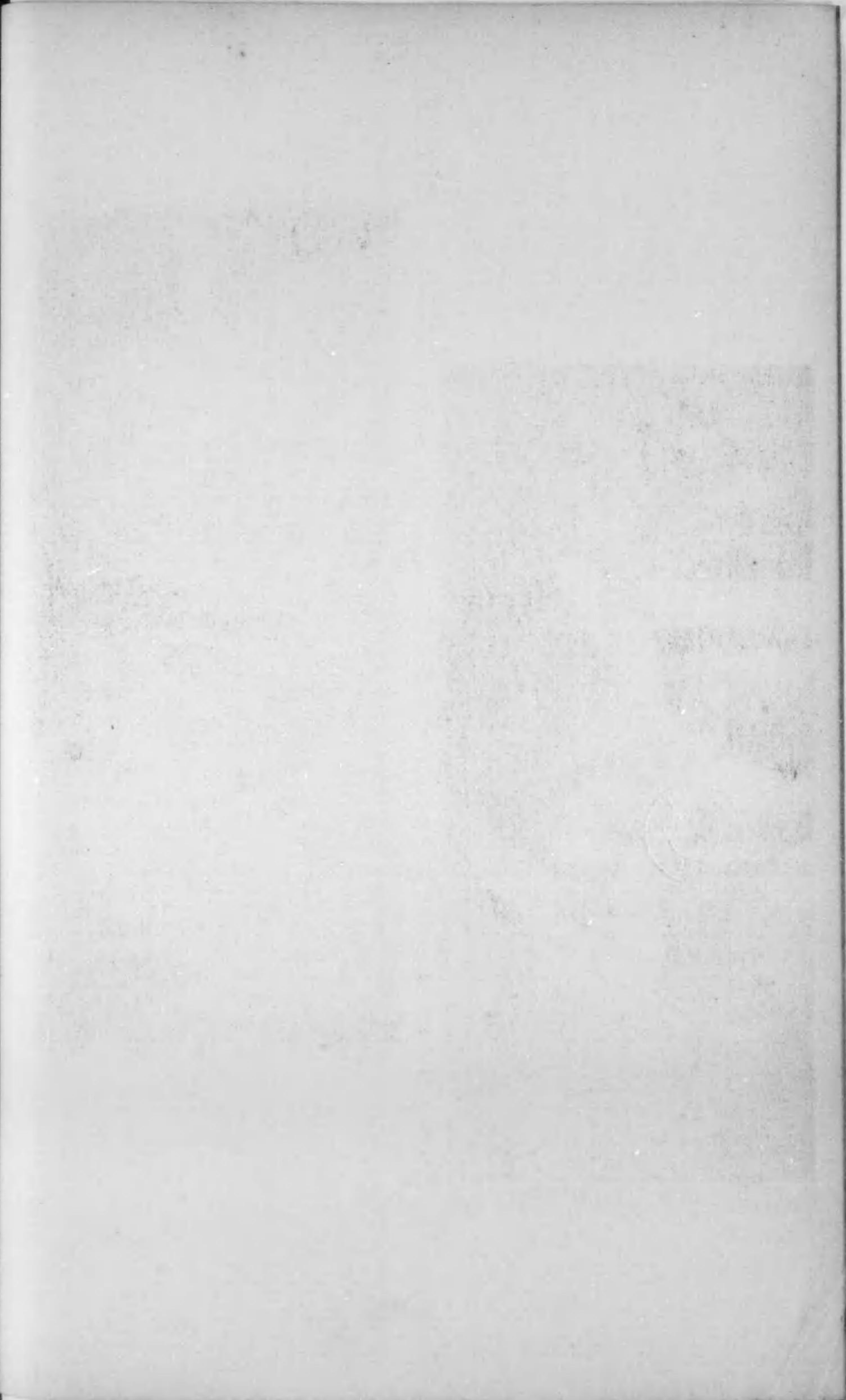
百二十一

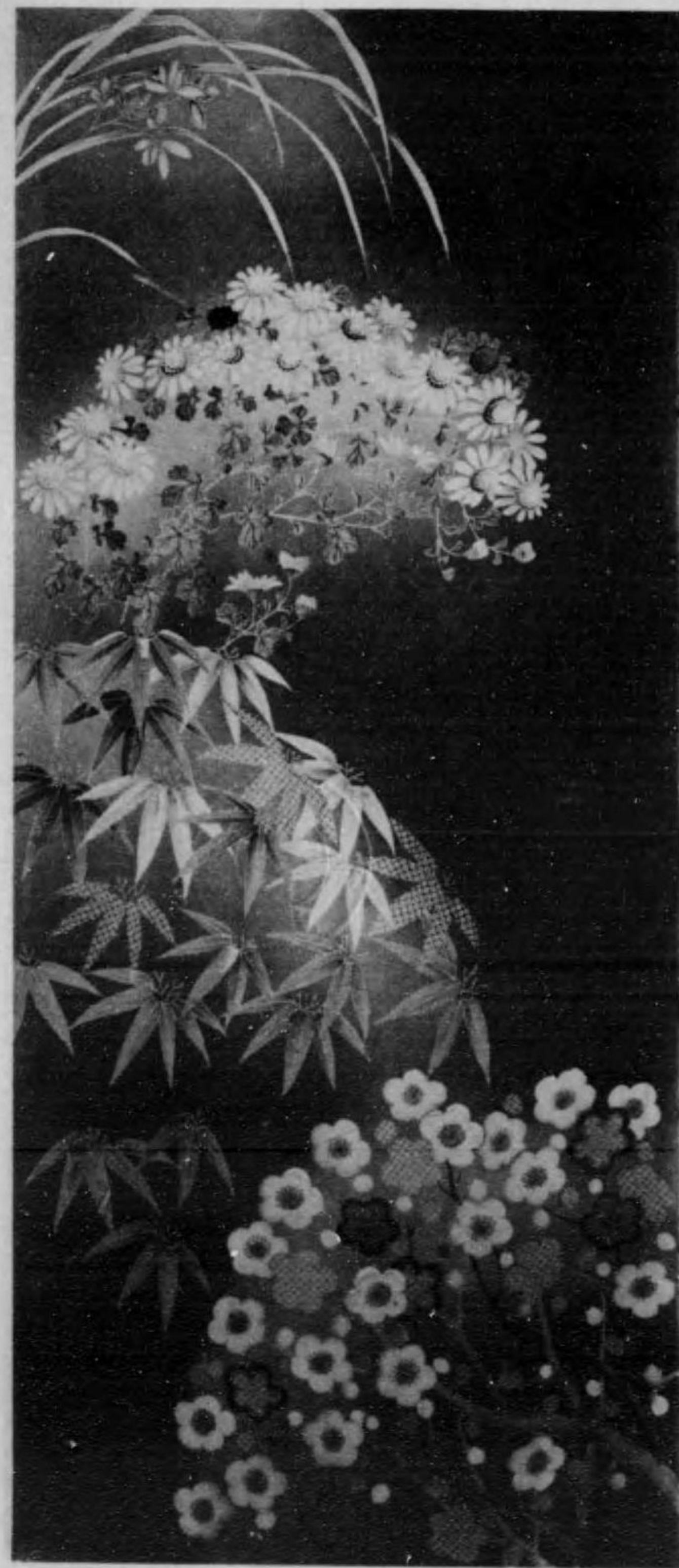
う
か
れ
雲



百二十

舞
殿
の
庭





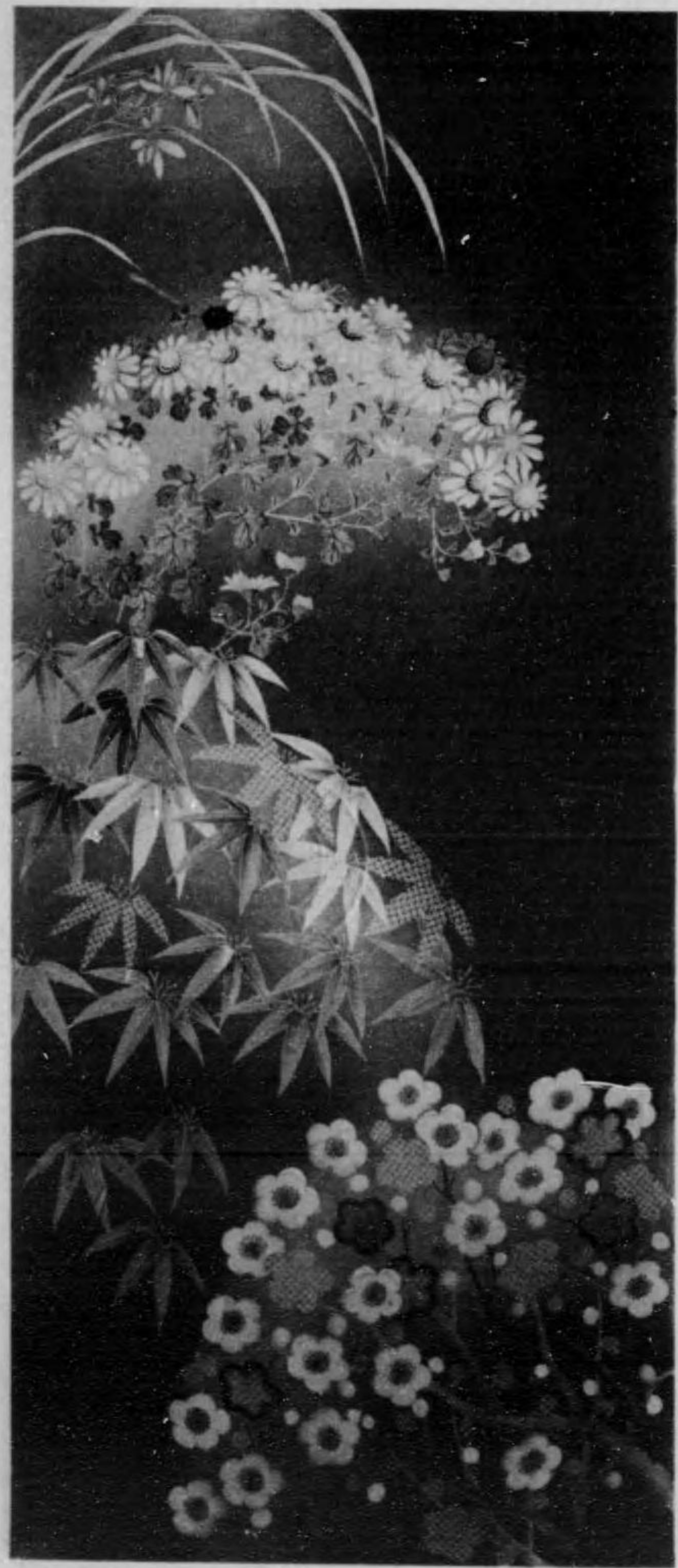
百二十三

ゆるす友垣



百二十二

名所の秋



百二十三

ゆるす友垣



百二十二

名所の秋





百二十五

しらべの友



百二十四

大御いはひ



百二十七

初
か
り
が
ね



百二十六

煙
雨
の
あ
と



百三十

網代車



百二十八

めでたきふし



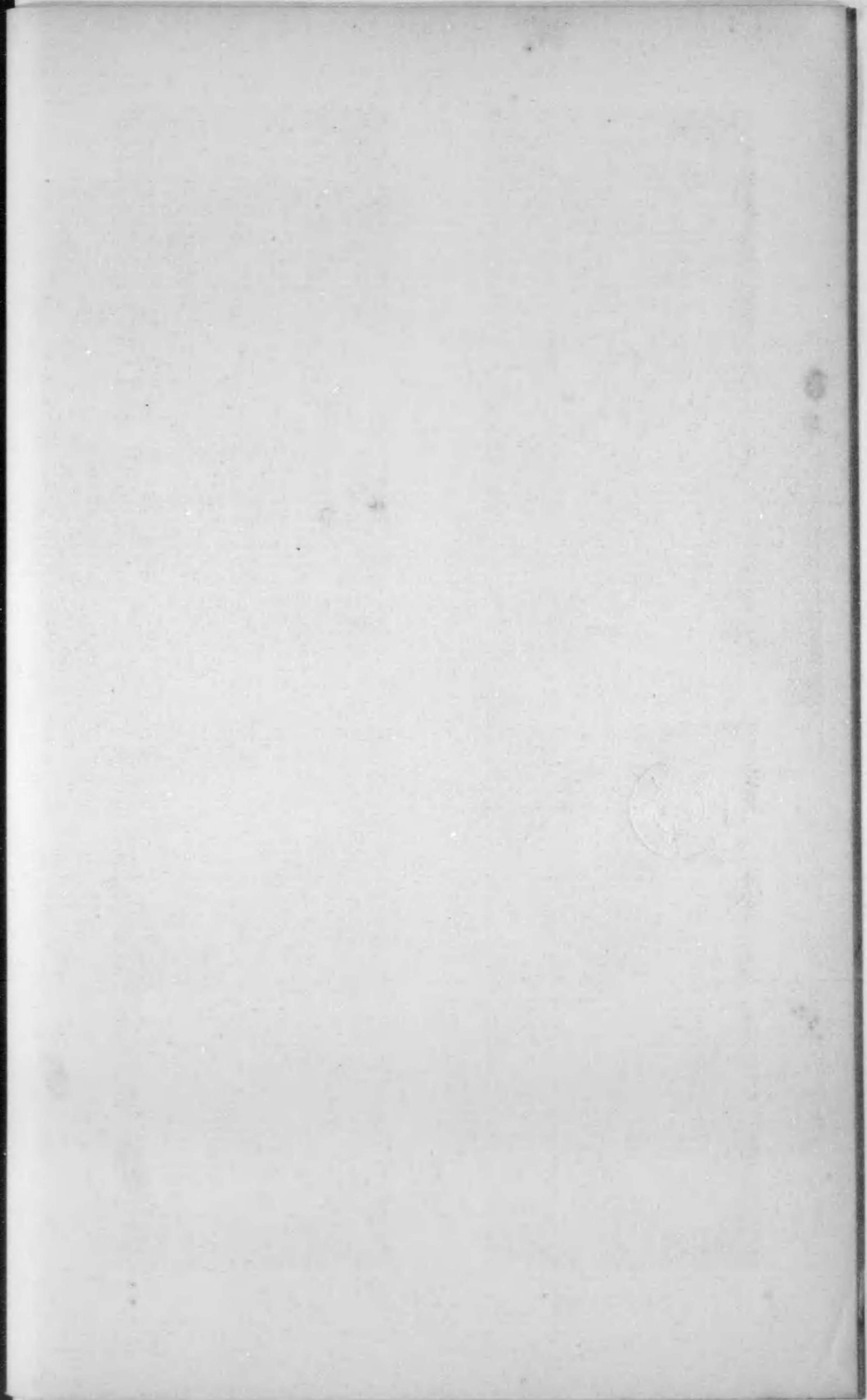
百三十一

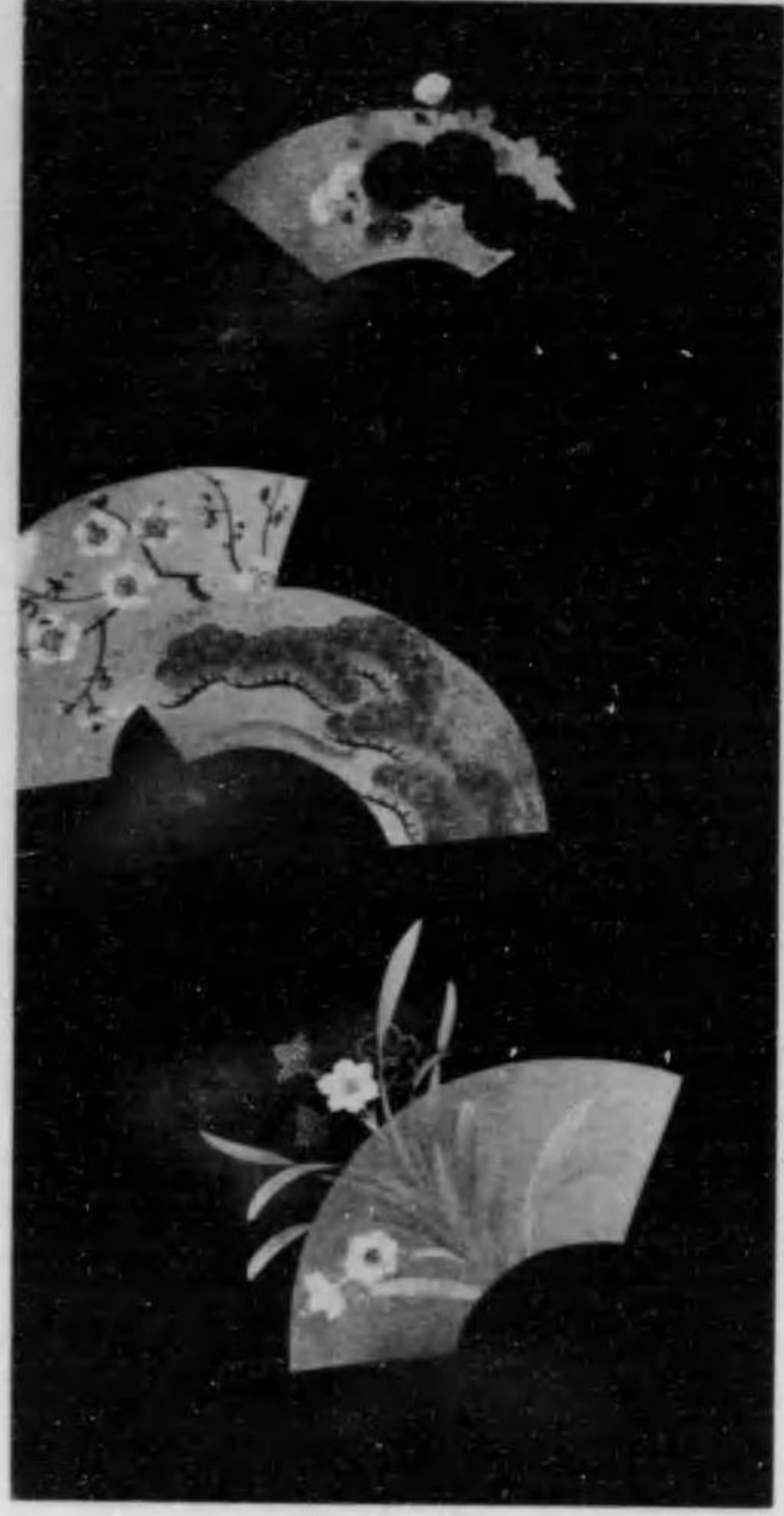
あふぐ青雲



百二十九

汐くむわざ





百三十四

千代見川



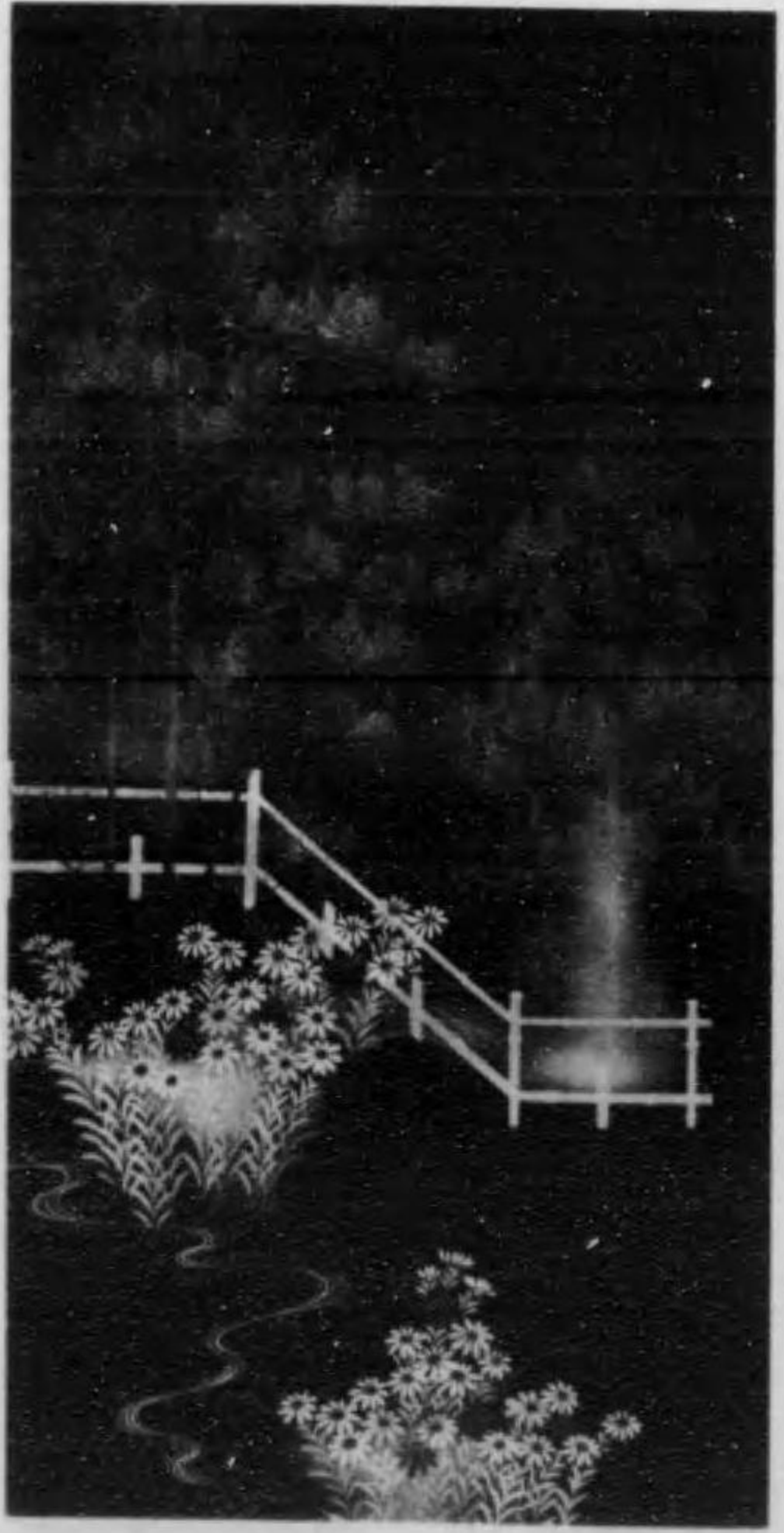
百三十二

座外の庭



百三十五

暖けき岡



百三十三

社頭の泉





百三十八

花のみさを



百三十六

ちまつしき



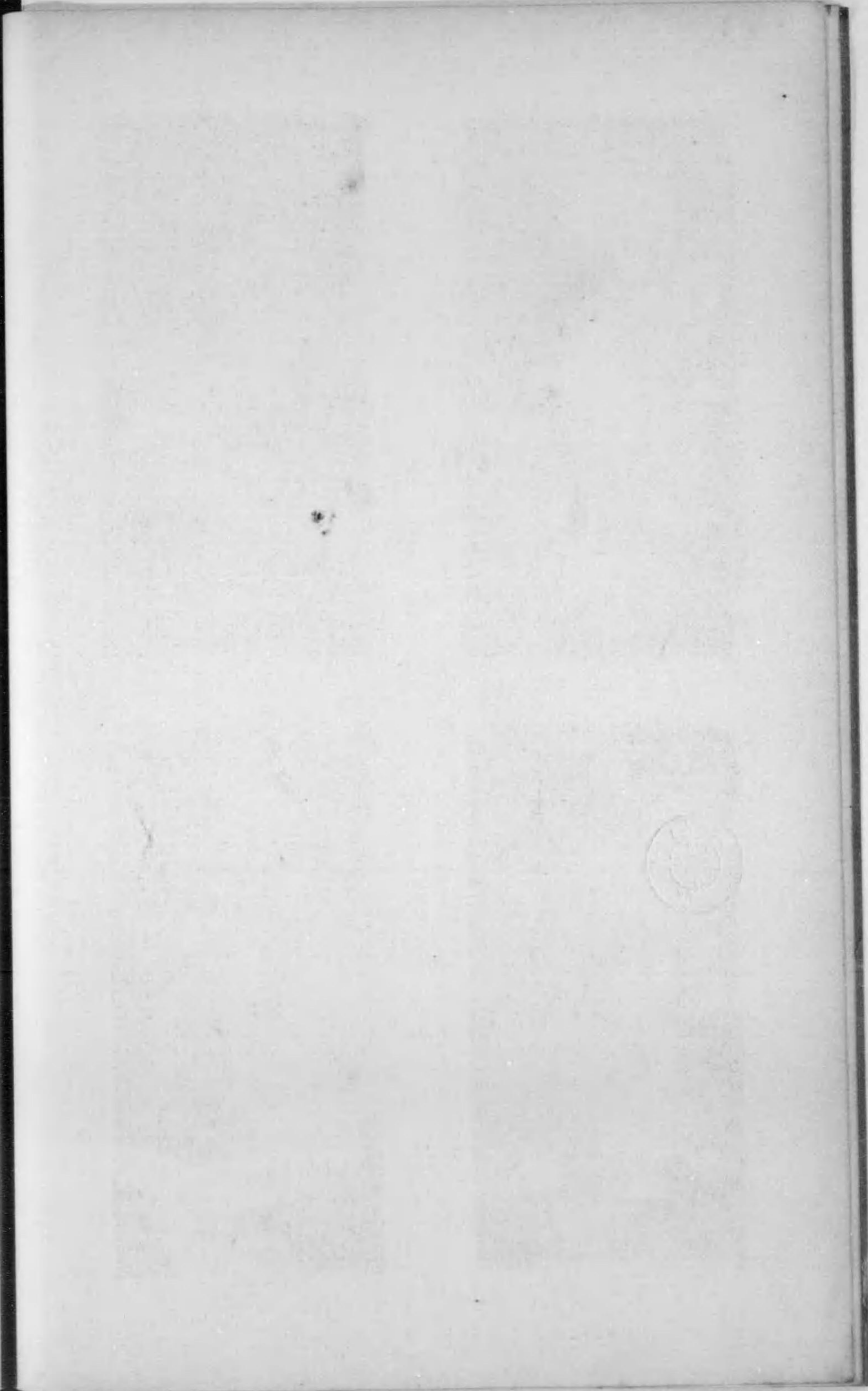
百三十九

君をまつ岡



百三十七

白菊の局





百四十二

みたらし川



百四十

末のよ長し



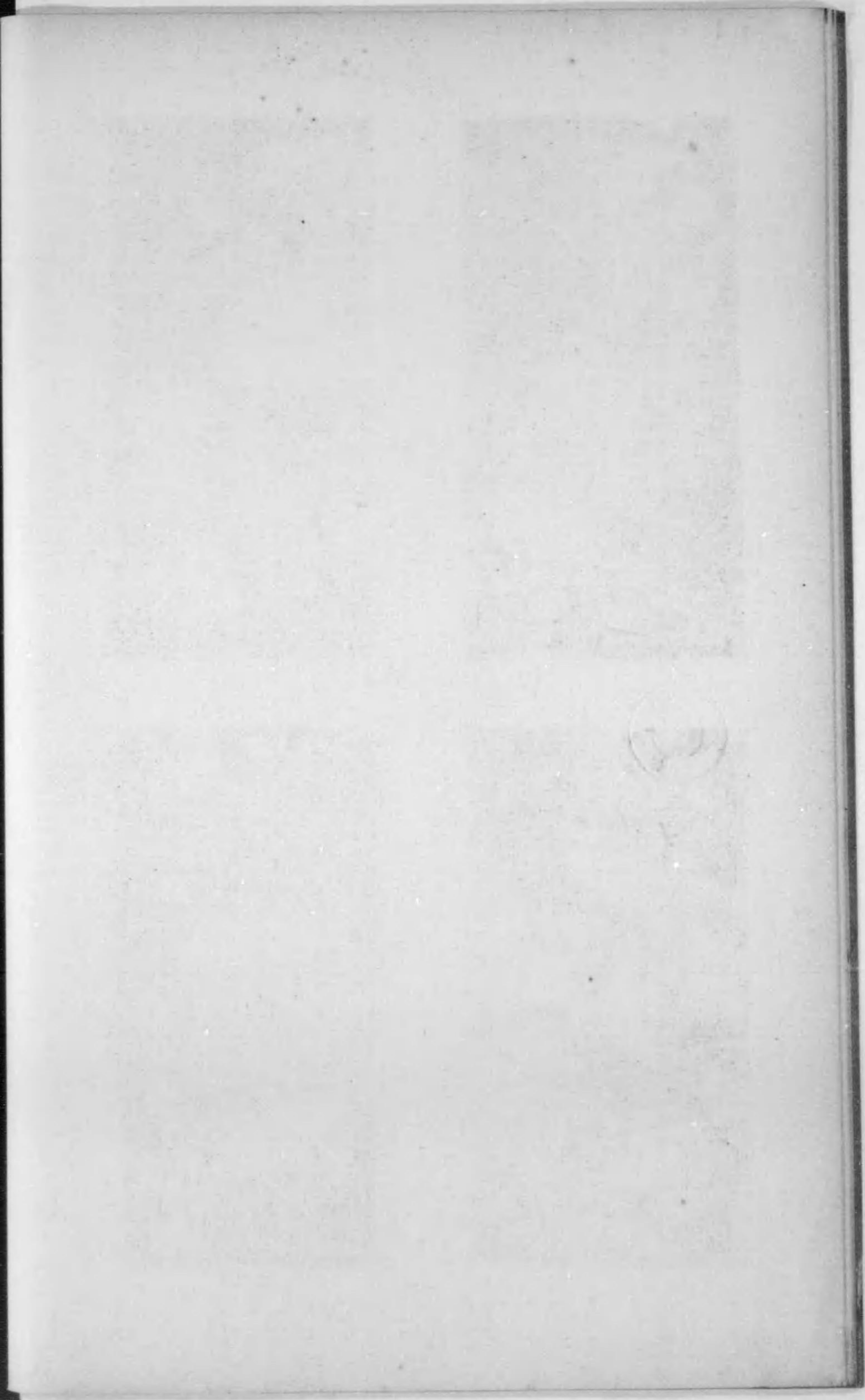
百四十三

九重の奥



百四十一

露のいほり





百四十六

松の戸



百四十四

花ごころも



百四十七

末廣の潮



百四十五

雲のはてまで





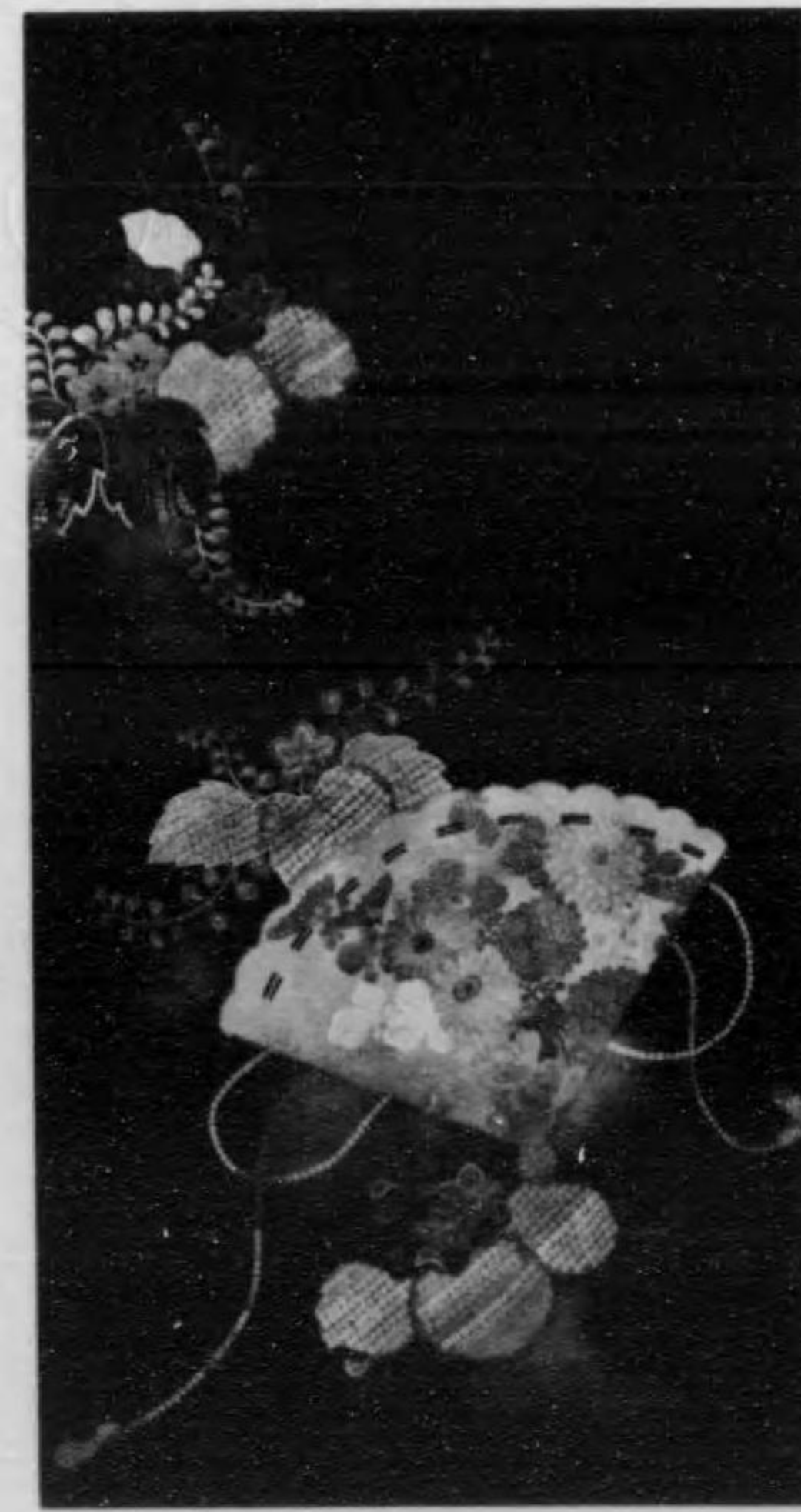
百五十

かなたの空にも



百四十八

ささぐる一枝



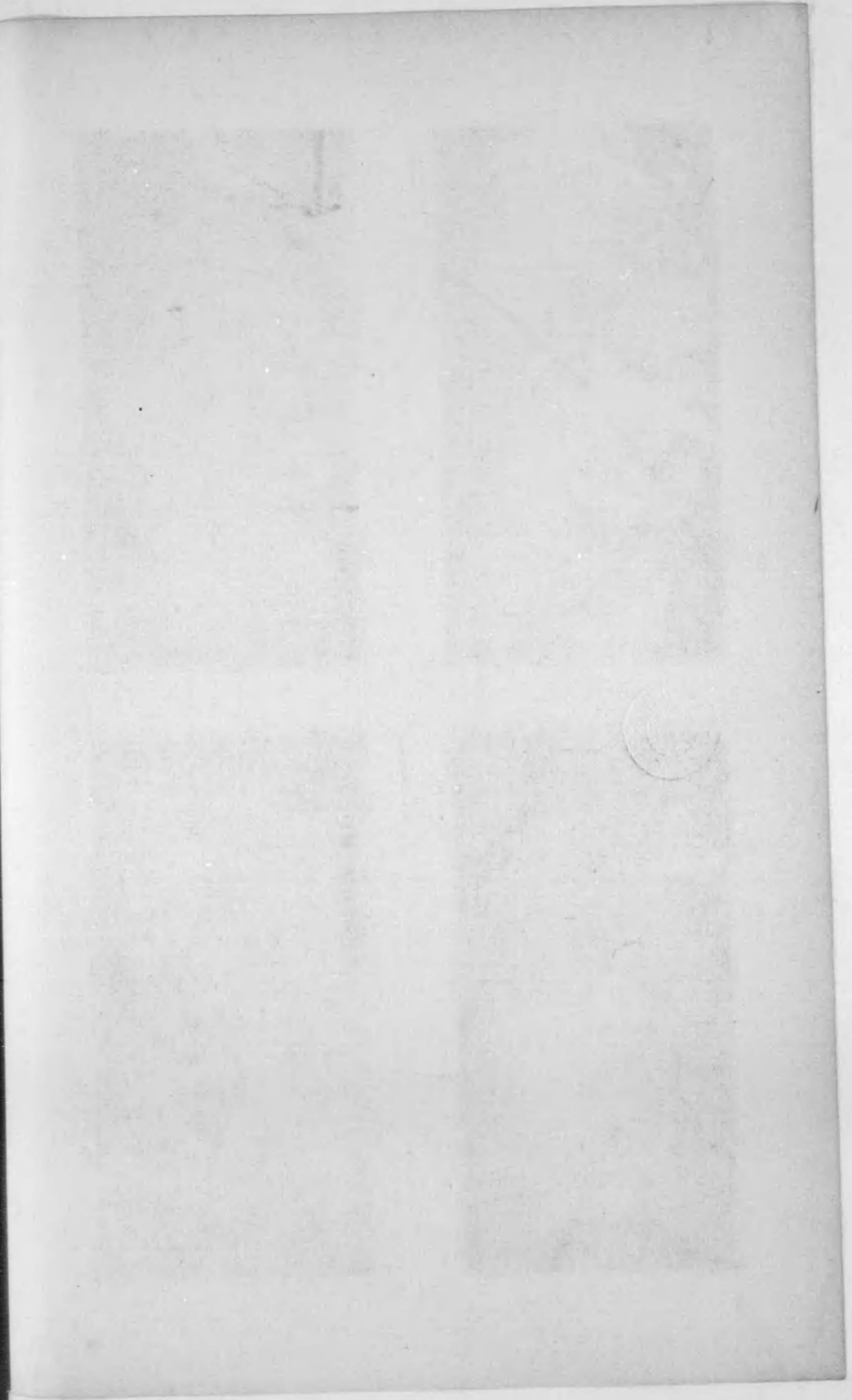
百五十一

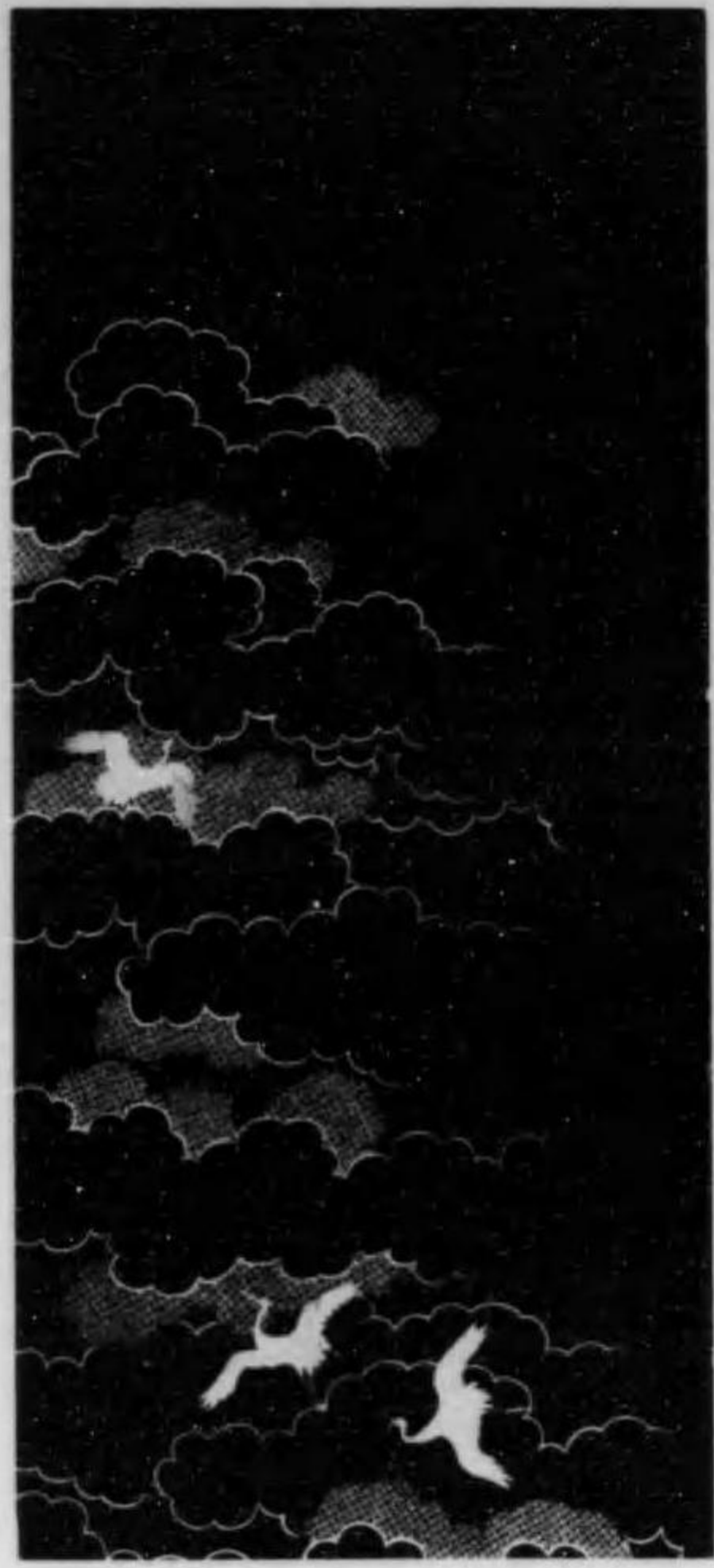
風かをる



百四十九

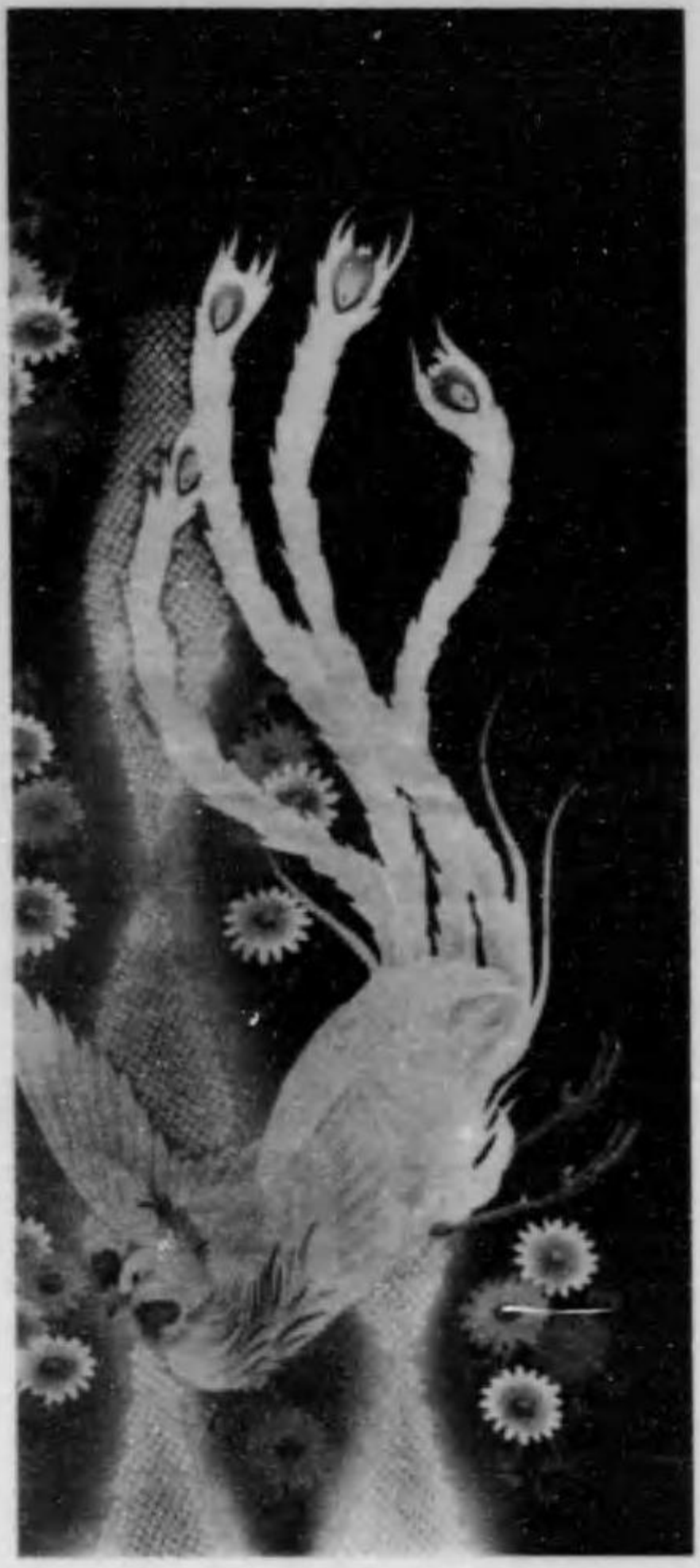
窓の外





百五十四

千里の旅



百五十二

天降り



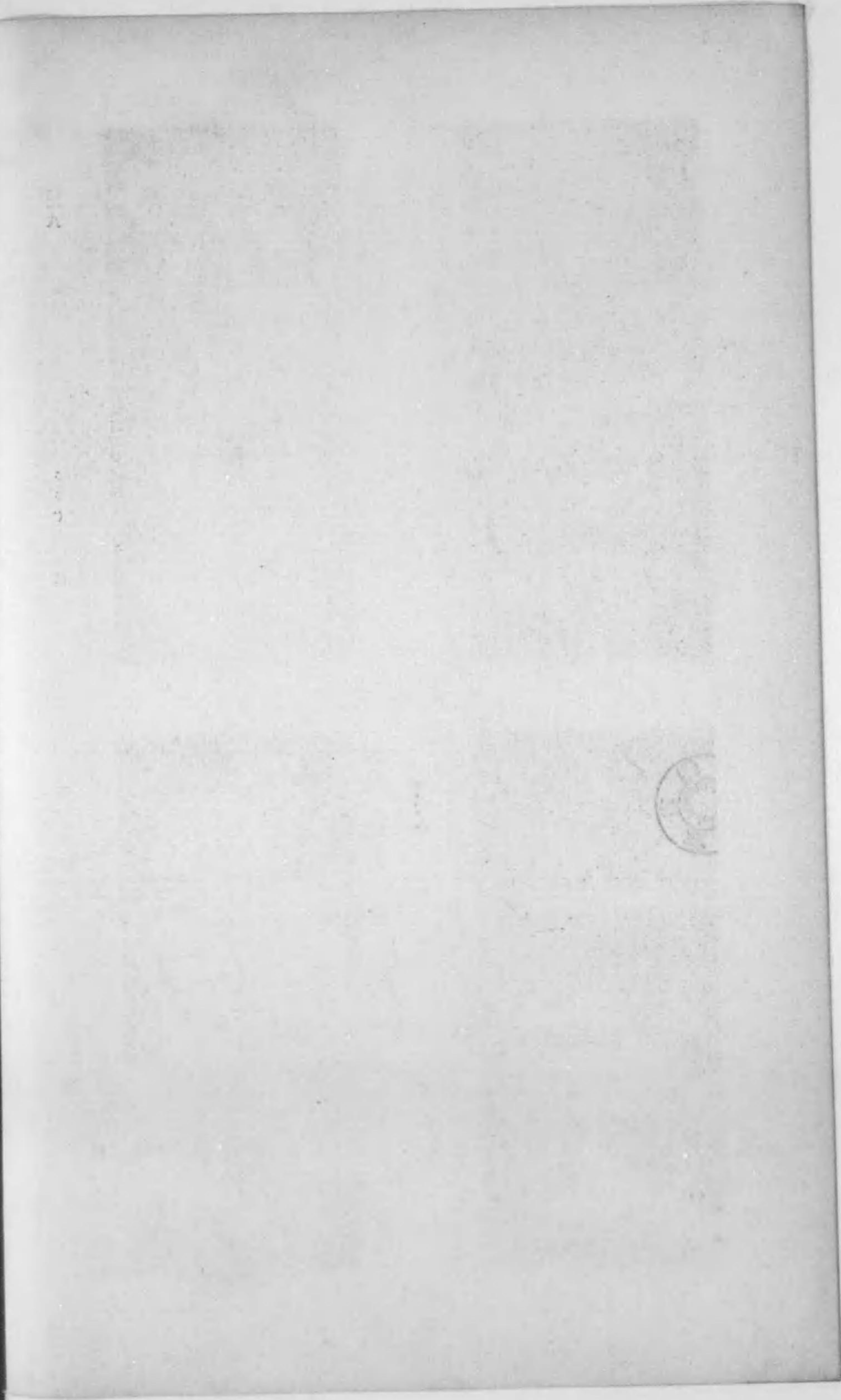
百五十五

霞をわけて



百五十三

微吟





百五十八

の
わ
き



百五十六

波
の
聲



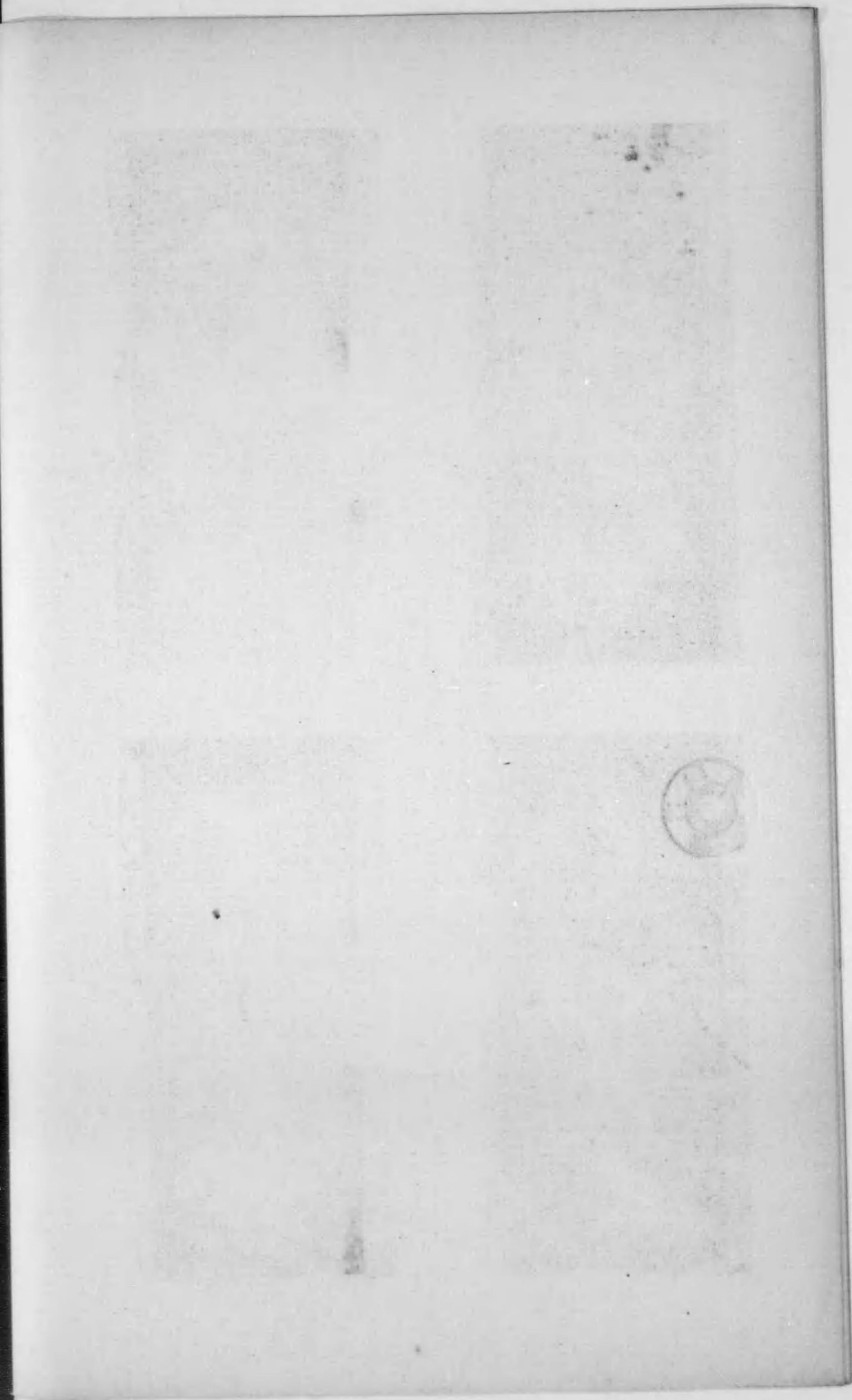
百五十九

集
ふ
友
鶴



百五十七

岡
を
た
ち
て





百六十二

谷
陰



百六十

黒
戸
の
濱



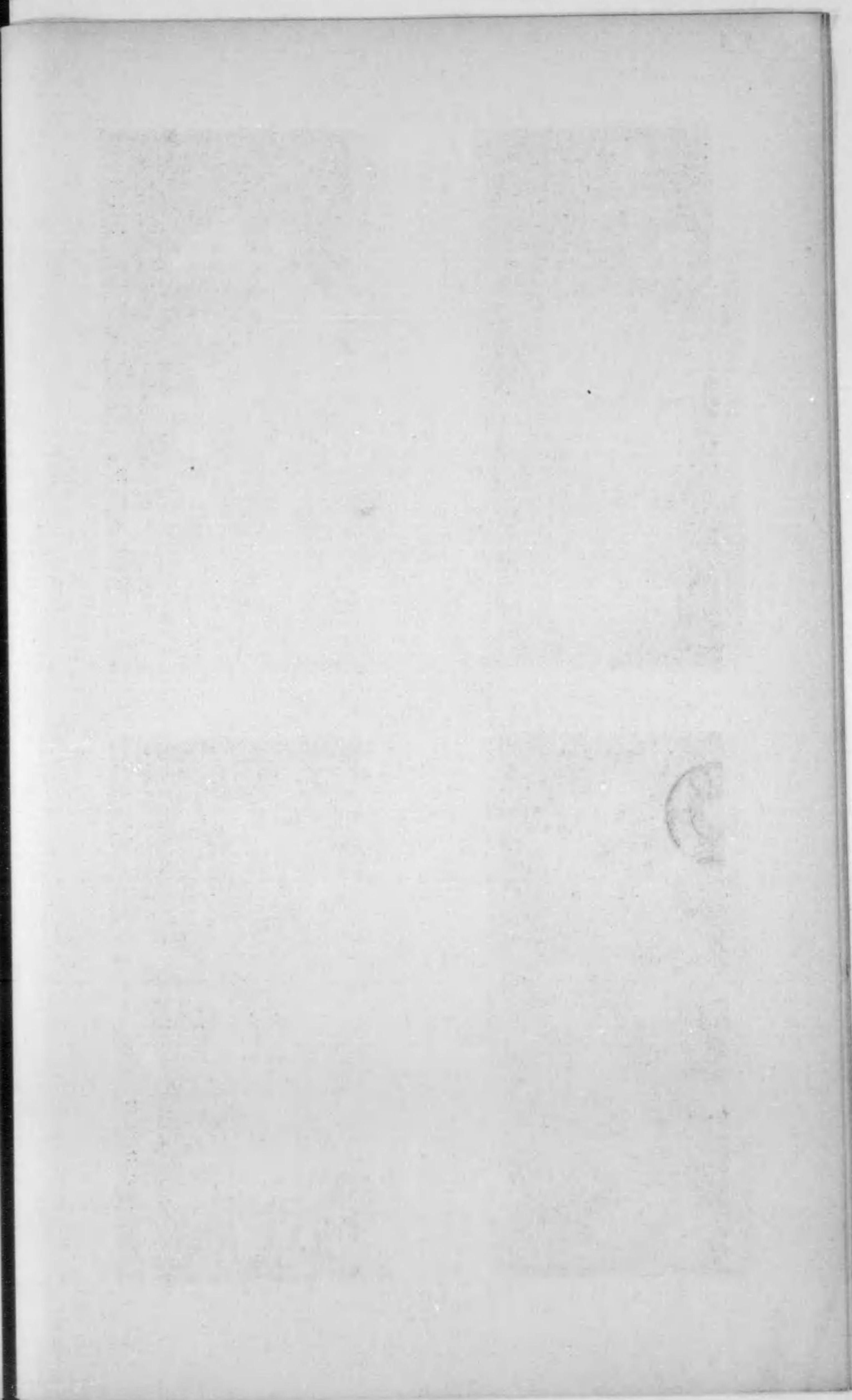
百六十三

飛
沫
を
あ
び
つ
つ



百六十一

こ
が
ね
の
い
さ
ご





百六十六

瑞氣



百六十四

瓶のうち



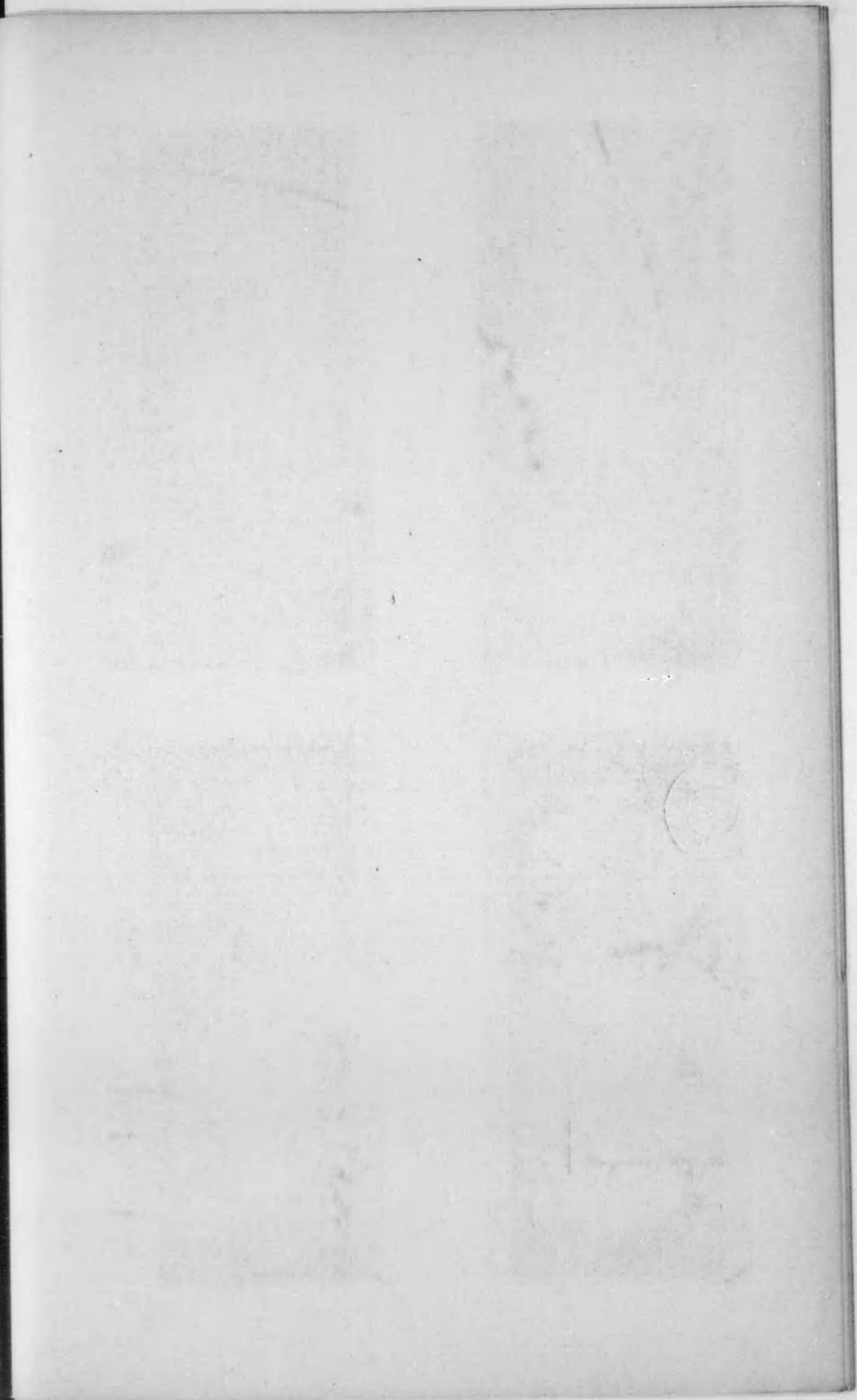
百六十七

羽づくろひ



百六十五

千代づつみ





百七十

はつ子の日



百六十八

早春



百七十一

うけし寶



百六十九

小松原





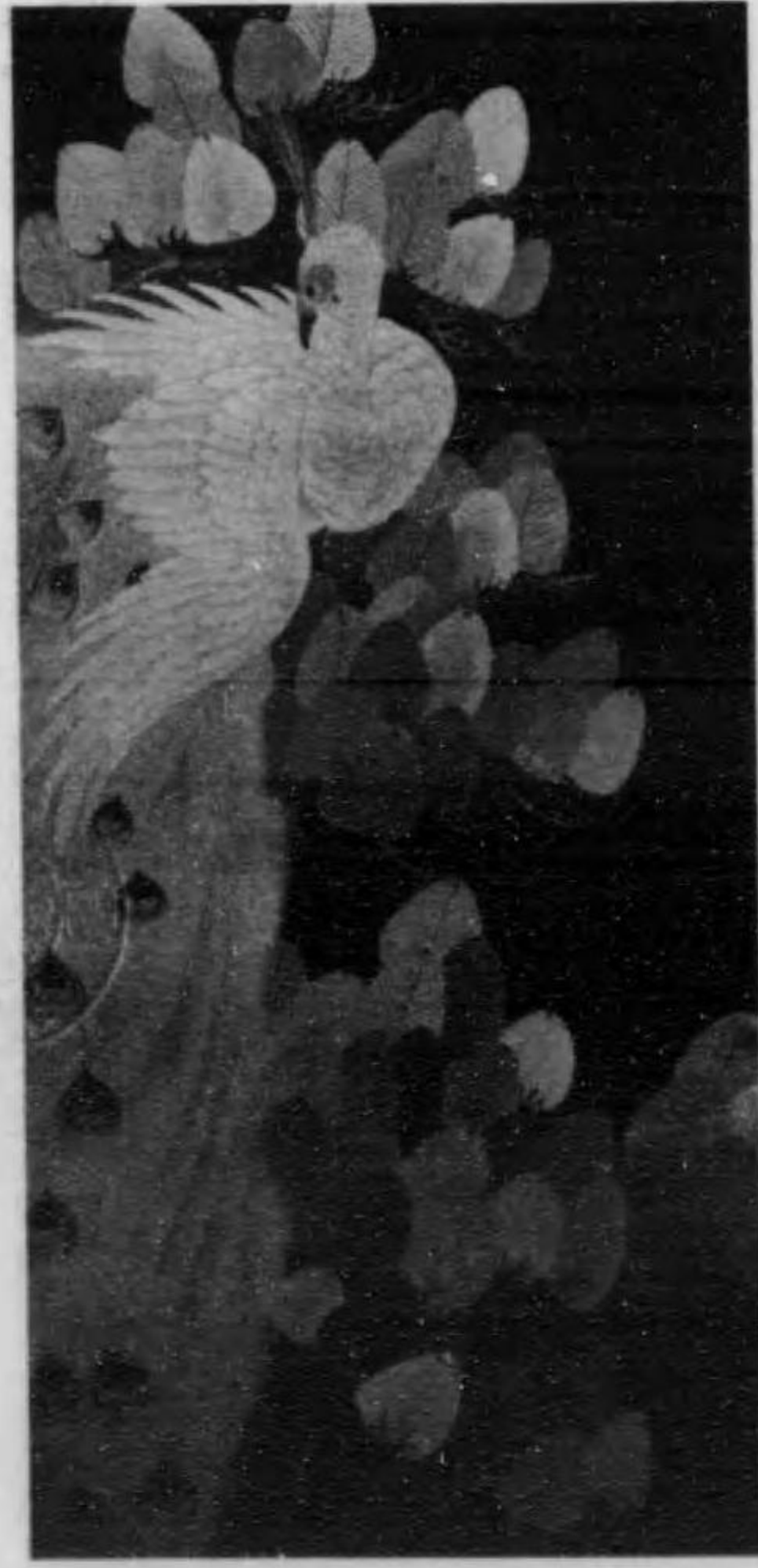
百七十四

長命の一族



百七十二

濱やかた



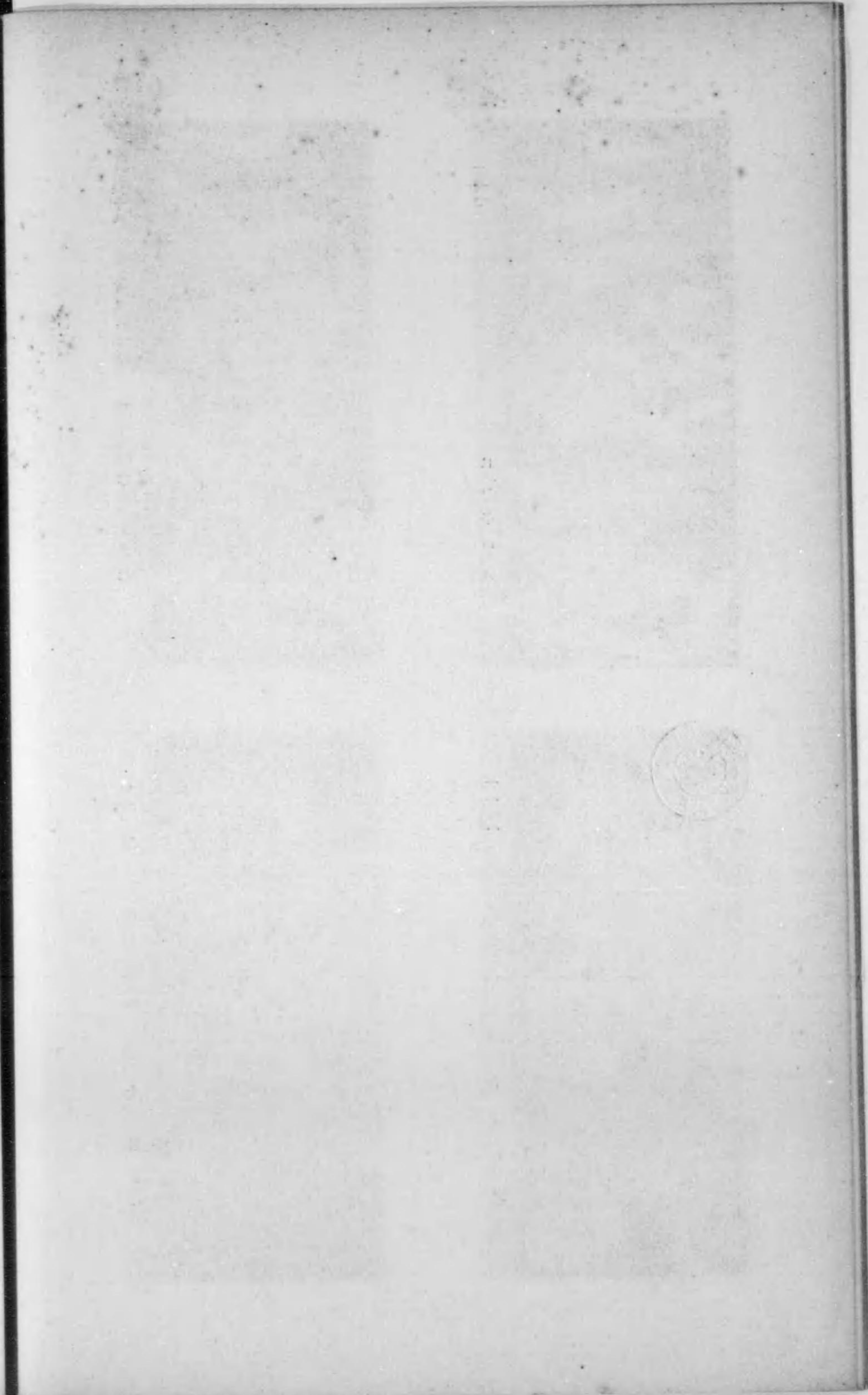
百七十五

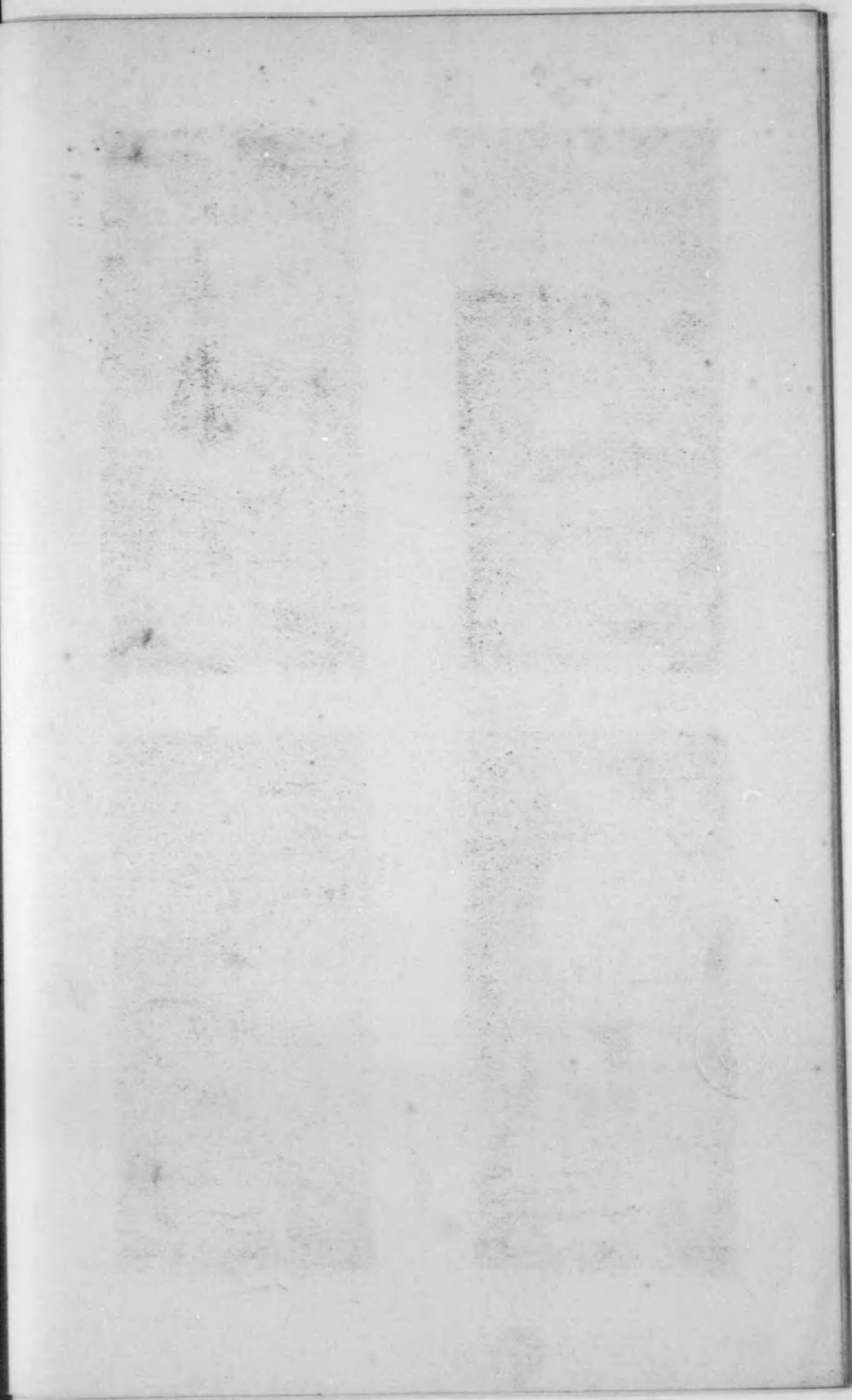
仙臺



百七十三

蜜る玉の緒





百七十六



駿河舞

百七十八



みなかみ

百七十七



翁菊

百七十九



あふぐ雲井



百八十二

松原こわて



百八十

梅坪



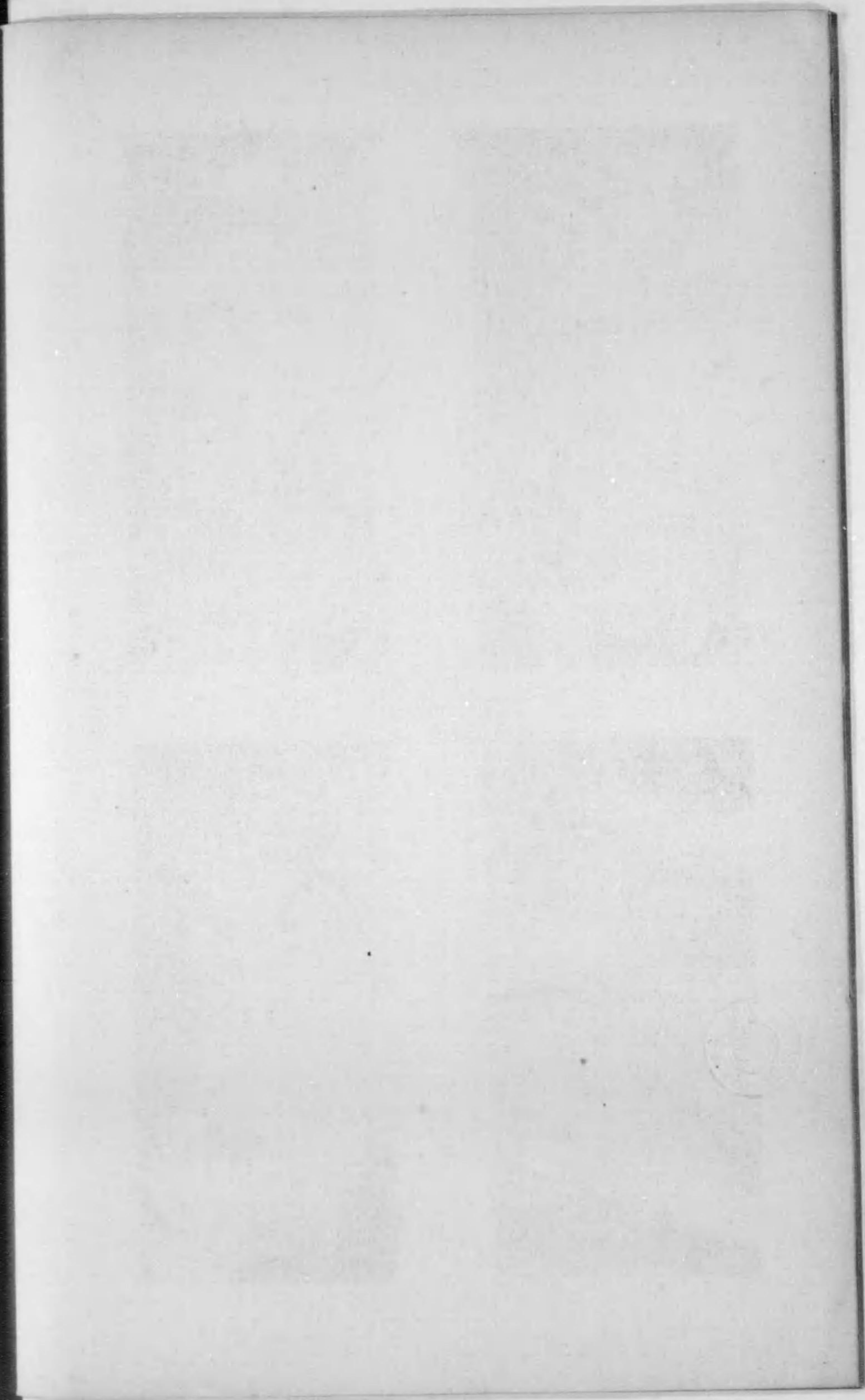
百八十三

西の對



百八十一

向が陵





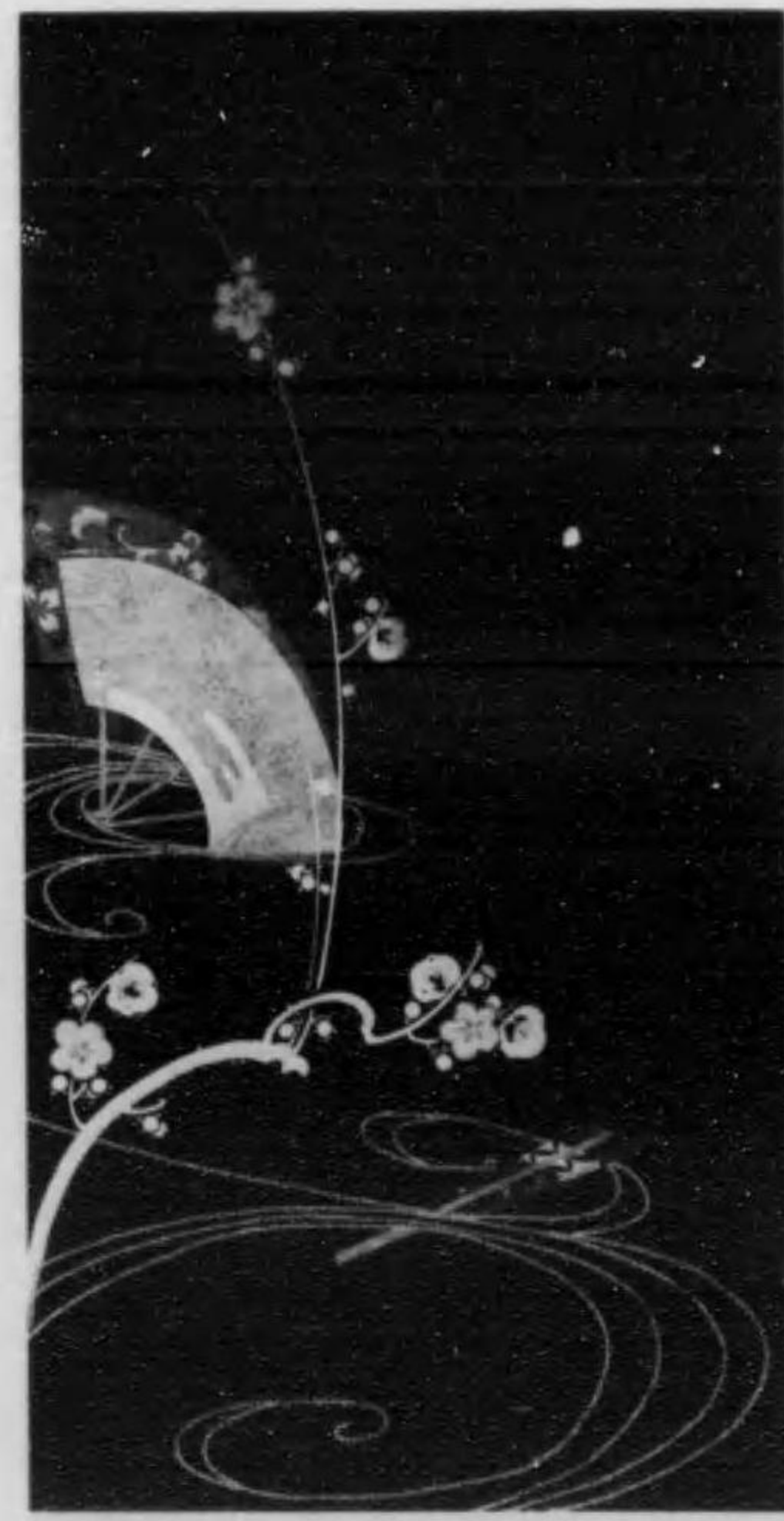
百八十六

醉
態



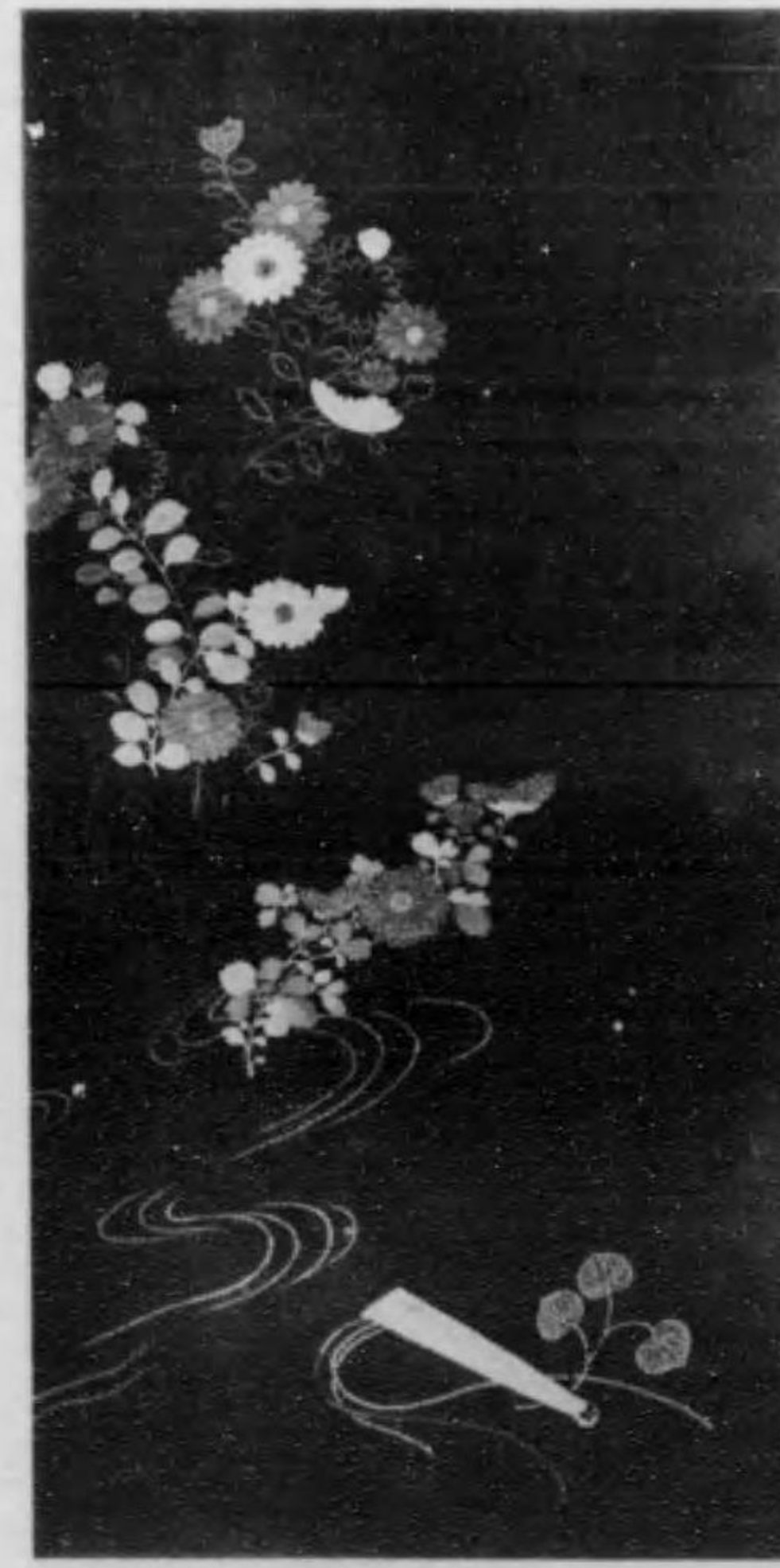
百八十四

海女のおとどり



百八十七

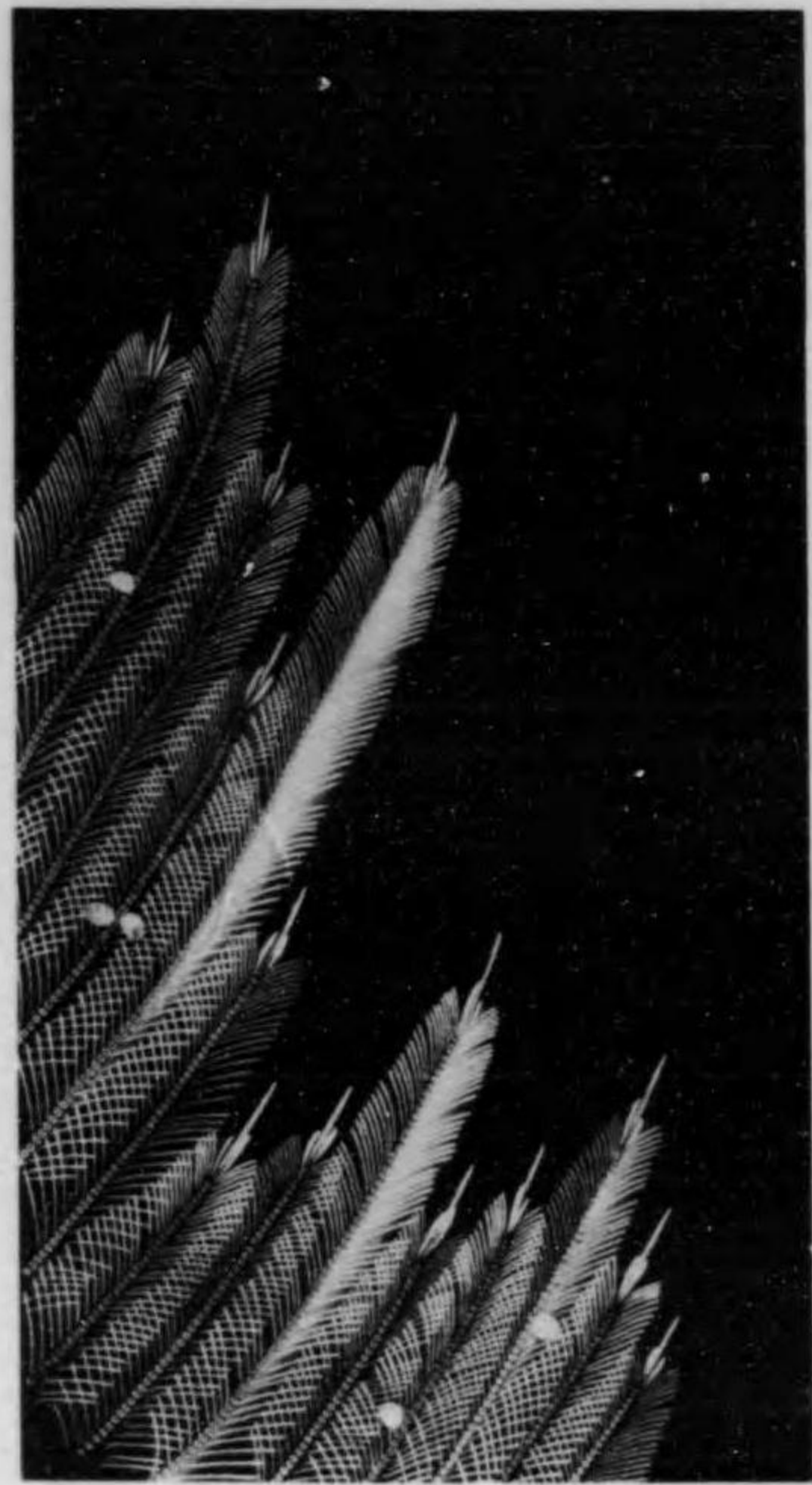
みづごころ



百八十五

垣
間
見





百九十

向
ふ
陽



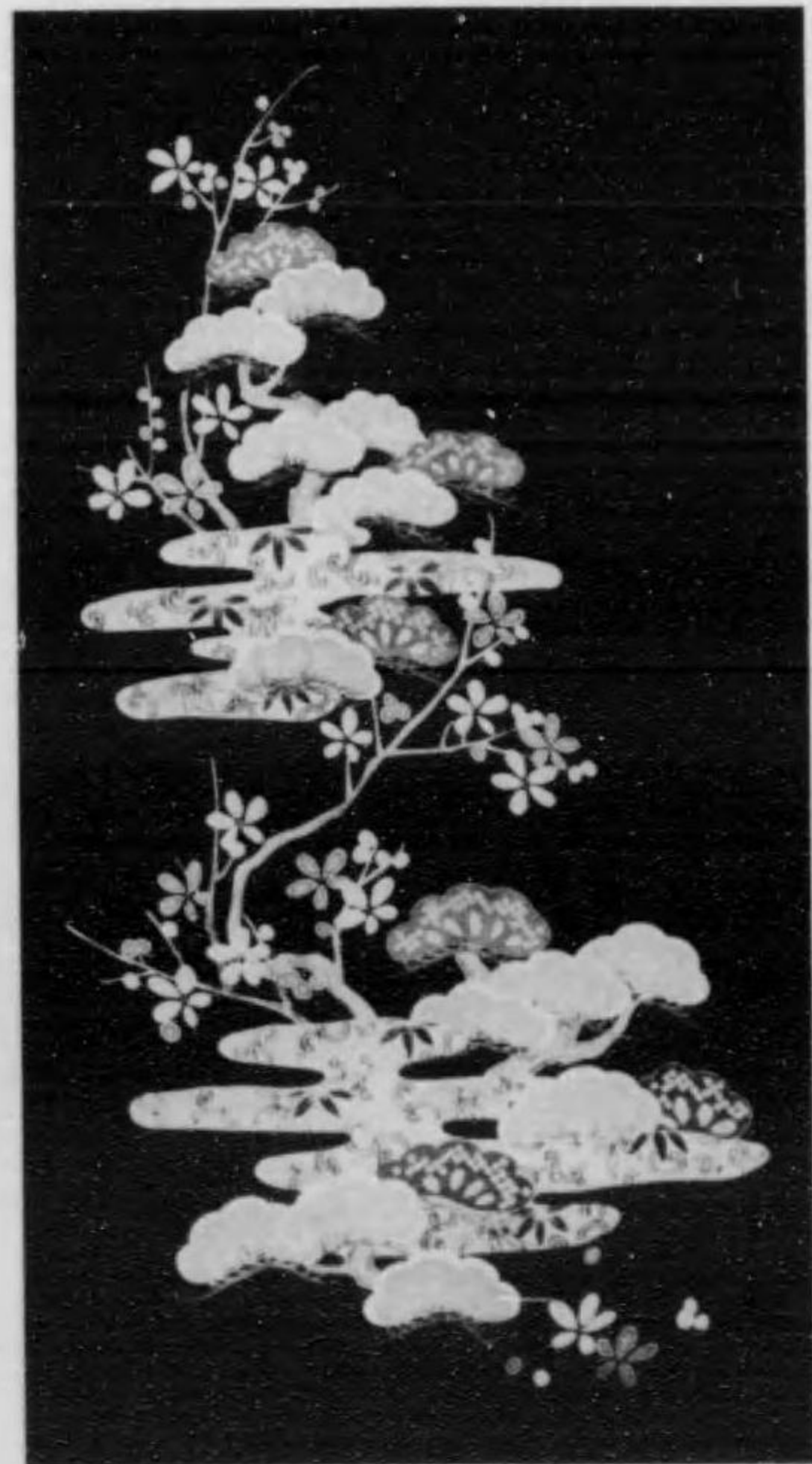
百八十八

富
貴
か
ら
く
さ



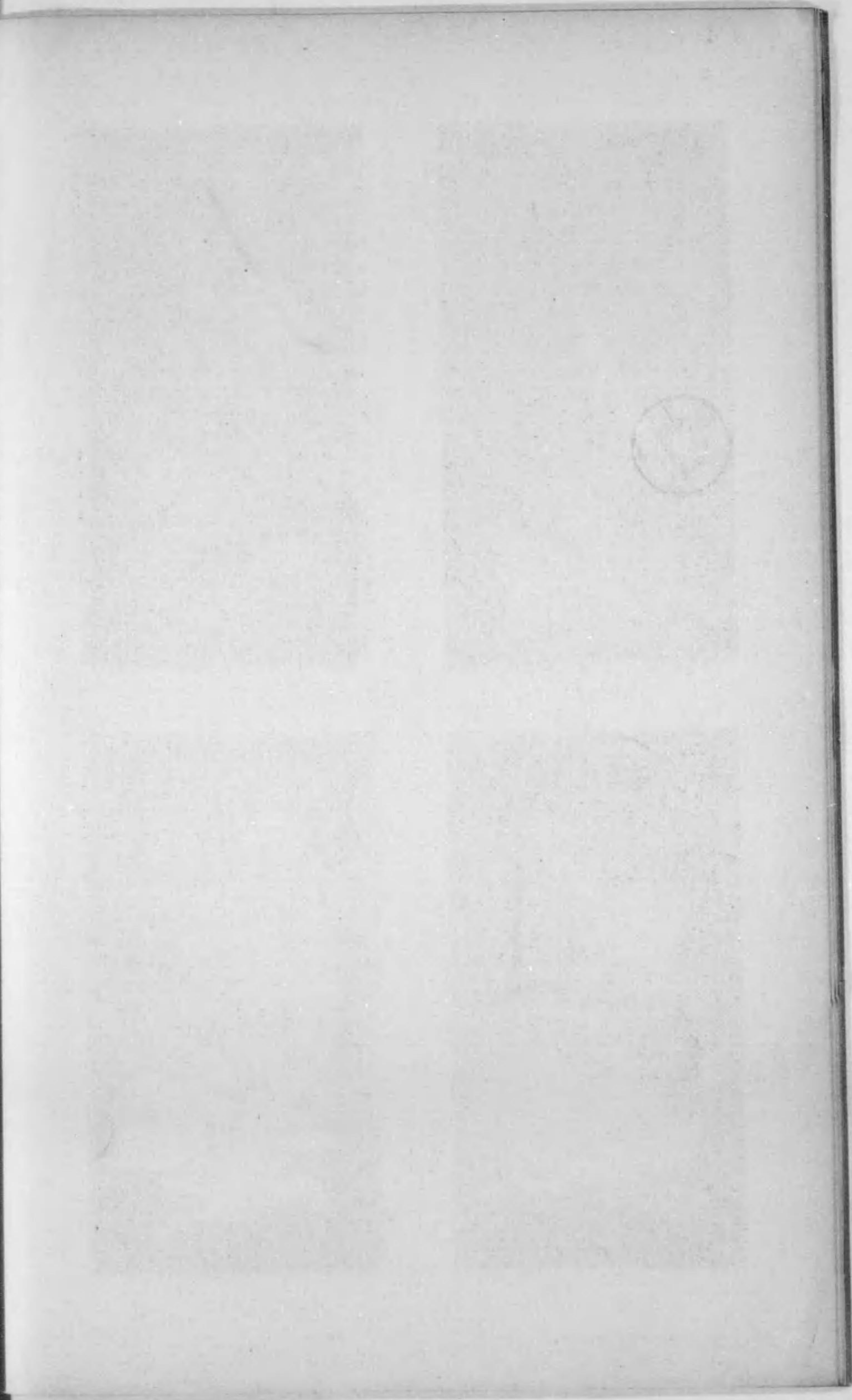
百九十一

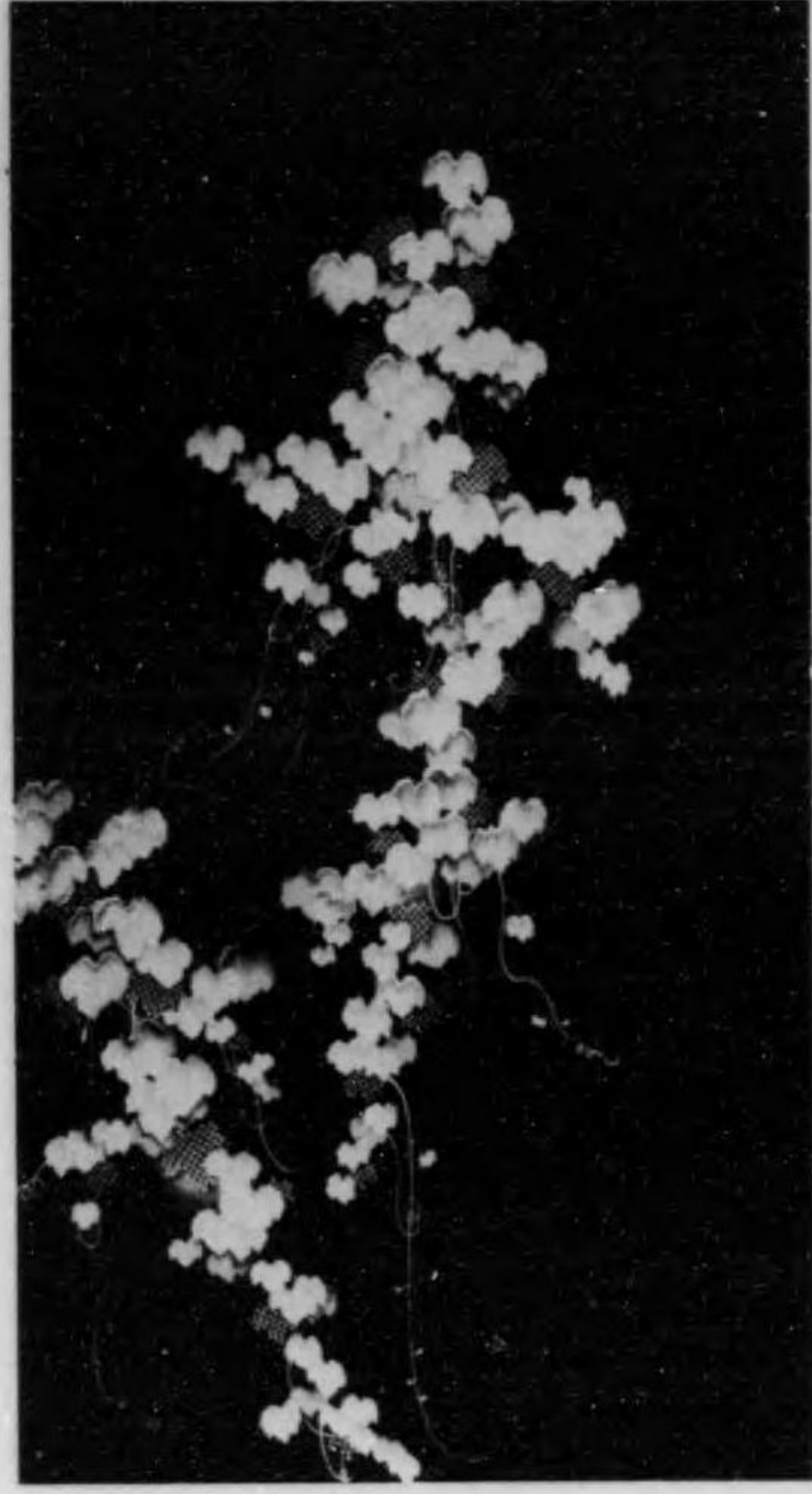
賀
の
日



百八十九

良
縁





百九十四

秋
淺
し



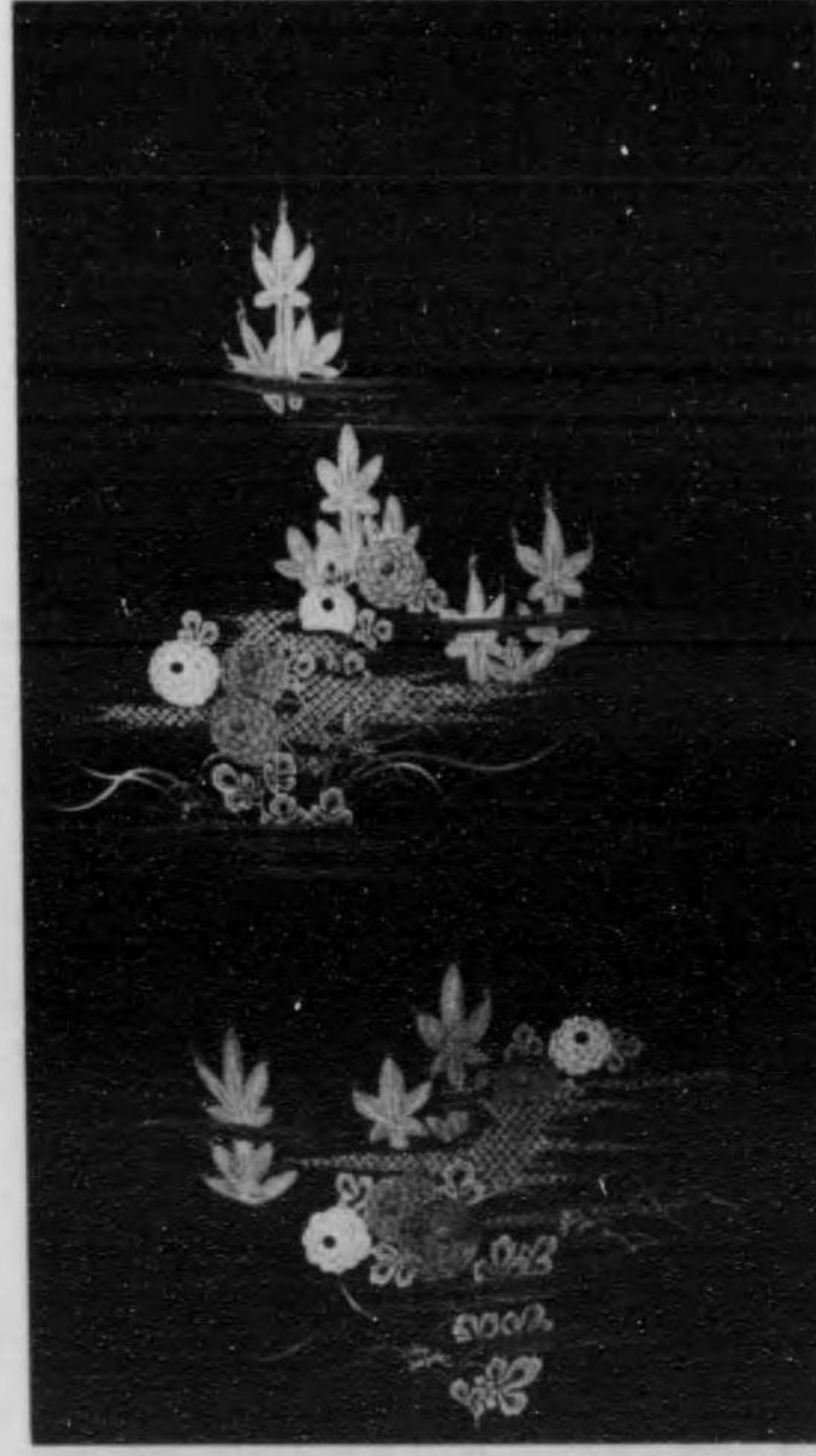
百九十二

香
に
醉
ふ
水



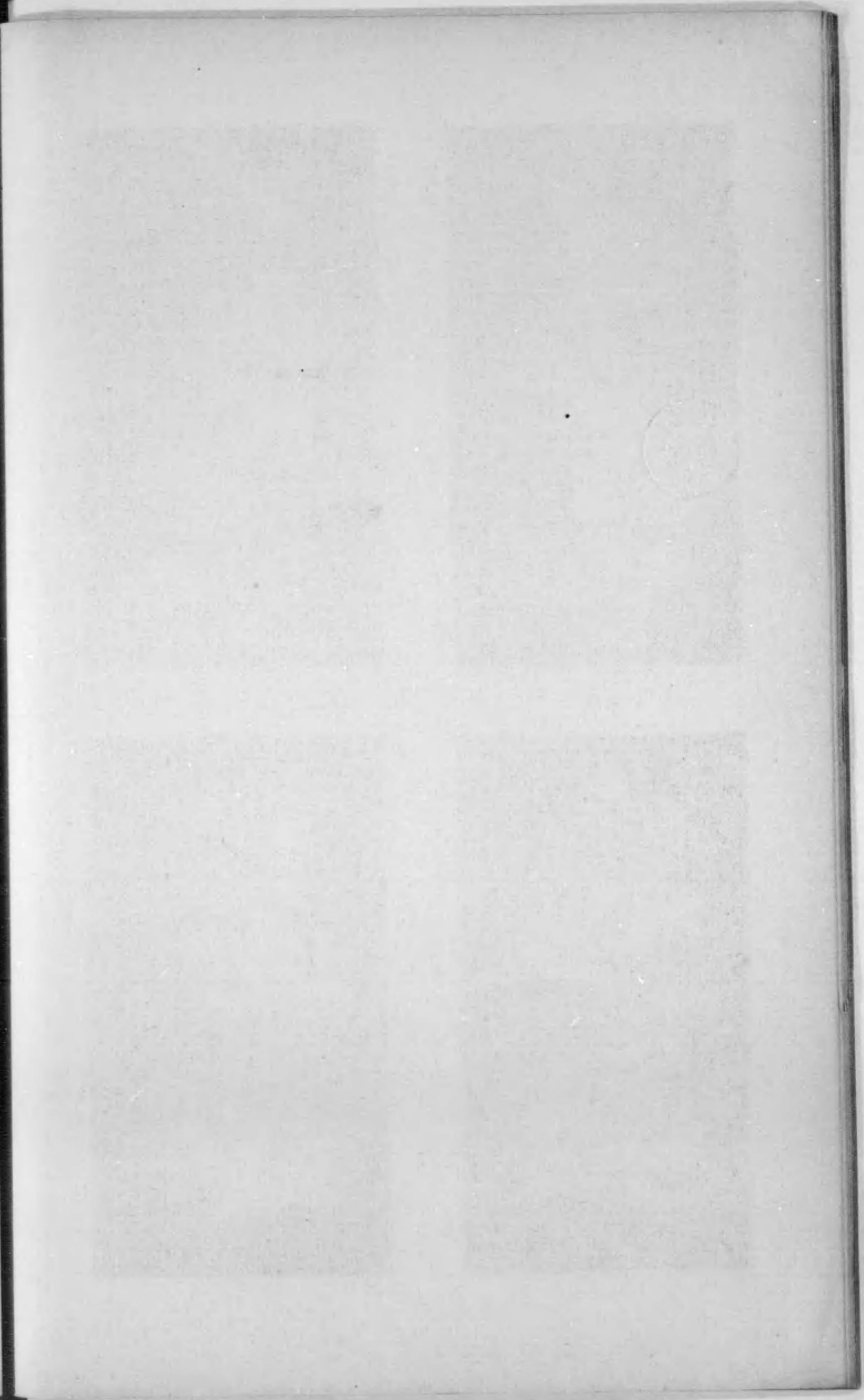
百九十五

清
き
色
と
香



百九十三

み
ゆ
き
ま
つ
野



百九十六



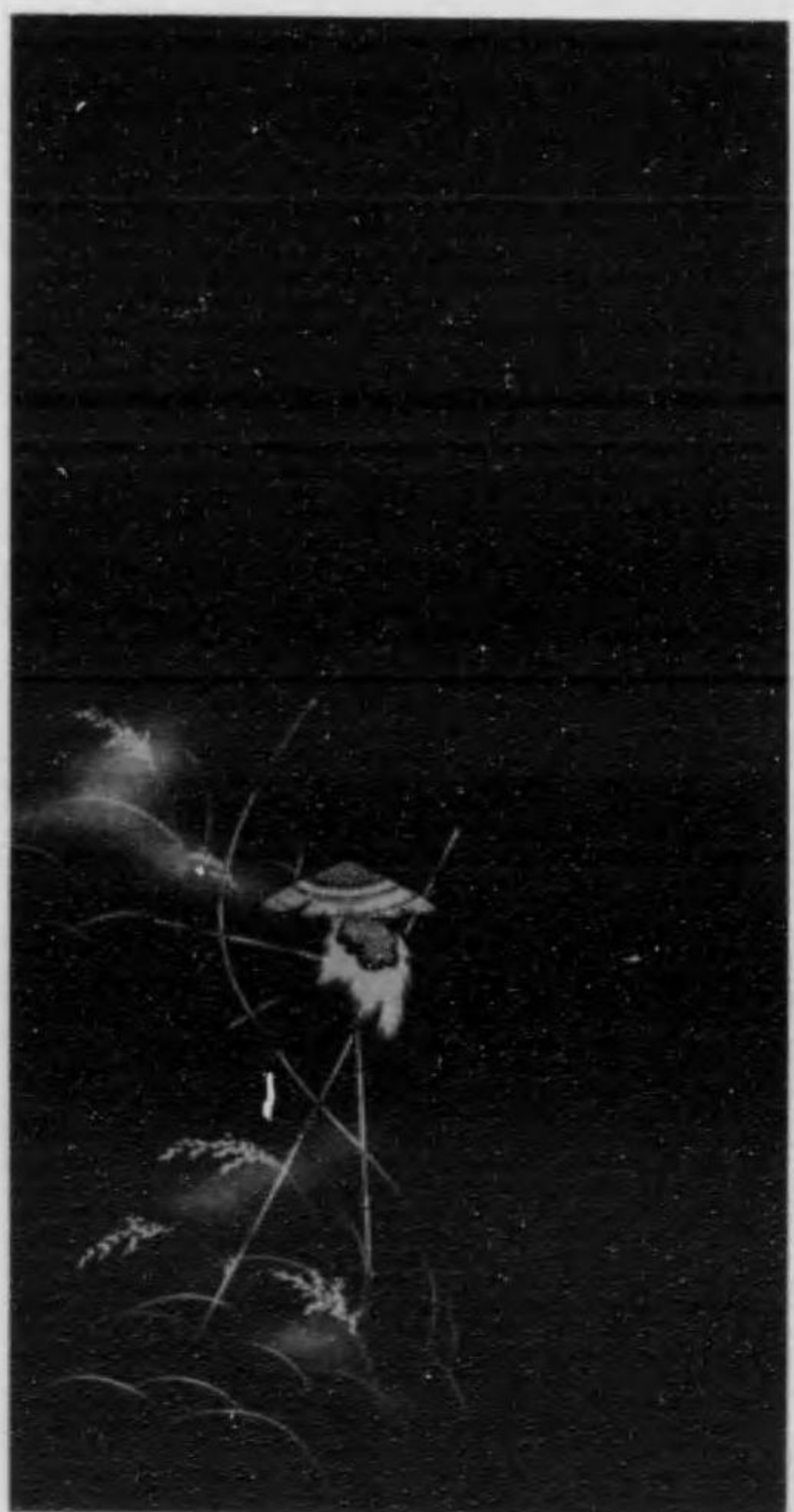
雅遊

百九十八



かたをなみ

百九十七



稻妻の前

百九十九



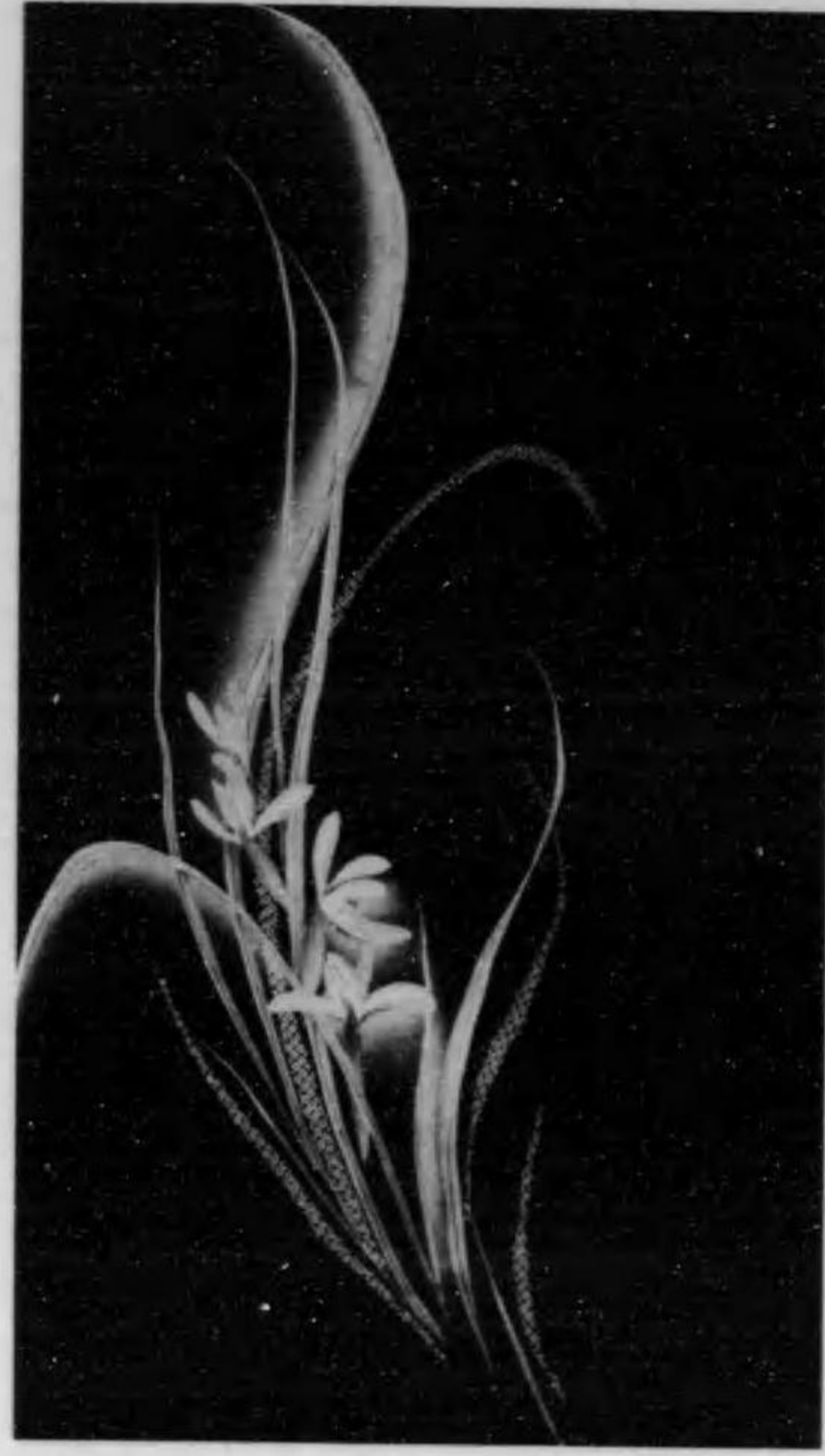
良木のかげ





二百二

仙香



二百

幽谷の佳人



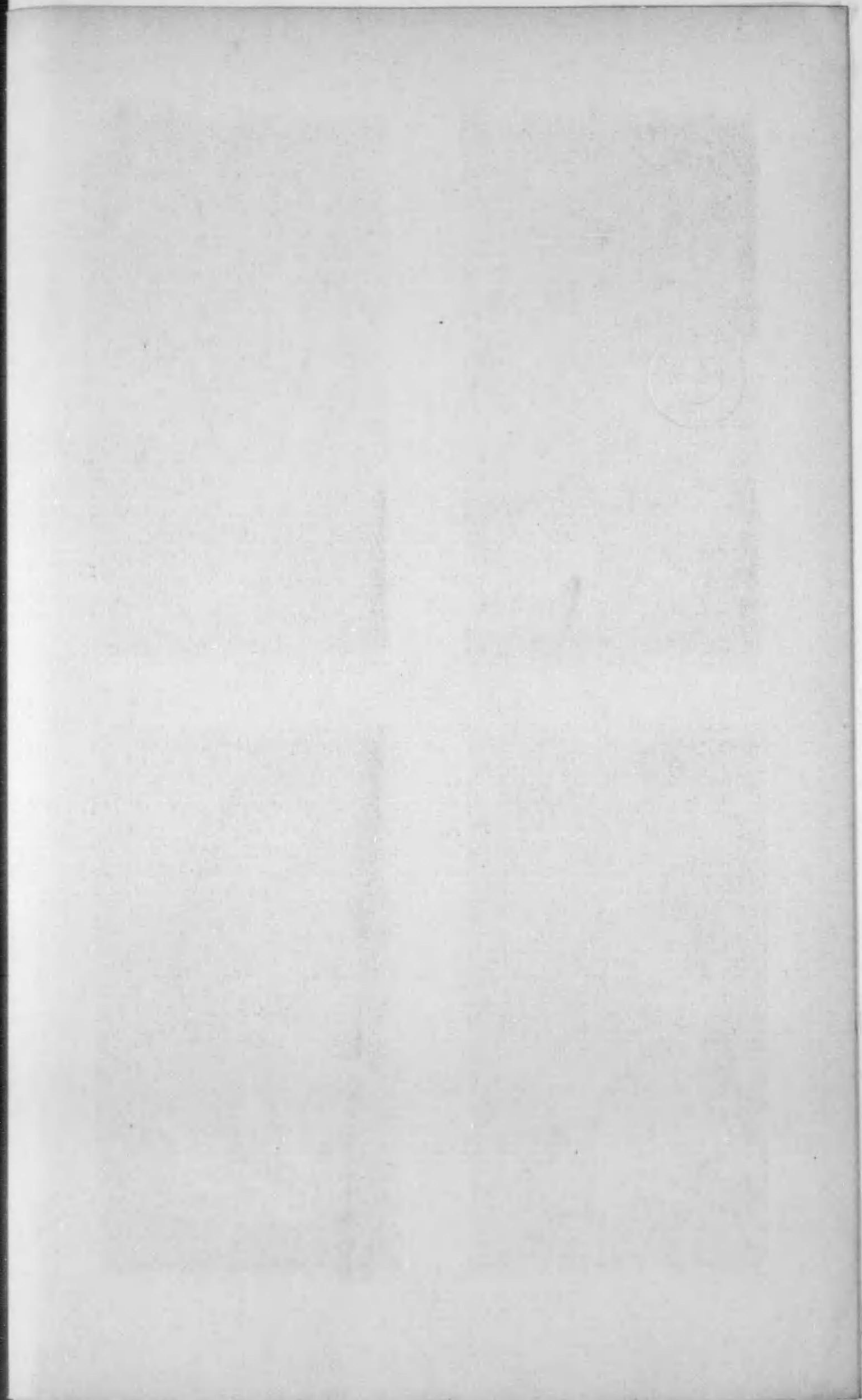
二百三

重陽近し



二百一

いとがすみ





二百六

高風清香



二百四

扇の浦



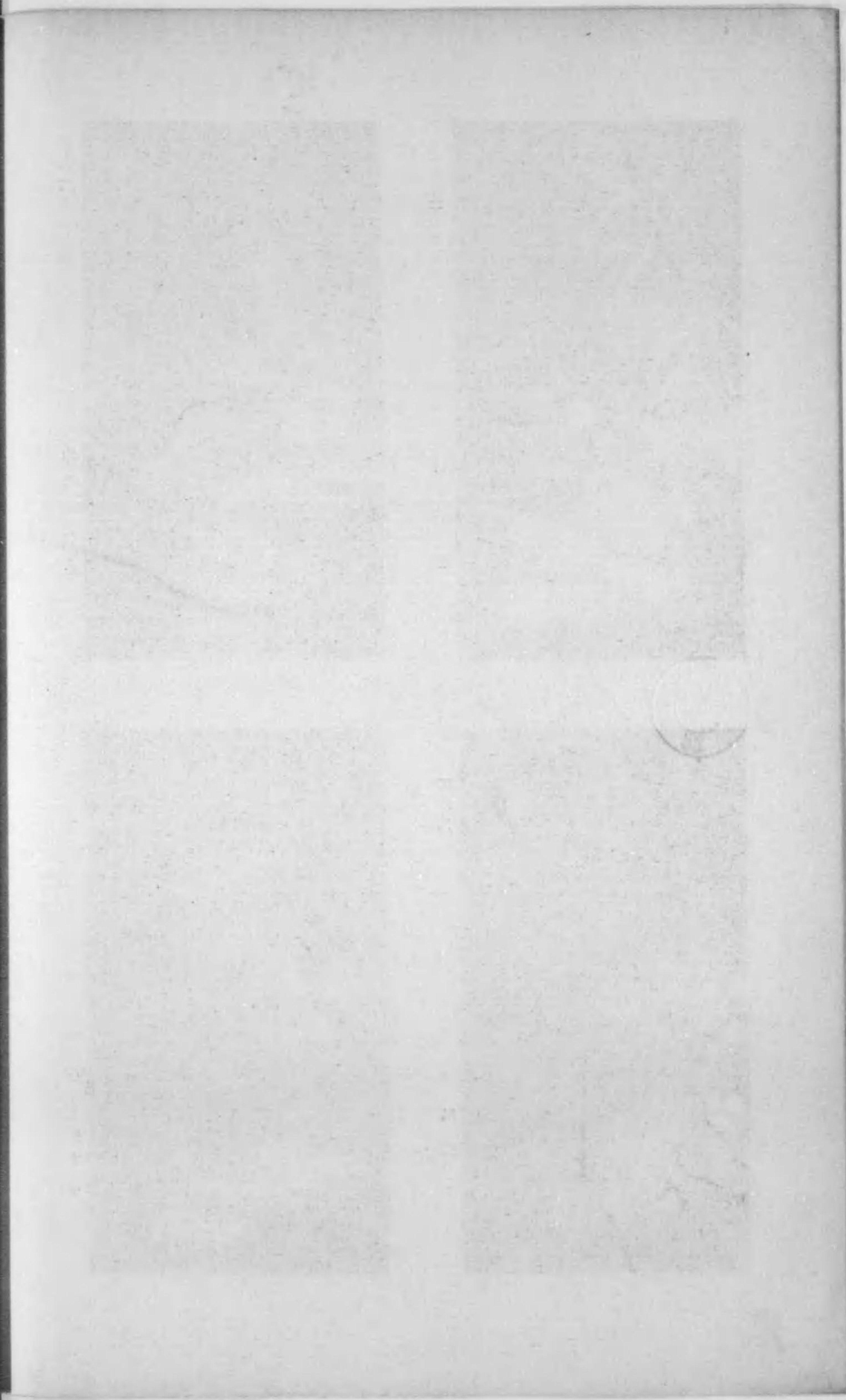
二百七

にひたまかづら



二百五

かた野の朝





二百十

風雲に乗じて



二百八

秋篠の里



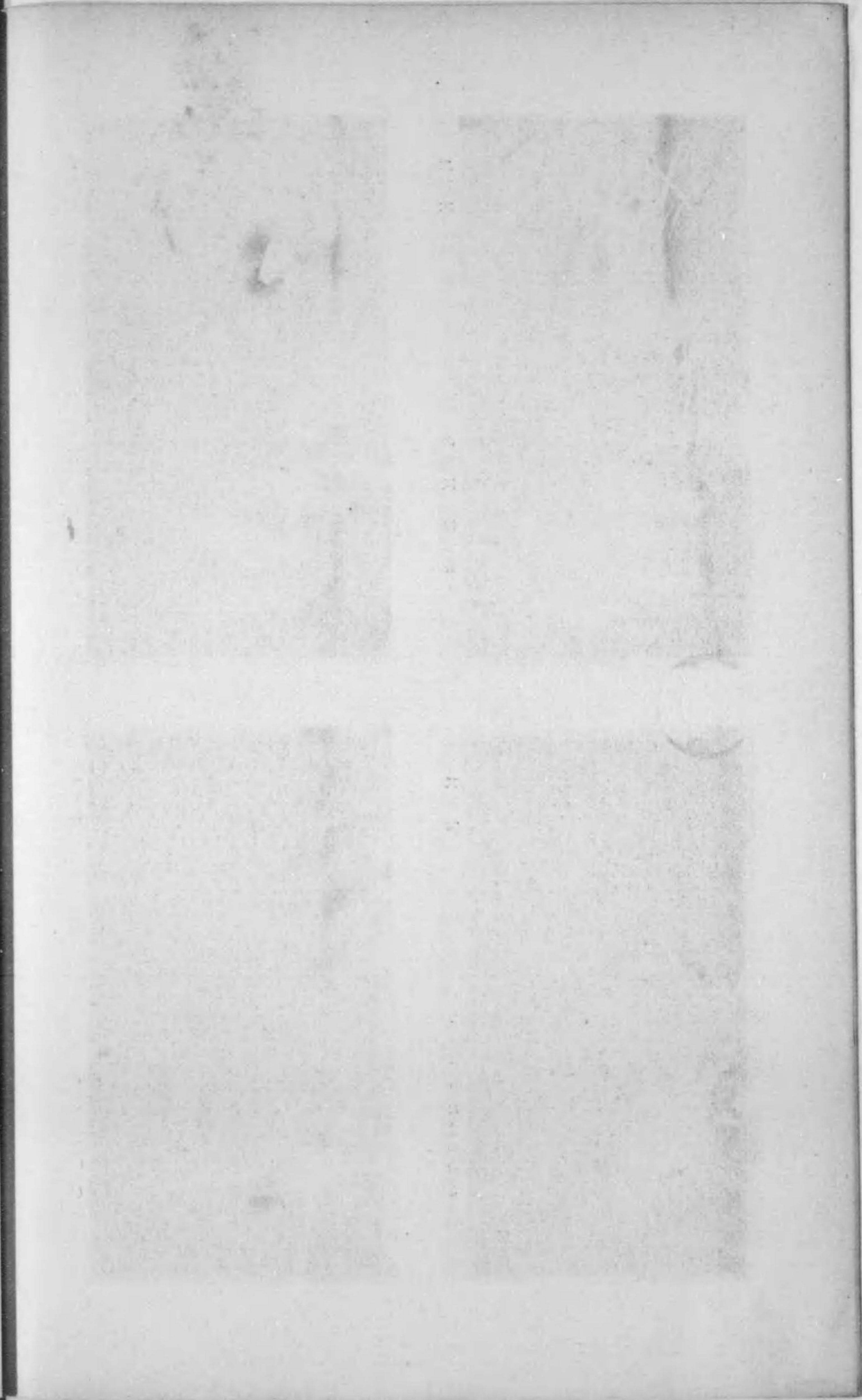
二百十一

春雨のあと



二百九

品さだめ

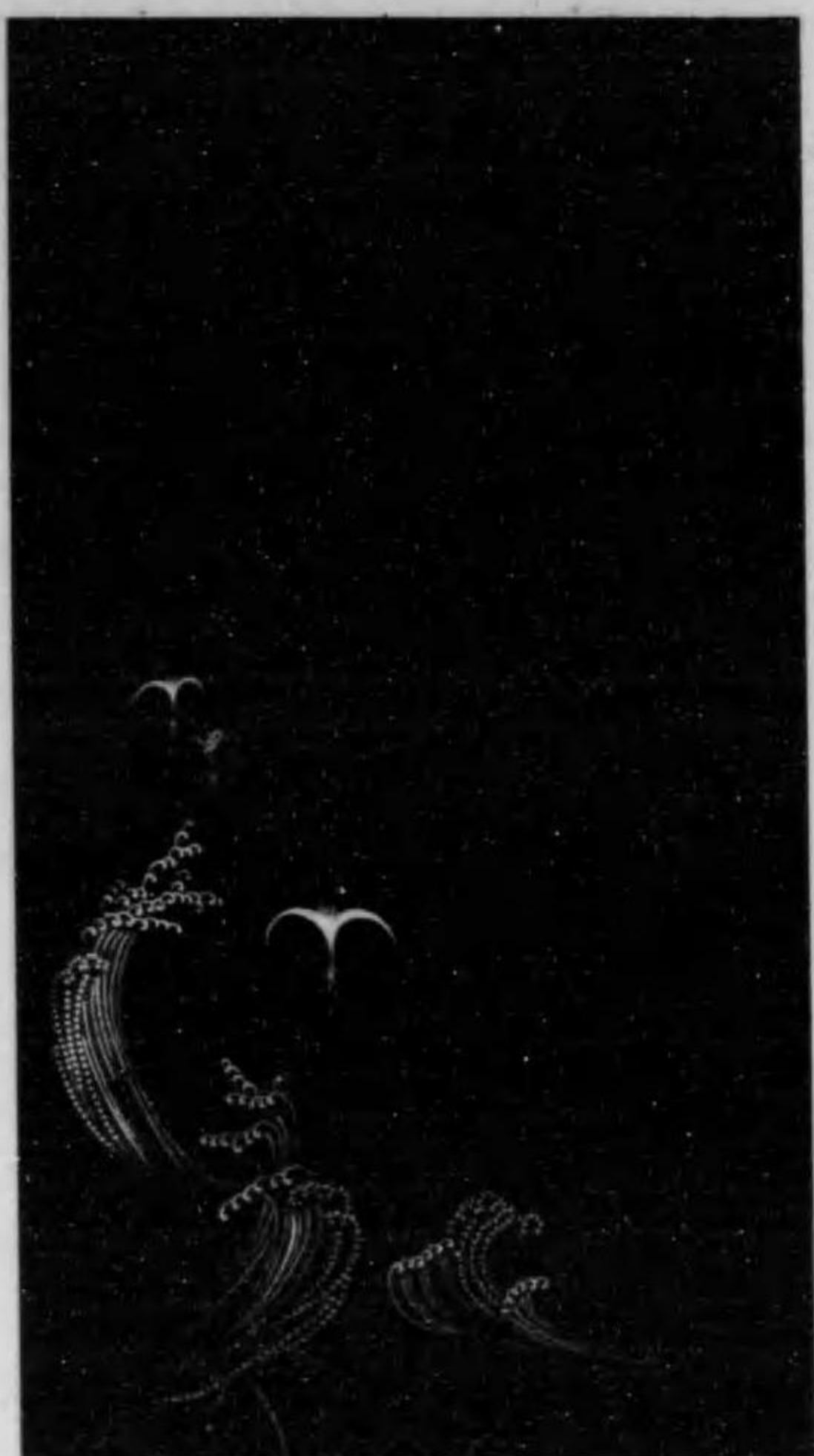


二百十二



千代よろづ代

二百十四



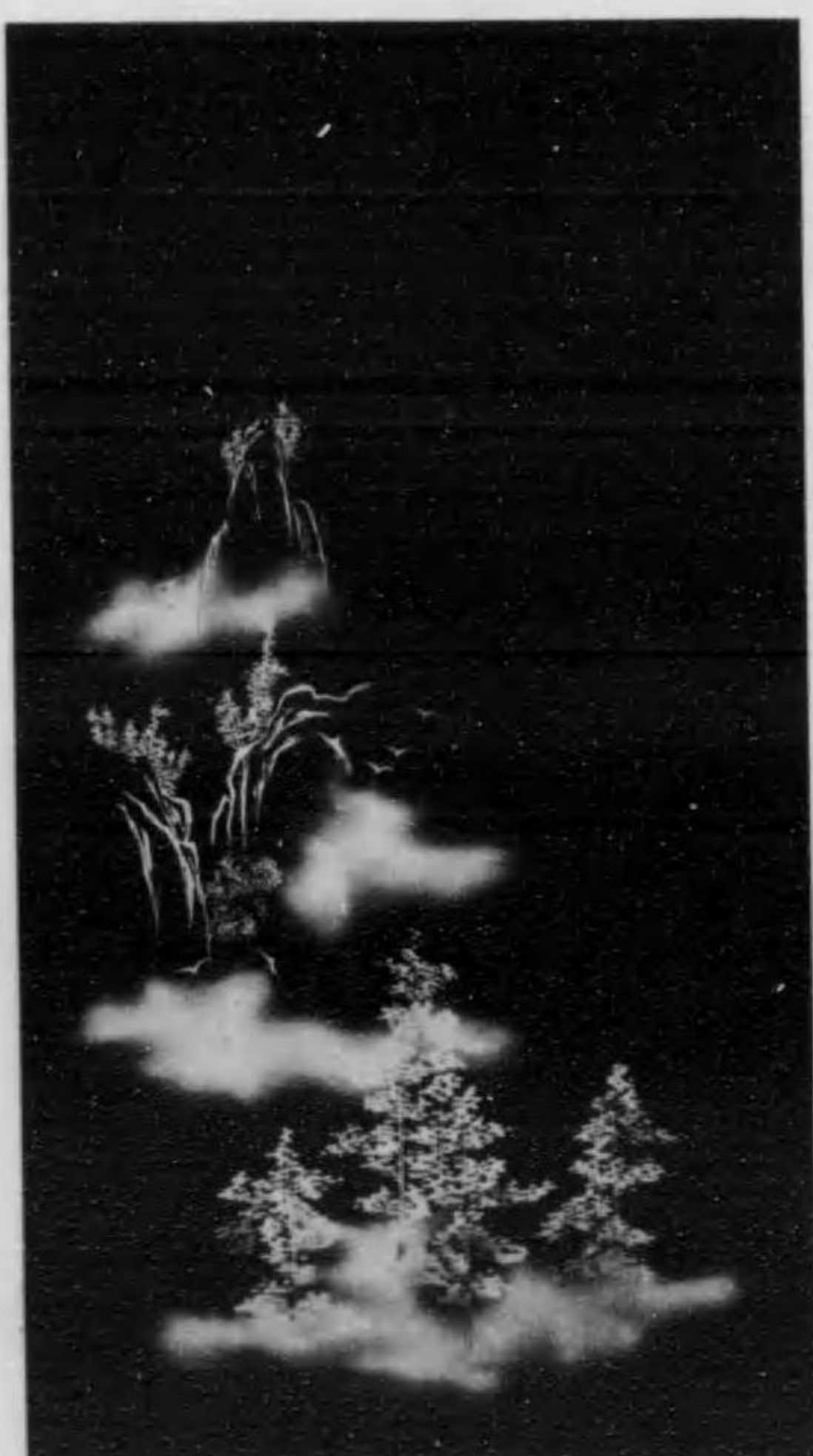
むすぶ波

二百十三

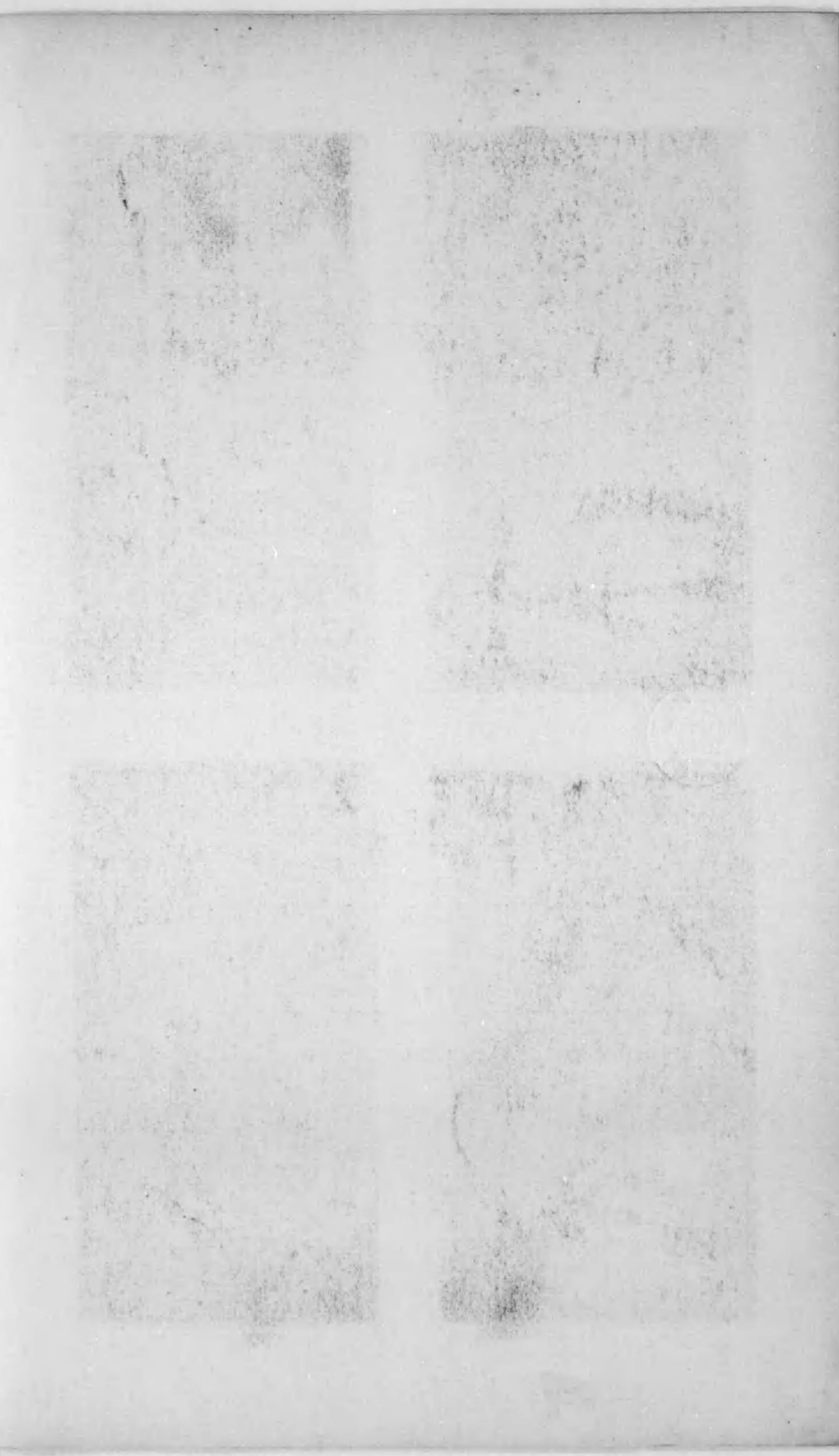


彭拜

二百十五



晴れゆく山

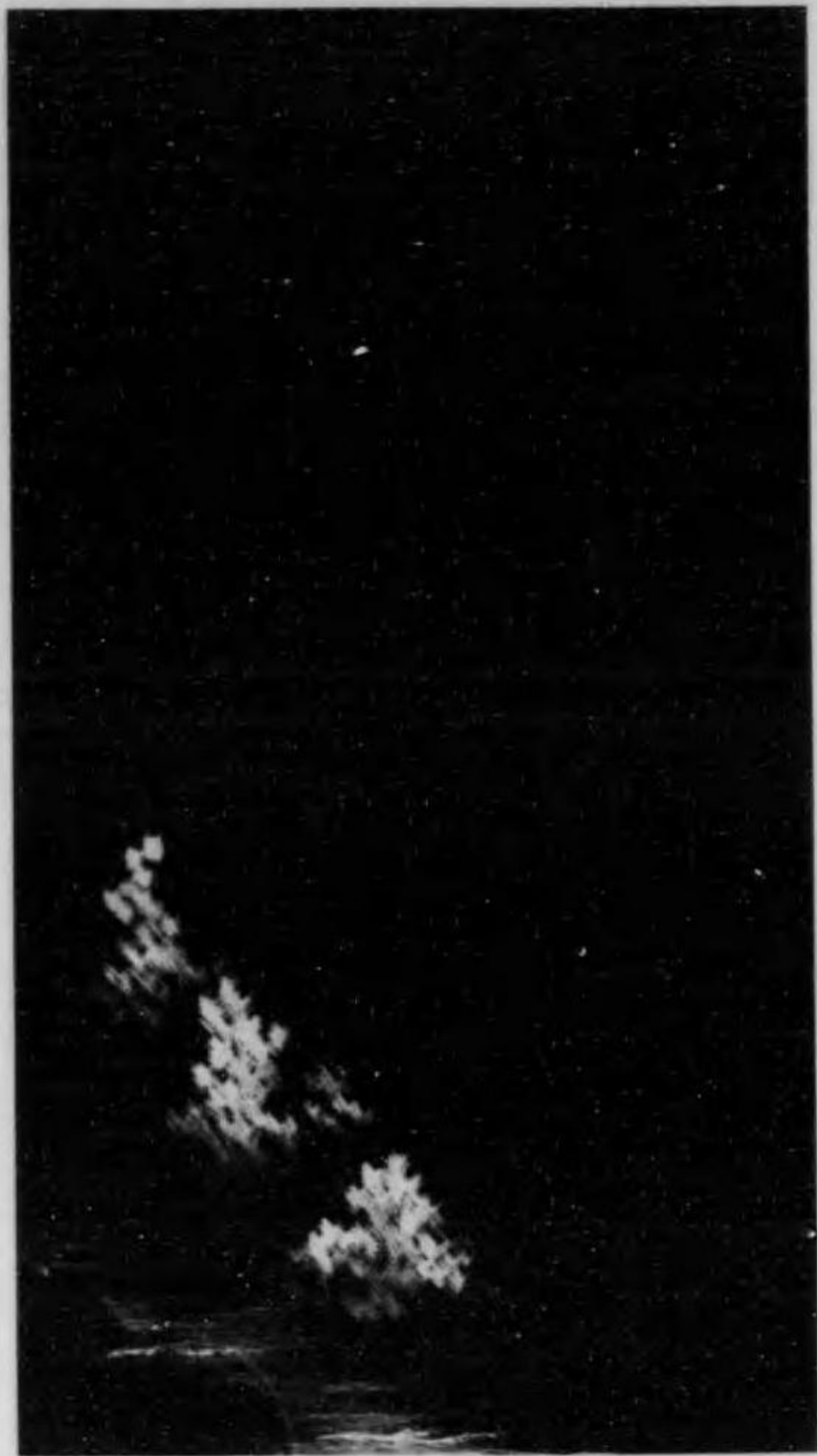


二百十六



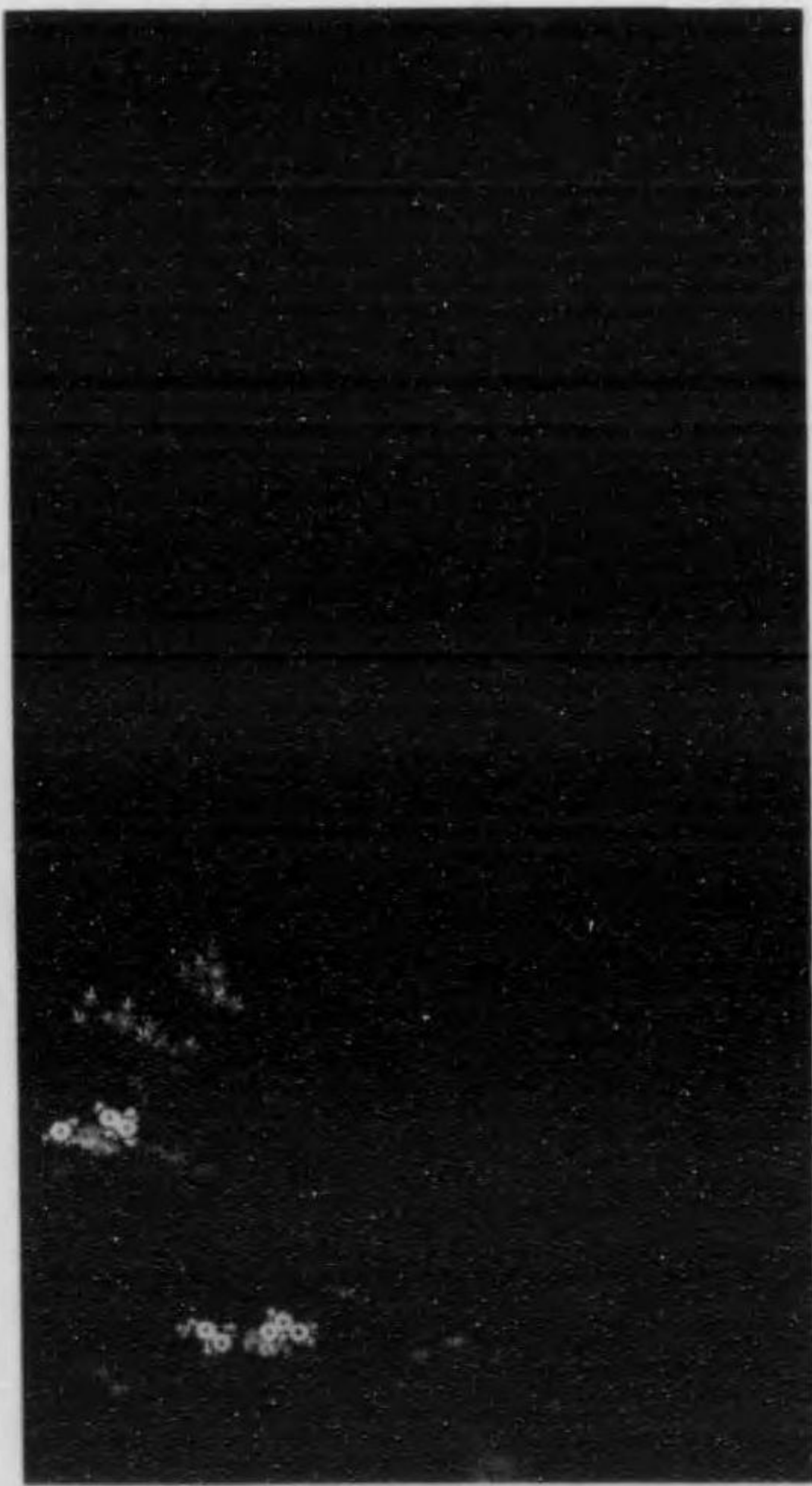
棟梁の氣

二百十八



ひたす縁

二百十七



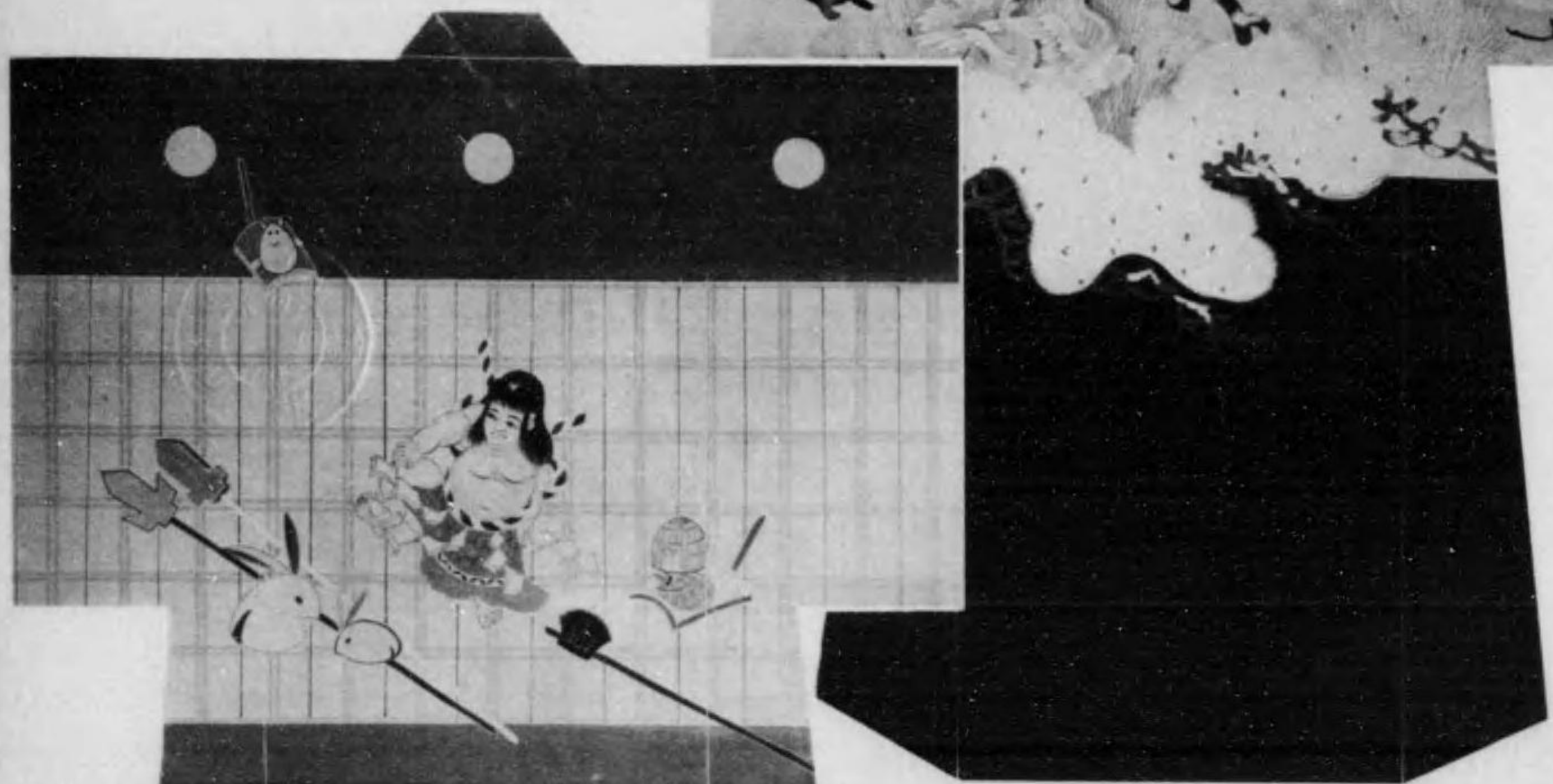
清楚

二百十九

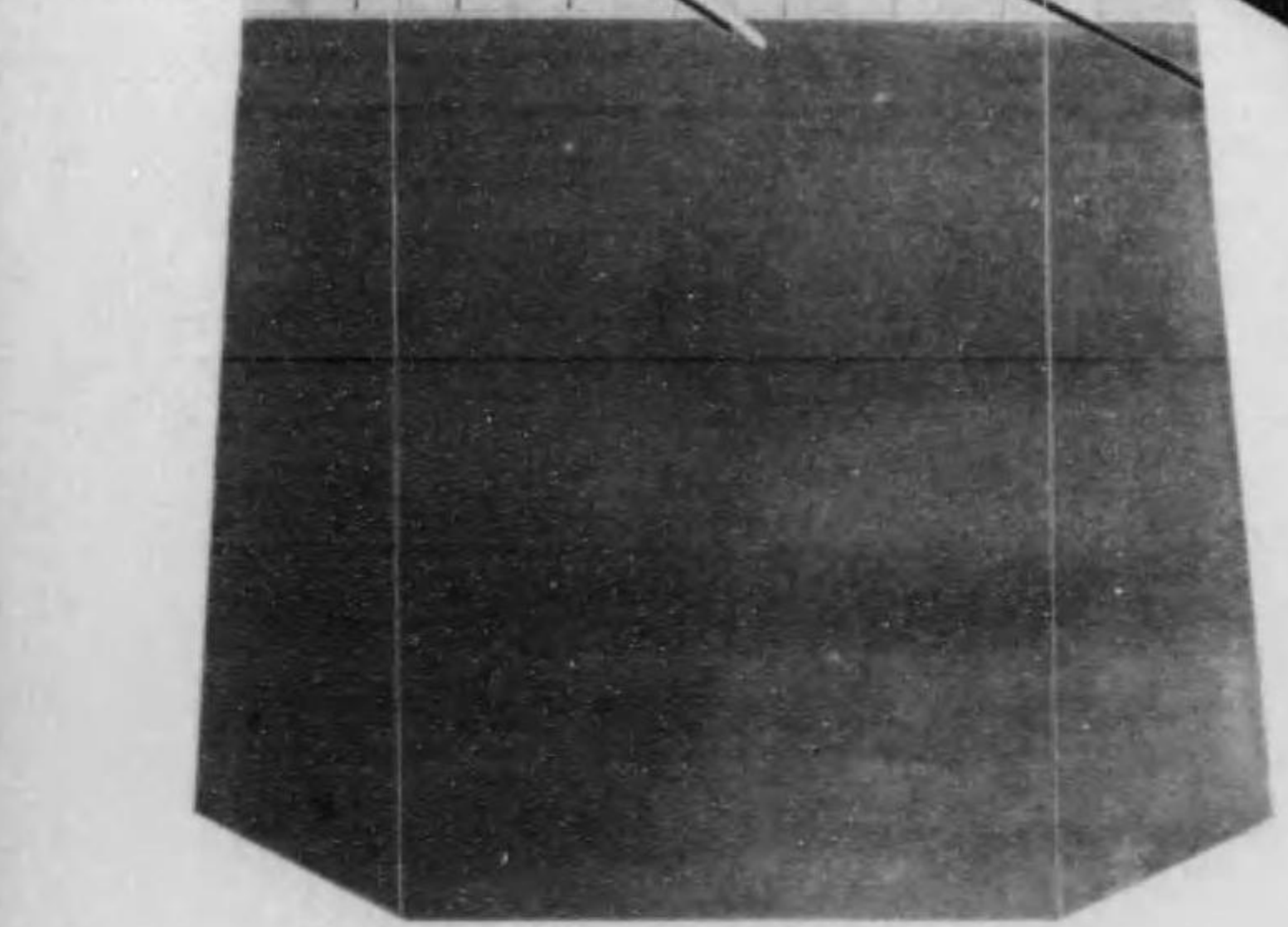


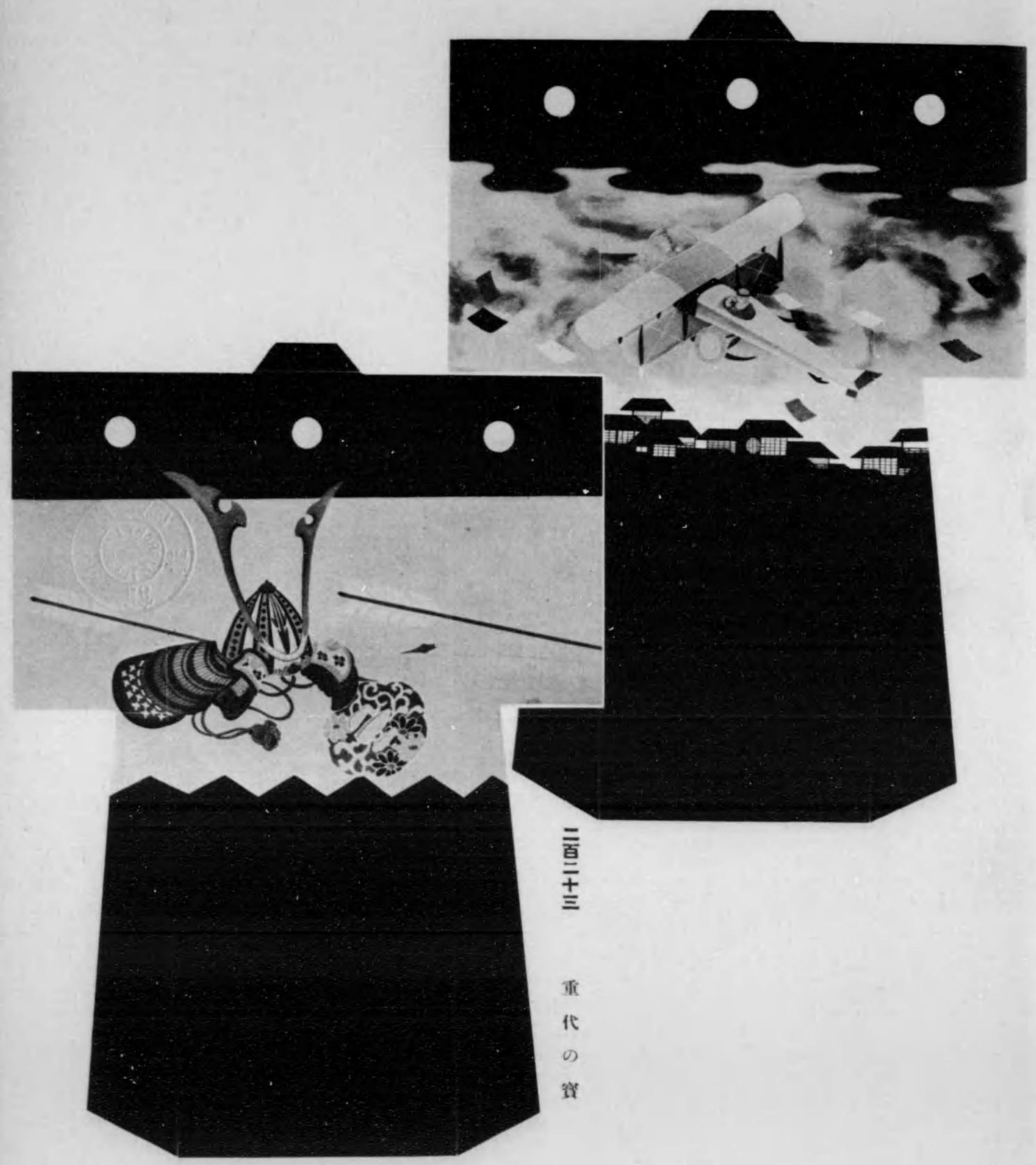
風なごやか

二四十一
親の愛



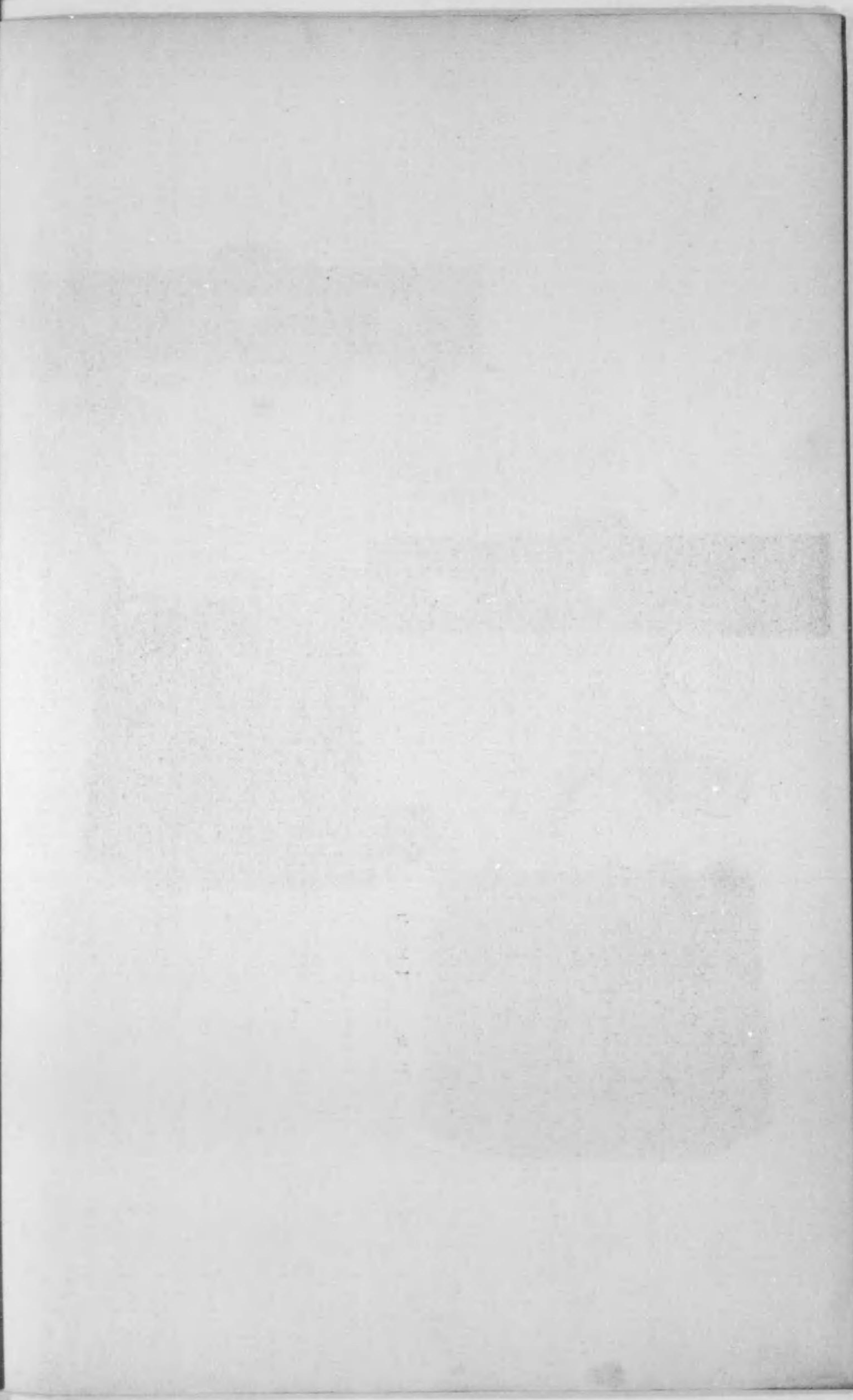
二四十二
カ
あ
そ
び

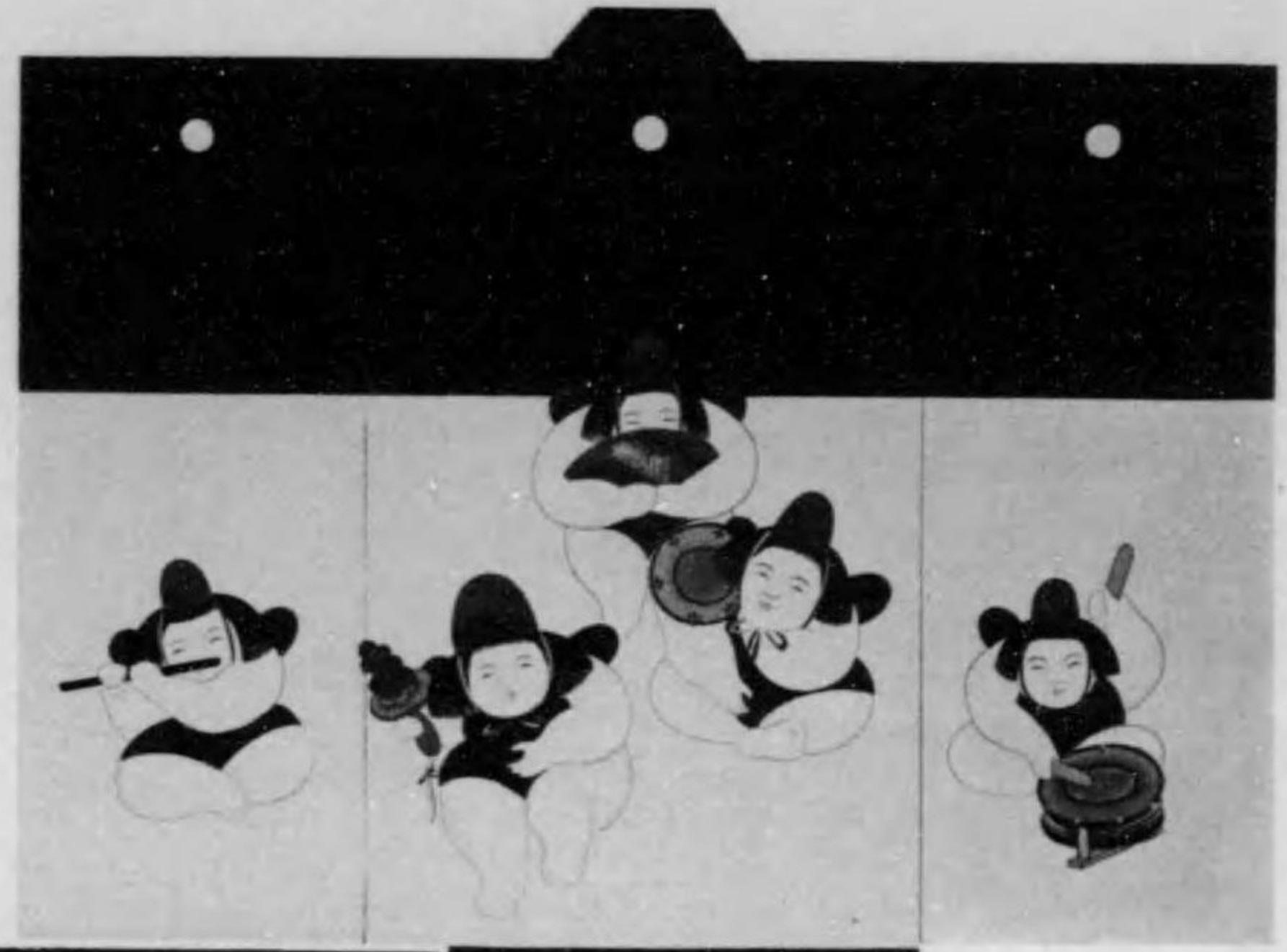




二四二
空の勇者

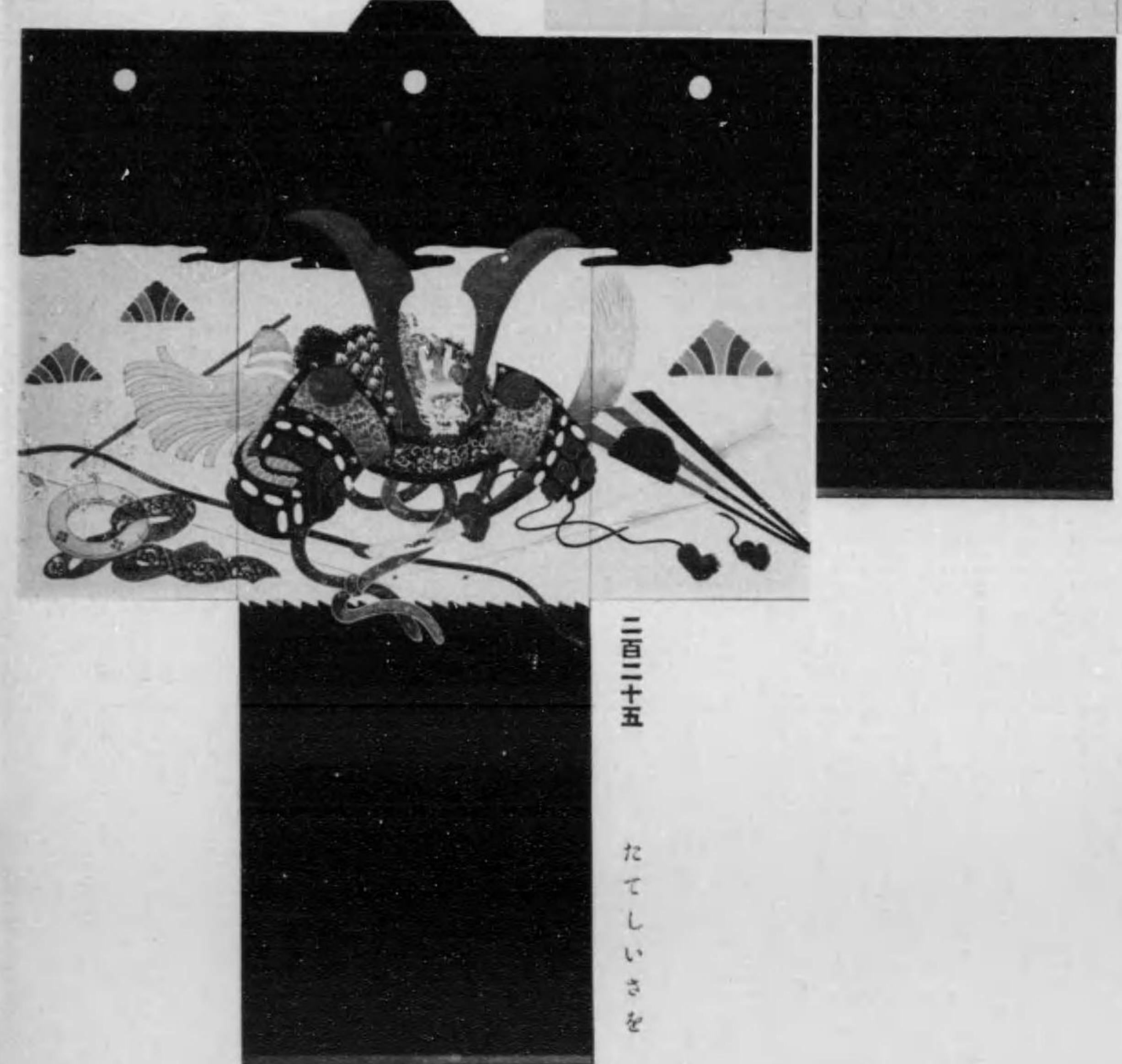
二四三
重代の寶





二百二十四

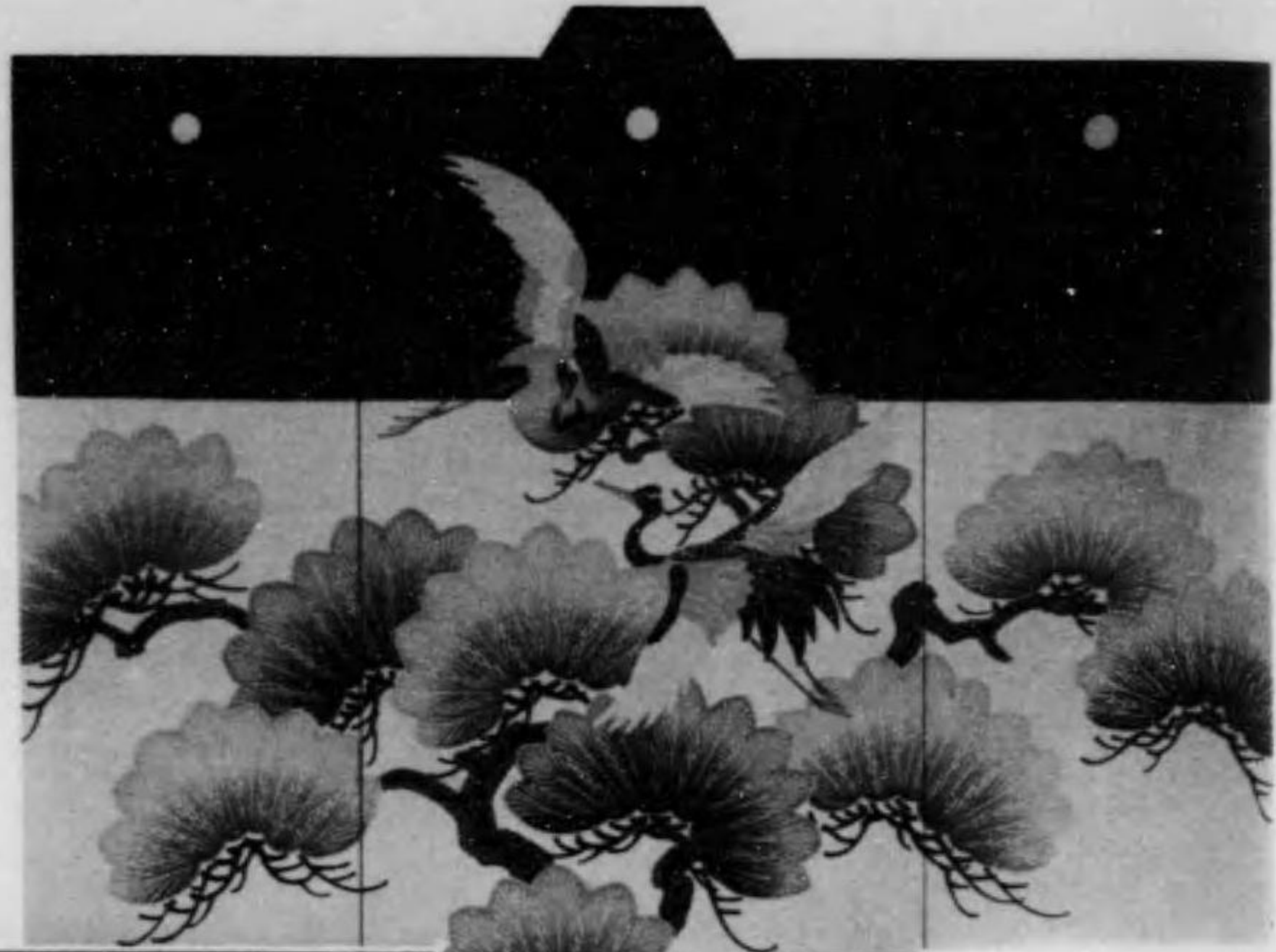
五人囃子



二百三十五

たてしさを





二百二十六

命
長
し

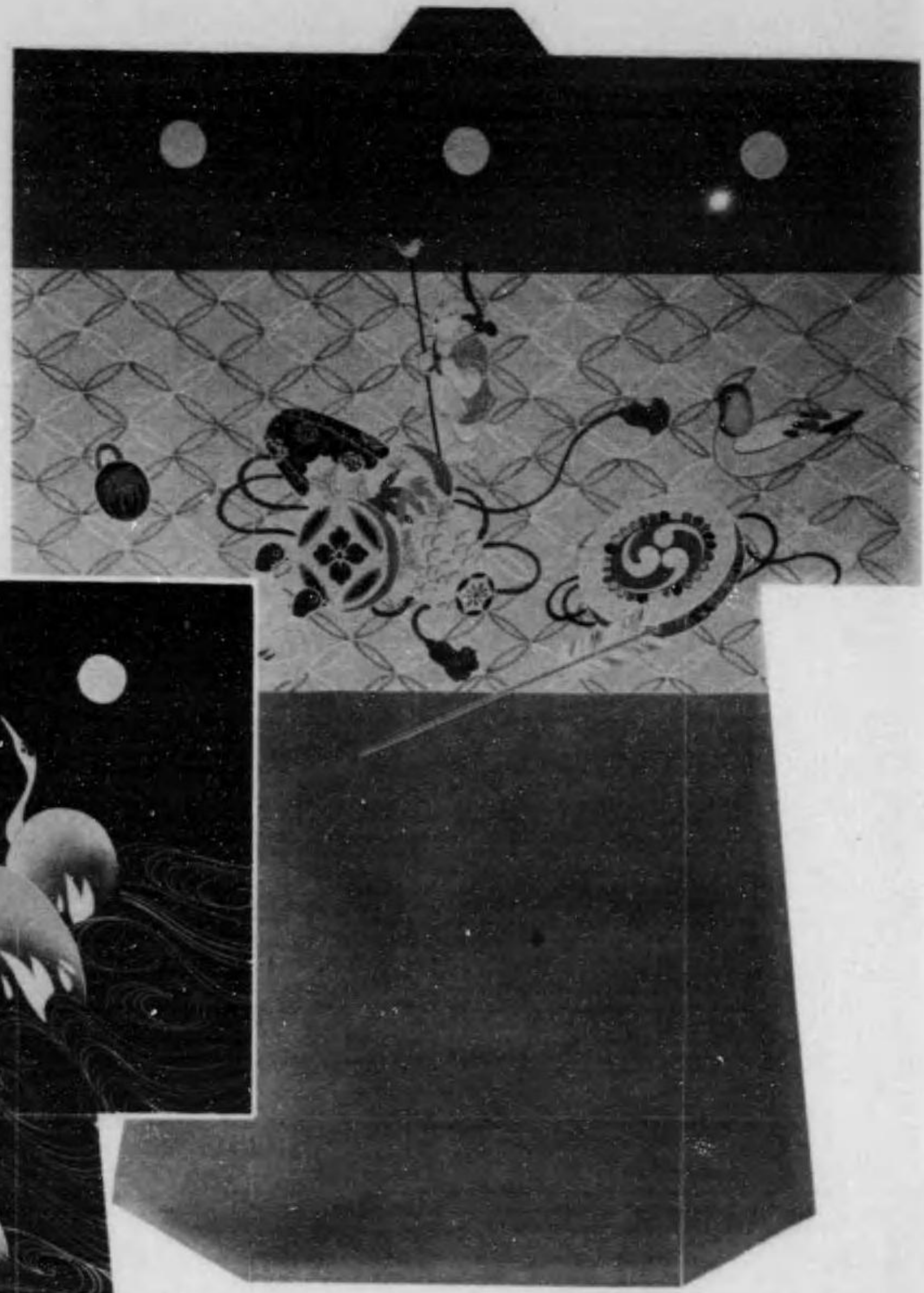


二百二十七

萬
歲
樂

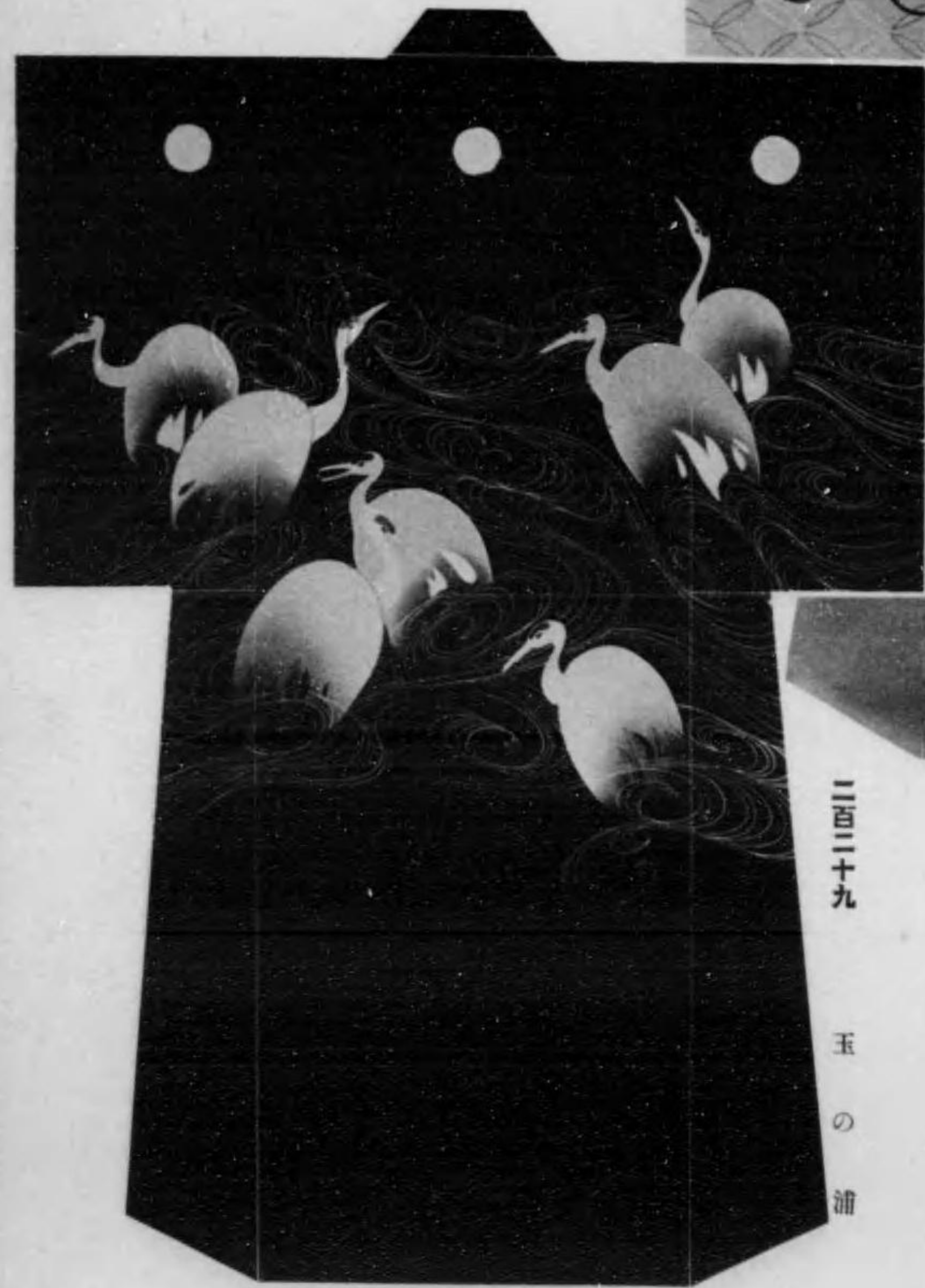
二百二十八

おどろきぐら



二百二十九

玉の浦



大正十四年九月五日印刷
大正十四年九月十日發行

不許
複製

編輯者 株式會社市田商店意匠部
發行所 京都市上京區寺町通二條南入十九番

印刷者 本田金之助

發行所 京都市寺町通二條南入 美術書肆 會社名 芸 艸 堂

發行所 東京市本郷區湯島一丁目一番地 美術書肆 會社名 芸 艸 堂 支店
電話(三六)三六〇〇番
電話(四三)四九〇〇番

終